

AVN-RB7

メモリーナビゲーション内蔵 SD/DVD/Bluetooth 7型WVGA AVシステム



取扱説明書

お買い上げいただき、ありがとうございます。

正しくご使用いただくために、この「取扱説明書」をよくお読みください。

また、お読みになった後も必要なときにすぐご覧になれるよう大切に保管してください。

お買い上げいただき、ありがとうございます

お客さまや他の人々の安全や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたいことを次のように表記します。

 **警告** … 人が死亡または重傷を負う可能性がある内容

 **注意** … 人が傷害を負う可能性がある内容

 **重要** … 機器の故障や破損を防ぐために
守っていただきたい内容

- ◆ 製品に添付されている各種説明書は必ずお読みください。
指示を守らなかったことによる不具合に対しては、当社は責任を負いかねます。
- ◆ 取扱説明書で使用している画面と実際の画面はデータの作成時期・種類等によって異なることがあります。
- ◆ 仕様変更などにより、本書の内容と本機が一致しない場合もありますのでご了承ください。
- ◆ 通信ユニットを接続している場合は、本書に記載されている注意事項も合わせてお読みになり、正しくお使いください。

クイックガイド ～このナビでできること～

ナビゲーションの基本操作や、目的地案内などの基本的な操作を記載しています。
まずはじめに、お読みください。

12 

さまざまな機能の設定についてはこちら

28 

ナビゲーション機能についてはこちら

58 

オーディオ機能についてはこちら

80 

ナビから電話の操作をするにはこちら (ハンズフリー機能)

98 

外部機器についてはこちら

106 

つながるサービス/エコ/バックアップ/配信データ/
システムチェックについてはこちら

115 

ソフトウェア更新についてはこちら

124 

地図データ更新についてはこちら

125 

知っておいて頂きたい参考情報を記載しています

126 

01 目次

安全上のご注意	6
ナビゲーション本体についてのご注意	6
通信ユニットについてのご注意	9
本書の見方	11

クイックガイド P.12

まず、はじめに	12
電源を入れる	12
ご利用ガイドについて	12
本体について	12
画面を消す	12
ナビと連携してドライブをもっと楽しく	13
メディアの出し入れ	13
つながるサービスについて	14
通信ユニットについて (接続時のみ)	15
利用規約に同意する	15
画面を操作する	16
メニュー画面	18
地図画面の見方	20
情報画面	22
設定画面	23
ナビの基本機能	24
文字の入力方法について	26

設定 P.28

ディスプレイ・画面の設定	28
ディスプレイの角度を調整する	28
画質を設定する	28
ライト点灯時の画面を設定する	28
画面のテーマカラーを設定する	28
映像画面に時刻を表示する	29
ピクチャーインピクチャーを表示する	29
オープニング画像を設定する	30
言語を設定する	30
音量を設定する	31
オーディオの音量を調整する	31
音声案内の音量を調整する	31
スイッチの操作音を調整する	32
ハンズフリーの音量を調整する	32
セキュリティ (ESN) を設定する	33
ESNとは	33
ESNの設定～ロック解除の流れについて	33
ESNを設定する	34
ロックを解除する	34
ESNの設定を解除する	35

ナビゲーションの設定を変更する	36
地図デザインを設定する	36
自転車位置マークを設定する	36
ナビ詳細設定を変更する	37
地点を設定する	40
メモリ地点について	40
メモリ地点を登録する	40
迂回メモリ地点について	40
迂回メモリ地点を登録する	41
オーディオの設定を変更する	42
ラジオアンテナを上げる／下げる	42
DVD初期設定を変更する	42
音質を調整する	43
Bluetooth®機器を設定する	47
Bluetooth®機能について	47
Bluetooth®機器を登録する	47
接続するBluetooth®機器を変更する	48
Bluetooth®機器の接続を切る	48
登録したBluetooth®機器の登録を削除する	48
登録したBluetooth®機器の情報を確認・変更する	49
Bluetooth®機能の設定を確認・変更する	50
エコ機能を設定する	51
エコ機能について	51
燃費を計算する	51
燃費を設定する	51
外部機器を設定する	52
バックアイカメラを設定する (接続時)	52
カメラ機能拡張BOXを設定する (接続時)	53
フロントアイカメラを設定する (接続時)	53
ETCを設定する (接続時)	54
ETC2.0サービスを設定する (接続時)	54
ステアリングスイッチを設定する	54
設定を初期化する	56

ナビゲーション ➡ P.58

地図の表示を切り替える	58
地図の縮尺を切り替える	58
地図の向きを切り替える	58
案内図を切り替える	59
拡大図を非表示にする	59
施設マークを表示する	59
施設表示画面の項目を変更する	60
施設の情報を見る	60
ハイウェイモード画面の見方	61
目的地を探す	62
名称で探す	62
住所で探す	62
履歴で探す	63
電話番号で探す	63
メモリ地点から探す	64
施設/ジャンルで探す	64
追加施設から探す	65
マップコードで探す	65
緯度経度から探す	65
フリーワード検索から探す	66
帰り先を目的地に設定する	66
提携駐車場を探す	66
目的地周辺の駐車場を探す	67
地図画面から探す	68
インターチェンジを指定する	68
目的地を追加する	69
目的地の順番を並べ替える	69
通過する道路を指定する	69
通過する道路を修正する	70
通過する道路指定を解除する	70
目的地を決めてルートを探索する	71
ルート情報（案内道路情報）の表示	71
到着予想時刻/残距離表示を切り替える	71
全ルートを再表示する	72
目的地案内を止める/再開する	72
目的地を削除する	72
目的地の履歴を削除する	72
ルートを再探索する	73
ルートを自動で再探索する	73
ルートの探索条件を変える	73
区間ごとの探索ルート条件を変える	73
地点を編集する	74
メモリ地点を修正する	74
メモリ地点を消す	74
迂回メモリ地点を修正する	74
迂回メモリ地点を消す	74

VICS機能について	75
VICSについて	75
VICS WIDEについて	75
統計データについて	75
VICS情報の提供内容について	76
VICS文字情報・図形情報を表示する	76
VICS交通情報の表示を設定する	76
VICS割り込み情報を設定する	76
VICS交通情報の表示について	77
緊急情報の表示について	78
気象・災害情報エリアの表示について	78
受信する放送局を変更する	79

オーディオ ➡ P.80

はじめに	80
再生できるオーディオの仕様について	80
ラジオを聞く	81
ラジオを聞く	81
交通情報放送を聞く	81
音楽ディスクを聞く	82
音楽ディスクを聞く	82
DVDを見る	83
操作画面（VIDEOモード）	83
操作画面（VRモード）	85
言語コード一覧	87
USBメモリの音楽を聞く/動画を見る	88
操作画面（音楽）	88
操作画面（動画）	89
SDカードの音楽を聞く/動画を見る	90
操作画面（音楽）	90
操作画面（動画）	91
iPodの音楽を聞く	92
iPodについて	92
操作画面	93
AUXを聞く/VTRを見る（外部入力）	94
Bluetooth®オーディオを聞く	96
Bluetooth®機器を接続する	96
操作画面	97

電話を使う (ハンズフリー) ➡ P.98

ハンズフリー接続する	98
ハンズフリーについて	98
電話帳データについて	98
携帯電話の電話帳データ転送について	99
手動で接続する	99
電話帳データを転送する	100
電話帳/履歴データの転送方法を 設定する	100
PBAPに対応している 携帯電話の場合	100
OPPに対応している携帯電話の場合	100
電話帳・履歴データを編集する	101
電話帳データを入力する	101
電話帳データを編集する	101
電話帳データを削除する	101
履歴データから登録する	102
履歴データを削除する	102
お気に入り登録する	102
お気に入りを削除する	102
電話をかける・切る・受ける	103
電話をかける	103
電話を切る	103
電話を受ける	103
着信中・通話中画面	104
操作画面 (着信中)	104
操作画面 (通話中)	105

外部機器をつなげる ➡ P.106

バックアイカメラを使う	106
バックアイカメラ	106
カメラ機能拡張BOXについて	107
フロントアイカメラを使う	108
フロントアイカメラ	108
ETCを使う	109
ETCについて	109
ETC2.0サービスを使う	110
ETC2.0サービスについて	110
割込情報について	110
ビーコンについて	110
割込情報 (ビーコン即時案内) を 表示する	111
ステアリングスイッチを使う	112
ハンズフリー・オーディオ機能 共通の操作	112
オーディオ機能の操作	112
ハンズフリー機能の操作	114
地図画面の操作	114

便利な機能 ➡ P.115

つながるサービスを利用する	115
つながるサービスの有効期限を 確認する	115
配信メッセージについて	115
Q&A	117
エコ機能を使う	118
平均燃費、燃費の履歴をグラフで 表示する	118
履歴を編集する	118
エコ運転評価を表示する	118
バックアップ機能を使う	119
バックアップ機能について	119
SDカードにバックアップ	119
配信データをダウンロードする	121
自車位置マークをダウンロードする	121
システムチェック画面を確認する	122

ソフトウェア更新 ➡ P.124

ナビのソフトウェアを更新する.....	124
ソフトウェアを更新する.....	124
ソフトウェアのライセンス情報を 確認する.....	124

地図更新 ➡ P.125

地図データを更新する.....	125
自動地図更新について.....	125

ご参考 ➡ P.126

対応メディア・データの仕様.....	126
再生できる圧縮ファイルと 対応メディア.....	126
再生できる圧縮ファイルの 仕様について.....	127
ディスクの仕様.....	130
USBメモリの仕様.....	133
SDカードの仕様.....	134
iPodの仕様.....	135
Bluetooth®の仕様.....	135
オープニング画像用データの仕様.....	135
知っておいていただきたいこと.....	136
道路管理者等からのお知らせとお願い....	136
GPSの測位について.....	138
本機で使用するデータについて.....	138
免責事項.....	138
再生時の注意事項について.....	139
液晶パネルについて.....	139
電装品の使用について.....	139
Bluetooth®機器使用上の 注意事項について.....	139
ディスクの取り扱いについて.....	140
お手入れについて.....	141
本機のお手入れについて.....	141
アンテナのお手入れについて.....	141
バッテリーの交換について.....	142
バッテリーの交換時について.....	142
バッテリーの交換について.....	142
地図収録データについて.....	143
地図データについて.....	143
地図データベースについて.....	143
市街図収録都市リスト.....	144

契約約款/商標について.....	146
VICS 情報有料放送サービス契約約款.....	146
商標・著作権について.....	147
お問い合わせ先について.....	148
修理に関するお問い合わせ.....	148
メールでのお問い合わせ.....	148
故障とお考えになる前に.....	148
VICS・ITSスポットの お問い合わせ先について.....	149
仕様.....	150
さくいん.....	152

01 安全上のご注意

ナビゲーション本体についてのご注意

▲ 警告

- **本機はDC12V⊖アース車専用です**
大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの24V車で使用しないでください。
火災の原因となります。
- **実際の交通規則に従って走行してください**
ナビゲーションによるルート案内のみに従って走行すると実際の交通規則に反する可能性があり、交通事故の原因となります。
- **運転者は走行中に操作をしないでください**
必ず安全な場所に停車させてから操作してください。
交通事故の原因となります。
- **本機を使用するために禁止された場所に駐・停車しないでください。**
交通事故の原因となります。
禁止された場所に駐・停車することは法律で禁止されています。
- **運転者は走行中に画面を注視しないでください**
前方不注意となり事故の原因となります。
運転者が走行中に画面を注視することは法律で禁止されています。
- **運転者は走行中にビデオを見ないでください**
前方不注意となり事故の原因となります。
ビデオは安全のため、走行中は表示されません。
ビデオを見るときは、必ず安全な場所に停車させて、サイドブレーキをかけてください。
- **運転者は走行中に携帯電話（スマートフォン）や外部入力機器を操作しないでください**
交通事故の原因となります。
運転者が走行中に携帯電話を使用することは法律で禁止されています。
- **運転中は、安全運転の妨げにならない音量に設定してください**
車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。
- **ディスクやSDカードの差し込み口に異物を入れないでください**
火災や感電の原因となります。
- **本機を分解したり、改造しないでください**
事故、火災、感電の原因となります。
- **機器内部に水や異物を入れないでください**
発煙、発火、感電の原因となります。

警告

● **故障や異常の状態のまま使用しないでください**

次のような異常が発生した場合、ただちに使用を中止し、販売店に相談してください。

- ・音が出ない
- ・水がかかった
- ・煙が出る
- ・変な匂いがする
- ・音声が割れる、ゆがむ

事故、火災、感電の原因となります。

● **雷が鳴りだしたら、アンテナ線や本機に触れないでください**

落雷により感電の危険性があります。

● **ヒューズを交換する時は、必ず規定容量（アンペア数）のヒューズを使用してください**

規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災の原因となります。

● **取り付け場所を変更するときは、安全のためお求めの販売店へ依頼してください**

取り外し、取り付けには専門技術が必要です。誤った取り扱いをすると、火災や故障の原因となります。

● **接続したポータブルオーディオや接続コードを、SRSエアバッグの展開を妨げるような場所に設置しないでください。**

SRSエアバッグが正常に作動しなくなったり、SRSエアバッグが展開したときにポータブルオーディオが飛ばされるなどにより、死亡・重傷に至ることがあります。

SRSエアバッグ展開場所については、車の説明書をご覧ください。

● **ポータブルオーディオや接続コードを、運転の邪魔にならない場所に避ける、または邪魔にならない場所で固定してください。**

運転に支障をきたし、交通事故の原因となります。

⚠ 注意

- **本機に強い衝撃を与えないでください**
故障の原因となります。
- **ディスク差し込み口に手や指を入れないでください**
けがの原因となることがあります。
- **ディスプレイの角度調整時や収納時に、手や指を挟まないようにご注意ください**
けがをしたり、故障の原因となります。
- **ディスプレイにジュースなどをこぼしたときは、すぐにふき取ってください**
そのまま放置しておく、故障の原因となります。
- **ディスプレイを手で閉じないでください**
ディスプレイが損傷するおそれがあります。
- **ディスプレイを開けたときに、ディスプレイの上にコップや缶などの物を置かないでください**
ディスプレイが損傷するおそれがあります。
- **メディアを出し入れするとき以外はディスプレイを閉じてください**
熱やホコリにより、故障の原因となることがあります。
- **本機の放熱部に手を触れないでください**
放熱部の熱でやけどをする場合があります。
- **エンジンをかけた状態でご使用ください**
バッテリー上がりの原因となります。
- **本機を車載用以外で使用しないでください**
感電やけがの原因となることがあります。
- **電源ON時は、音量に注意してください**
突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。
- **極端な高温や低温でのご使用は誤作動や故障の原因となります**
とくに夏期は車内が高温になることがありますので、窓を開けるなどして温度を下げてからご使用ください。
- **携帯電話やiPodなどの外部機器や、メディアを車内に放置しないでください**
直射日光の当たるところに長時間放置すると、高温により変形、変色したり、故障するおそれがあります。

⚠ 重要

- ディスプレイを開けるときは、本機がシフトレバーに当たらないように、切り替えてから操作してください。
- ディスプレイの角度を調整するときは、シフト操作の妨げにならない位置に設定してください。
- 接続コードや外部入力機器に手や足などを引っ掛けたりしないよう注意してください。
接続コードや外部入力機器の破損につながるおそれがあります。

通信ユニットについてのご注意

警告

● 設置場所を変更しないでください

エアバッグの近くに取り付けると、SRSエアバッグの動作により通信ユニットが飛ばされたりして死亡事故の原因となります。

また、直射日光やヒーターの熱風が直接当たる場所や水、結露、ほこり、油煙が混入する所に取り付けると、発煙や火災、故障の原因となることがあります。

● 故障や異常のまま使用しないでください

万一、内部に異物が入った・水がかかった・煙が出る・変なおいがするなどの異常が起きた場合は、ただちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。

そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となります。

● 分解や改造をしないでください

故障、発火、感電、傷害の原因となります。

通信ユニットの改造は電波法および電気通信事業法違反になります。

● 液体で濡らさないでください

発煙・発火・感電の原因となります。

● 通信ユニットやケーブルの上に物を置かないでください

破損や故障、火災の原因となります。

● 接続端子に手や指、異物を入れないでください

けが・感電・火災・故障の原因となります。

● 通信ユニットは、電波障害により電子機器や医療機器に影響を及ぼすおそれがあります

植込み型医療機器を使用している方は、通信ユニットから約15cm以内の範囲に植込み型医療機器の装着部位が近づかないようにしてください。

サービスご利用時などに通信ユニットの電波が植込み型医療機器の作動に影響を与えるおそれがあります。

植込み型医療機器以外の医療電気機器を使用している方は、通信ユニットの電波が医療電気機器の作動に影響を与える場合があるため、医療電気機器製造業者などへ影響を確認してからご使用ください。

● 医療機関や医療用車両（救急車）などでは、以下を守ってください

通信ユニットの電波により、医用電気機器に影響を与えるおそれがあります。

・ 近くに医用電気機器があるときには、通信ユニットの電源を入れないでください。

・ 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示にしたがってください。

⚠ 注意

● 強い衝撃を与えないでください

落としたり、ぶつけたり、踏みつけたりするなど強い衝撃を与えないでください。破損や故障の原因となります。

● 通信ユニットに貼ってあるシールは、はがしたり、汚したり、消したりしないでください

通信ユニットに貼ってあるシールは、電波法および電気通信事業法に則り認証されたことを証明するものです。絶対にはがさないでください。また、汚したり、消したりしないでください。

● 通信ユニットの近くに金属製品を置かないでください

通信ユニットの内蔵アンテナ付近に金属があると、アンテナ感度が低下したり、通信が正常にできなくなります。

● 揮発性のものをかけない、ゴム・ビニール製品を接触させないでください

殺虫剤をかけたり、ベンジンやシンナーなどで拭いたり、ゴム・ビニール製品を長時間接触させると、変質や変色の原因となります。

● 電源が供給されている状態の通信ユニットに長時間触れないでください

低温やけどの原因となります。

● 海外で使用しないでください

日本国内のみで使用可能です。

● 通信ユニットを車載用以外で使用しないでください

通信ユニットはパソコンなどに接続してご利用することはできません。

● 通信ユニットは本機のみで利用可能です

他のカーナビゲーションと入れ替えて利用したり、複数のカーナビゲーションで利用することはできません。

⚠ 重要

【免責事項について】

- 地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意、または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 通信ユニットの使用、または使用不能から生ずる付随的な損害（記録内容の変化・消失、事業の中断など）に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

02 本書の見方

各スイッチの操作を次のように表記します。

「音声出力」…タブスイッチ (画面に表示されるスイッチ)

案内音声設定…タッチスイッチ (画面に表示されるスイッチ)

現在地…パネルスイッチ (パネルに配置されたスイッチ)



操作の前に

準備や条件など、操作する前に
知っておいていただきたいこと

操作手順

操作手順はスイッチを並べて表記します。

(例) **現在地** ⇨ **ナビ** ⇨ **設定** ⇨ … ⇨ **案内開始**

ワンポイント

機能の仕様やアドバイスなど
知っておいていただきたいこと

06 オーディオの語

ラジオアンテナを上げる ／下げる

操作の前に

- ラジオアンテナを下けたまま、エンジンスイッチをOFF (LOCK) にした場合、次にエンジンスイッチをACC、またはONにしてもラジオアンテナは、下がったままになります。ラジオアンテナを上げる場合は、【ラジオアンテナを上げる】に設定してください。

操作手順

MENU ⇨ **設定** ⇨
車両システム ⇨
ラジオアンテナ設定 ⇨
ラジオアンテナを上げる、または
ラジオアンテナを下げる

ワンポイント

- ラジオアンテナを下けた状態では、FM VICS情報(→P.75)を受信できません。FM VICS情報を受信する場合、ラジオアンテナを【ラジオアンテナを上げる】に設定してください。

まず、はじめに

電源を入れる



エンジンスイッチを
ACCまたはONにする

エンジンスイッチを
OFF (LOCK) にすると、
本機の電源が切れます。



◆ オープニング画面

管理者の設定により、
ご利用ガイドが
表示されます。

プログラム読み込み画面⇒オープニング画面
の順に表示されます。
プログラム読み込み画面表示中は、本機を操作
しないでください。



ワンポイント

- エンジンスイッチがONの状態では、ナビの電源を切ることができません。

ご利用ガイドについて

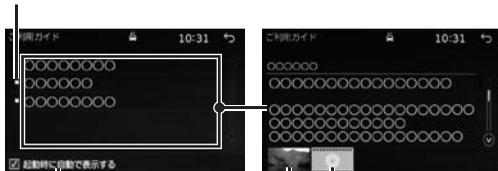
管理者の設定により、本機を起動した
ときやメニュー画面 (→P.18) から
表示されます。
ご利用の際に知っていただきたいこと
が表示されることがあります。



ワンポイント

- メッセージ閲覧中は、オーディオが
OFFになります。
- ハンズフリー通話中は、ご利用に
なれません。

未読のメッセージ



起動時に自動で表示
※OFFのときは前回、
最後に表示していた
画面を表示

添付動画を再生
添付画像を表示

本体について



④

①

②

③

① MENU

- ・メニュー画面を表示
- ・オーディオOFF(消音) **長押し**

② 現在地

- ・現在地を表示 (→P.20)
- ・フロントアイカメラ(接続時)の映像を表示 **長押し**

③ - +

オーディオやハンズフリーの音量を調整

④ セキュリティインジケータ

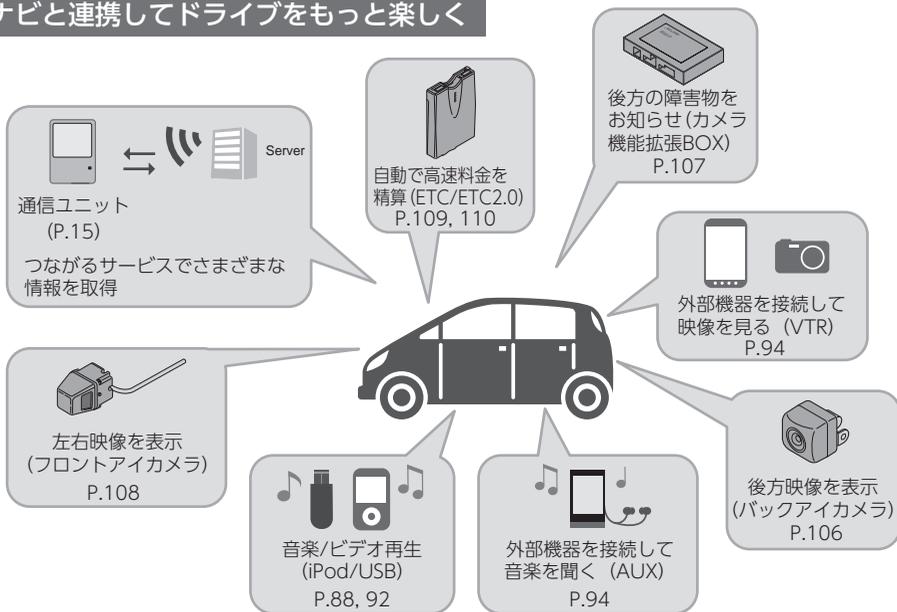
ESN設定時、エンジンスイッチをOFF (LOCK)
にすると点滅 (→P.34)

画面を消す

MENU ⇨ 設定 ⇨ 画面OFF

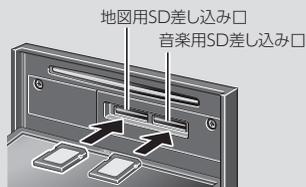
- **現在地** / **MENU** のいずれかを押すと画面を再表示します。

ナビと連携してドライブをもっと楽しく



メディアの出し入れ

MENU ⇨ **EJECT** ⇨ **DISC**、または
地図/AV ⇨ **メディアを入れる** ⇨ **CLOSE**



ワンポイント

- 1 地図用SDを取り出した状態で、車のバッテリーとの接続が断たれた場合、エンジンスイッチをACC、またはONにするとメッセージが表示されます。次の手順で地図用SDを入れてください。

現在地 ⇨ **地図用SDを、地図用SD差し込み口に入れる**

注意

- 1 メディアの差し込み途中に、**CLOSE** に触れないようご注意ください。ディスプレイが閉じ、手や指を挟むおそれがあります。
- 1 本機からメディアを取り出すときは水平方向に引き出してください。
ディスクに傷がつき、音とびしたり、SDメモリーカードを破損するおそれがあります。
- 1 メディアを取り出す際には必ず取り出す対象のスイッチを押してください。
データが破損するおそれがあります。

重要

- 1 メディアが押し出された状態のままディスプレイを閉じないでください。
本機およびメディアが破損するおそれがあります。
- 1 地図用SD差し込み口に同梱の地図用SD以外のSDメモリーカードを挿入しないでください。
- 1 地図用SDのフォーマット（初期化）は行わないでください。
本機がご利用いただけなくなります。

つながるサービスについて

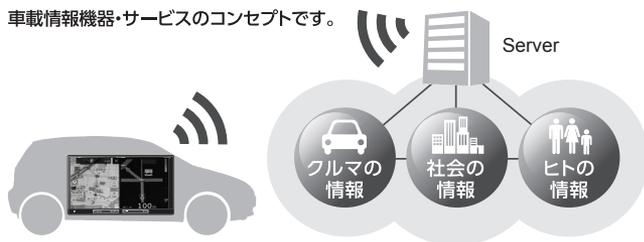
本機は、通信ユニットを接続した場合、

当社のつながるサービス **Future Link®** を利用することができます。

自動地図更新	全国の道路の地図差分データ（更新が必要な部分のみを収録したデータ）を配信し、本機の地図データを更新します。（→P.125）
サーバー情報検索	サーバーの最新情報を利用した目的地検索ができます。 ・フリーワード検索（→P.66） ・住所（→P.62）／電話番号（→P.63）／ジャンル検索（→P.64） ・周辺施設表示（→P.59）
目的地周辺駐車場検索	目的地の2km手前で、最新の目的地周辺駐車場の満空情報を表示します。（→P.67）
配信メッセージ	本機に関する情報をお知らせします。（→P.116）
自転車位置マーク配信	自転車位置マークをサーバーからダウンロードして、本機に追加できます。（→P.121）

Future Link®

「人」「クルマ」「社会」のデータをつなぎ合わせて、
新たなモビリティライフを提供する
車載情報機器・サービスのコンセプトです。



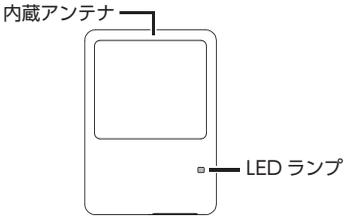


通信ユニットについて（接続時のみ）

警告

- 通信ユニットの取り付けは、安全のため必ず、お買求めの販売店に依頼してください。
- 通信ユニットを取り付ける際は、次の点に注意してください。
 - ・商品に付属の「取付説明書」の指示にしたがい、正しく配線すること
 - ・運転の邪魔にならない場所で固定すること
 - ・SRSエアバッグの展開を妨げるような場所に設置しない

<通信ユニット 各部の名称>



ワンポイント

- 通信ができるようになると、LEDランプが緑色に点灯します。
- LEDランプの色が緑色以外の場合は、「Q&A」（→P.117）をご覧ください、通信ユニットの状態をご確認ください。
- エンジンスイッチをOFF(LOCK)にすると、LEDランプは消灯します。

■ 本機と通信ユニットを接続する

- ① エンジンスイッチをACCまたはONにする。
- ② ネットワークが見つると、通信ができるようになり、次のアイコンが表示されます。



<表示されるアイコンについて>

アイコン	状態
	通信ユニットを起動中
	ネットワーク圏内
	サーバーへ通信中
	ネットワーク圏外
	通信ユニットの有効期限が切れているため、サービスを利用できない



ワンポイント

- エンジンスイッチをACCまたはONにしてから、通信ができる状態になるまで約30秒～60秒かかることがあります。
- 接続が完了すると、自動的にデータ通信を開始する場合があります。
- システムチェック画面からサーバーと通信ユニットの接続状態を確認することができます。
- 屋内やトンネルなど、電波が届きにくい場所で利用している場合、通信が困難になることがあります。
- サーバーと接続ができない場合は、ネットワーク圏内になる場所まで車を移動してください。

利用規約に同意する

本サービスを初めて利用するときは、利用規約の同意が必要です。

通信ユニットを接続した状態で、エンジンスイッチをACC またはONにすると、利用規約が表示されます。

利用規約を確認する ⇨ **同意する**



ワンポイント

- **個人情報保護方針について** にタッチすると、個人情報保護方針の規約を表示します。利用規約と個人情報保護方針をご確認・ご理解のうえ、**同意する** にタッチしてください。個人情報保護方針の詳細、お問合せ先については当社ホームページの「個人情報保護方針」（<https://www.denso-ten.com/jp/>）をご覧ください。

画面を操作する

▲重要

- 画面保護のため、指でタッチしてください。
- ボールペンの先など、先端の硬いものや、とがったもので操作しないでください。故障の原因となります。
- 本機のタッチパネルは静電容量方式を採用していますので、使用時は下記にご注意ください。
 - ・ 手袋などを着用して操作したり、市販のフィルム等を貼ると、反応しなくなることがあります。
 - ・ タッチパネルや指が濡れた状態では、タッチスイッチが正常に動作しない場合があります。動作異常が起きた場合は、濡れた部分を拭き取り、エンジンスイッチをOFF(LOCK)にし、再度エンジンスイッチをACCまたはONにしてください。
- 本機の近くで強力な電氣的ノイズを発生する電気機器を使用すると、その影響でタッチ操作不能などの異常が発生する場合があります。その場合、電気機器を遠ざけるか、使用を控えてください。
例) インバータ、イオン発生器など

■ 操作条件について

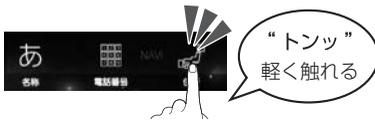
- 走行中は安全上の配慮から操作できない機能があります。安全な場所に停車し、パーキングブレーキをかけてから操作を行ってください。
 - ・ 操作できないスイッチは色が変わり、選択することができません。
- 管理者の設定により、ご利用できない機能があります。
 - ・ 本書に記載があっても、実際の画面にはスイッチが表示されていない場合があります。



ワンポイント

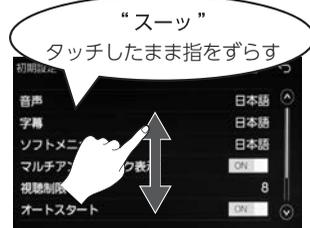
- 地図画面のスライド・フリック操作のする/しないを設定できます。「ナビ詳細設定を変更する」(→P.37)

■ タッチ操作



- ○○ (タッチスイッチ) で記載した手順は、タッチ操作で操作してください。
- 地図画面でタッチ操作すると、タッチした場所が画面の中心となるように地図が動きます。

■ スライド操作



- 画面にタッチしたまま指をずらすと、指の動きにあわせて、画面が動きます。

フリック操作



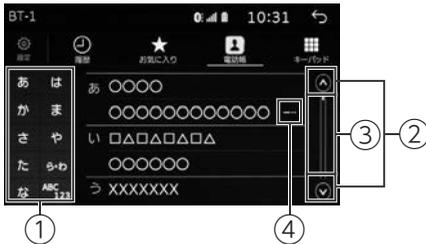
- 画面にタッチし指を軽くはじくように払うと、払った方向に画面が動きます。

ドラッグ操作



- 画面にタッチしたままなぞると、指の動きに合わせて、スイッチが動きます。

リスト画面の操作



番号	内容
①	<ul style="list-style-type: none"> ・ あ ~ ら・わ のいずれかにタッチすると、行を切り替え ・ 続けてタッチすると、「あ→い→う」とリストを移動
②	1ページずつリストを移動
③	タッチや、フリック、スライド操作をすると、リストを移動
④	<ul style="list-style-type: none"> ・ リストに表示されている名称の文字数が多い場合、表示範囲を切り替え ・ 再度タッチすると、先頭に戻る

ピンチ操作



- 画面に2本の指をタッチしたまま広げる(ピンチアウト)と、地図が拡大し、狭める(ピンチイン)と、地図が縮小します。

タブの切り替え



番号	内容
①	タブが表示されている場合、タブを表示したまま画面を切り替え

メニュー画面

MENU を押す



オーディオメニュー

各オーディオソース画面を表示します。



ラジオを受信
(→P.81)



音楽ディスク/DVDを再生
(→P.82, 83, 85)



Bluetooth機器に収録した
音楽を再生 (→P.97)



USBメモリやiPodに
収録した音楽や動画
(USBメモリのみ) を再生
(→P.88, 89, 93)



VTR機器、ポータブル機器を再生
(→P.95)



交通情報を受信
(→P.81)



SDカードに収録した音楽や
動画を再生 (→P.90, 91)



各オーディオソースの並び替え

ナビゲーションメニュー

さまざまな方法で目的地を検索・設定します。



施設名や地名を入力して検索
(→P.62)



管理者により追加された施設を
目的地に設定
(→P.65)



電話番号を入力して検索
(→P.63)



緯度経度を入力して検索
(→P.65)



住所を選択して検索
(→P.62)



登録したメモリ地点を
目的地に設定
(→P.64)



マップコードを入力して検索
(→P.65)



過去に目的地設定した
履歴から検索
(→P.63)



施設のジャンルから検索
(→P.64)



さまざまな単語から検索
(→P.66)



登録した帰り先を目的地に設定
(→P.66)



各検索方法の並び替え

■ ディスプレイの角度を変えたり、メディアを出し入れする



ディスプレイの角度を調整 (→P.28)

メディアの出し入れ (→P.13)

● メディアが挿入中の場合は、
アイコンが緑色で表示されます。

■ メニュー画面のスイッチを並び替える



① 移動したいスイッチにタッチ

② スイッチを移動

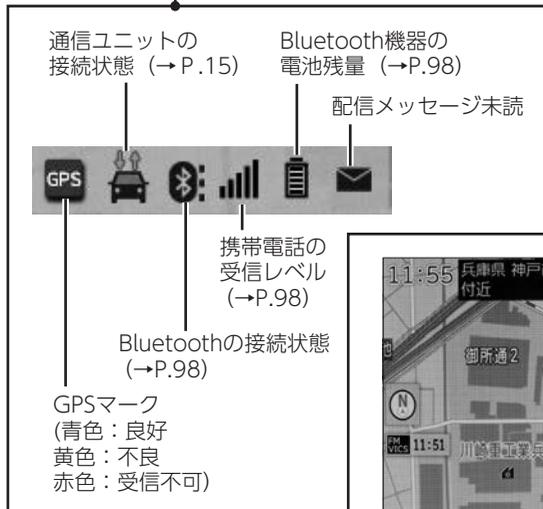
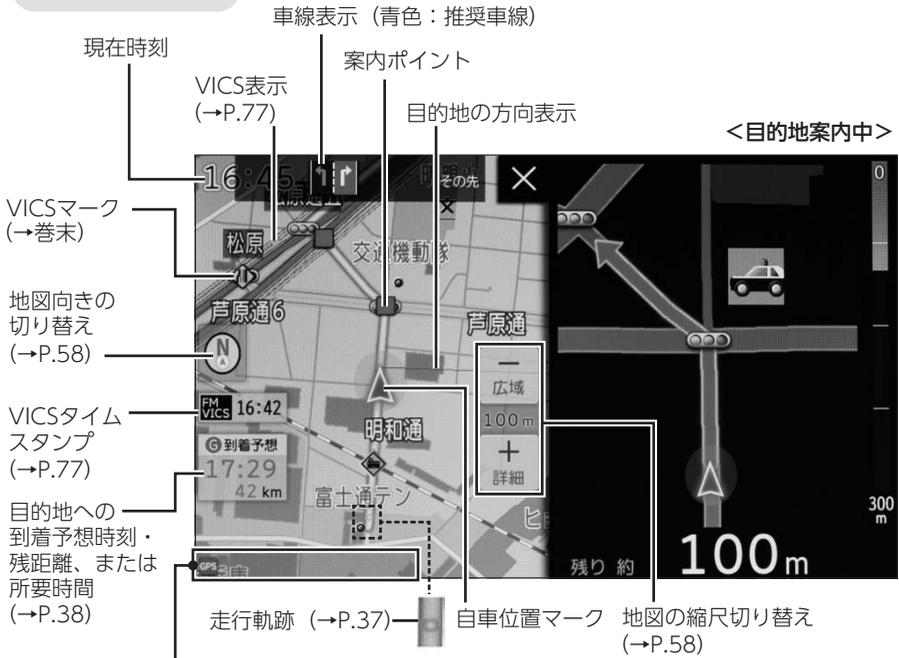
● ドラッグ操作でもスイッチを
移動できます。(→P.17)

③ 完了したらタッチ

②

地図画面の見方

現在地 を押す

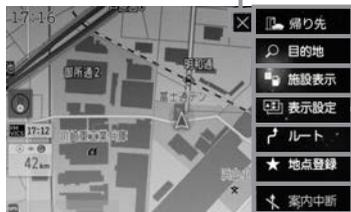




ナビメニュー

目的地の検索・設定や地図の表示の設定などができます。

ナビメニューを閉じる



帰り先を目的地に設定 (→P.66)
帰り先を登録する (→P.24)

目的地を検索 (→P.62)

地図に施設マークを表示 (→P.59)

地図の表示設定 (→P.59, 118)
VICs交通情報の表示設定 (→P.76)

案内ルートを変更 (→P.72, 73)

現在地をお気に入りの地点
(メモリ地点) に登録 (→P.40)

ルート案内を中断/再開

オーディオコントローラー

オーディオの操作ができます。

●映像を伴わないオーディオソースの場合

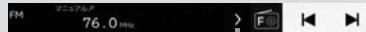
●映像を伴うオーディオソースの場合

オーディオ操作画面を表示



- ・ラジオの周波数、曲 (ファイル) を切り替え
- ・タッチし続けると、曲 (ファイル) を早送り/早戻し
- ・"ピッ"と音がするまでタッチすると、ラジオの放送局を自動で選局

放送局名、曲名などの情報を表示



情報を非表示

初めて操作したときは、メッセージが表示されます。

- ・ **OK**: 本機の電源が入っている間は、次回このメッセージを表示しない
- ・ **次回表示しない**: 次回からこのメッセージを表示しない

オーディオ操作画面を表示



- ・DVDのチャプター、映像ファイルを切り替え
- ・タッチし続けると、映像を早送り/早戻し

ピクチャーインピクチャーを表示 (→P.29)

初めて操作したときは、メッセージが表示されます。

- ・ **OK**: 本機の電源が入っている間は、次回このメッセージを表示しない
- ・ **次回表示しない**: 次回からこのメッセージを表示しない

●オーディオコントローラーにタッチし、右にフリックすると非表示にできます。



オーディオコントローラーを表示

情報画面

MENU ⇨ **情報** にタッチ

メニュー画面



情報画面



ページを切り替え



ダイヤル画面を表示
(→ P.103)
※同梱のマイクを接続しているとき



メッセージ一覧画面を表示
(→ P.116)



通信サービス画面を表示
(→ P.115)



地図データ画面を表示



VICS画面を表示
(→ P.76, 79, 111)
※ETC2.0(DSRC)ユニットを接続しているとき



VICS画面を表示
(→ P.76, 79)
※ETC2.0(DSRC)ユニットを接続していないとき



システムチェック画面を表示
(→ P.122)



ソフトウェア更新画面を表示
(→ P.124)



エコナビ情報画面を表示
(→ P.118)



オープンソフトウェア情報画面を表示
(→ P.124)



ETCメニュー画面を表示(→ P.109)
※ETCユニット/ETC2.0(DSRC)ユニットを接続しているとき



① 通信サービス利用規約 通信サービスの利用規約画面を表示(→ P.15)
※利用規約未同意時

設定画面

MENU ⇨ 設定 にタッチ

メニュー画面



設定画面



⇒ P.28

⇒ P.12

音声出力

案内音声設定	→ P.31
操作音設定	→ P.31
ハンズフリー音量設定	→ P.32

ナビ

ルート編集	→ P.68, 69, 70
メモリ地点登録・編集	→ P.40, 74
ナビ詳細設定	→ P.37

デザイン

オープニング画像設定	→ P.30
テーマカラー設定	→ P.28
地図デザイン設定	→ P.36
自車位置マーク設定	→ P.36

Bluetooth

Bluetooth機器登録・接続	→ P.47
------------------	--------

セキュリティ

設定初期化	→ P.56
ESN設定	→ P.34

車両システム

ステアリングスイッチ設定	→ P.54
ラジオアンテナ設定	→ P.42
カメラ設定	→ P.52 ^{※1} → P.53 ^{※2}

※1 バックアイカメラを接続しているとき

※2 カメラ機能拡張BOXやフロントアイカメラを接続しているとき



ナビの基本機能

帰り先を登録

帰り先の場所を登録しておくとお出かけ先から帰り先までのルートがカンタンに設定できます。

- ① **[MENU]** を押す。
- ② **設定** にタッチ。
- ③ **ナビ** にタッチ。
- ④ **メモリ地点登録・編集** にタッチ。
- ⑤ 帰り先の **登録** にタッチ。
- ⑥ 登録方法を選択。
- ⑦ **セット** にタッチ。



目的地を検索 (⇒P.62)

ここでは、名称で検索する例をご紹介します。

- ① **[MENU]** を押す。
- ② **名称** にタッチ。
- ③ 施設名称や地名を入力。
- ④ **検索** にタッチ。



- ⑤ 目的地を選択 ⑥ 目的地を決定

ルートを確認・選択 5つのルートを比較して選ぶことができます。

目的地周辺駐車場検索の ON/OFF (→P.67)

※通信ユニットを接続しているとき



5つのルートの距離・料金・所要時間・エコ度を表示

おすすめ	時間・距離・道路形状等、総合的に最も推奨するルート
有料優先	有料道路を優先的に利用するルート
一般優先	なるべく有料道路を利用しないルート
距離優先	距離の短いルート
別ルート	おすすめで探索されたルートと違う道を利用するルート



ルート案内

ルート案内中は下記のような画面でドライブをサポートします。

拡大図

交差点や高速の入り口などが近づくと自動で拡大表示



ターンリスト

3つ先までの分岐ポイントを表示



レーンリスト

推奨レーンがある場合、700m手前から推奨レーンを表示

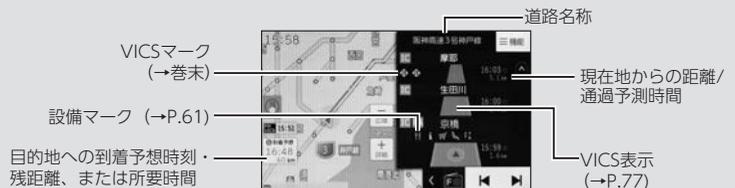


案内ポイント

走行推奨レーン
(青色)

ハイウェイモード

高速道路走行時に渋滞情報や、サービスエリア・パーキングエリアの情報を表示



案内を中断・再開することができます。

- ① **現在地** にタッチ。
- ② **機能** にタッチ。
- ③ **案内中断** にタッチ。案内を中断中に **案内再開** にタッチすると案内を再開します。

メモリ地点を登録 (⇒P.40)

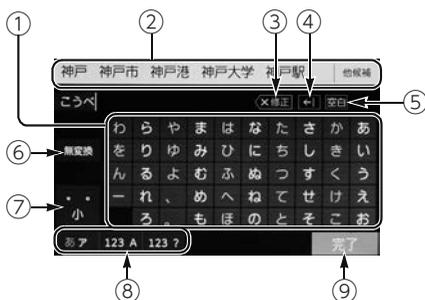
お気に入りの場所を登録しておく、次回から目的地がカンタンに設定できます。

- ① **MENU** を押す。
- ② **設定** にタッチ。
- ③ **ナビ** にタッチ。
- ④ **メモリ地点登録・編集** にタッチ。
- ⑤ メモリ地点の **登録** にタッチ。
- ⑥ 登録方法を選択。
- ⑦ **セット** にタッチ。
- ⑧ **完了** にタッチ。



文字の入力方法について

■かな・漢字入力時



■アルファベット・数字入力時



番号	内容
①	文字を入力
②	<p>変換候補から変換する漢字を選択 ・ 変換候補にない漢字に変換する場合は、他候補 にタッチすると、変換リストを表示</p> <p>変換する文字の範囲を変更</p>  <p>変換する漢字を選択</p>
③	一文字ずつ消去
④	カーソル位置を移動
⑤	カーソル位置に空白を入力
⑥	かな入力時、ひらがなのままで確定
⑦	濁音、半濁音、促音を切り替え

番号	内容
⑧	<p>入力モードを「ひらがな」に切り替え</p> <p>入力モードを「カタカナ」に切り替え</p> <p>入力モードを「アルファベット」「数字」に切り替え</p> <p>入力モードを「数字」「記号」に切り替え</p>
⑨	入力を完了
⑩	全角と半角を切り替え
⑪	大文字と小文字を切り替え

MEMO



ク
イ
ツ
ク
ガ
イ
ド

01 ディスプレイ・画面の設定

ディスプレイの角度を調整する

操作手順

MENU → **EJECT** →
お好みの角度に調整

画質を設定する

操作手順

MENU → **設定** → **画質調整**
→ **各項目を設定**

- 映像画面のときは、各オーディオソースの操作画面 → **機能** → **各種切替** → **画質調整** の順にタッチすると、画質調整画面を表示します。

- 次の項目を設定できます。
 - ・色合い (映像画面時のみ)
 - ・色の濃さ (映像画面時のみ)
 - ・コントラスト
 - ・明るさ



ワンポイント

- 昼画・夜画に分けて調整できます。

ライト点灯時の画面を設定する

ライトの点灯・消灯により〈昼画表示〉と〈夜画表示〉が切り替わります。



操作の前に

- ライトの点灯・消灯に合わせて切り替わらない場合は、手動で〈昼画表示〉と〈夜画表示〉を切り替えてください。

操作手順

MENU → **設定** → **画質調整**
→ **昼 / 夜画面**



- ライト点灯時に **昼 / 夜画面** にタッチすると、常時昼画を表示。
- ライト消灯時に **昼 / 夜画面** にタッチすると、常時夜画を表示。

画面のテーマカラーを設定する

メニュー画面のデザインを変更できます。

操作手順

MENU → **設定** → **デザイン**
→ **テーマカラー設定** → お好みの設定を選択

映像画面に時刻を表示する

操作手順

各オーディオ操作画面の **三機能** → **各種切替** → 映像画面の時刻表示の ON/OFF を選択

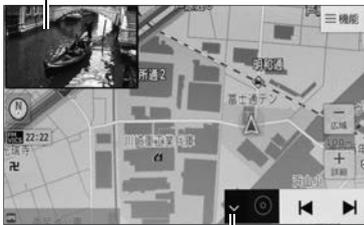
ピクチャーインピクチャーを表示する

地図画面にDVDなどの映像を小画面で表示することができます。

操作手順

現在地 → **^**

全画面の映像を表示



ピクチャーインピクチャーの表示を解除

ワンポイント

● 次のような場合は、ピクチャーインピクチャーを表示できません。

- ・ 交差点拡大図表示中
- ・ 高速分岐案内表示中
- ・ 高速入口案内表示中
- ・ レーンリスト表示中
- ・ ターンリスト表示中
- ・ VICS 割込情報表示中

● 全画面表示中に **現在地** を押すと、ピクチャーインピクチャーの表示に戻ります。

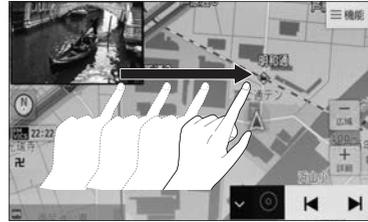
● 次のような場合は、ピクチャーインピクチャーの映像の移動や表示サイズの変更はできません。画面左上に固定表示されます。

- ・ 地図2画面表示中
- ・ 地図+高速略図表示中
- ・ 地図+エコ画面表示中

ピクチャーインピクチャーの表示を左右に移動する

操作手順

ピクチャーインピクチャーにタッチしたまま指を真横（左右）にスライドする。



ピクチャーインピクチャーの表示サイズを変更する

操作手順

ピクチャーインピクチャーにタッチしたまま、指を斜めにスライドする。



ワンポイント

- ピンチ操作では、変更できません。
- 指を動かす方向によっては、左右に移動することもあります。



設定

オープニング画像を設定する

本機に内蔵されている画像データやSDカードに保存した画像データをオープニング画像として表示できます。

操作手順

MENU → 設定 → 「デザイン」
→ オープニング画像設定 →
設定したい画像を選択

- SDカードに保存した画像に変更した場合は、「お好みの画像データに変更する」(→P.30)をご覧ください。

お好みの画像データに変更する

⚠ 重要

画像データの書き込み中は、本機の操作およびエンジンスイッチをOFF (LOCK) にしないでください。
データが破損するおそれがあります。

✓ 操作の前に

- 使用できる画像データについては「オープニング画像用 データの仕様」(→P.135)をご覧ください。
- 使用できるSDカードについては「SDカードの仕様」(→P.134)をご覧ください。

操作手順

MENU → 設定 → 「デザイン」
→ オープニング画像設定 →

SDカードを挿入する

SDカードを音楽用SD差し込み口に入れる → ディスプレイを閉じる

選択 → 設定したい画像のファイル名
→ 登録

🔍 ワンポイント

- 次のようなアイコンが表示されることがあります。
 - ・  : ファイル読み込み中の場合
 - ・  : プレビューが表示されないファイルの場合

言語を設定する

一部の画面の表示や音声案内の言語を日本語、英語、中国語(繁体字/簡体字)、韓国語に切り替えることができます。

操作手順

MENU → 言語設定 →
言語を選択

🔍 ワンポイント

- 日本語以外の言語を選択しても、その言語に対応していない機能があります。

02 音量を設定する

オーディオの音量を調整する

操作手順

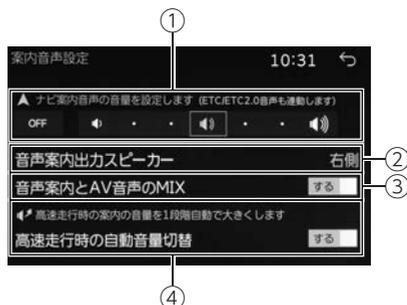
、または を押す

- オーディオ OFF (消音) については、「本体について」(→P.12) をご覧ください。

音声案内の音量を調整する

操作手順

→ →
→ →



- 次の項目を設定できます。

番号	機能
①	ナビの音声案内の音量を調整
②	音声案内が聞こえるスピーカーを選択
③	音声案内時のオーディオの出力を設定 ・ する : 音声案内時も同時に出力 ・ しない : 音声案内時は消音
④	車速が80km/h以上になった場合の音声案内の音量を設定 ・ する : 音量を自動で1段階上げる (70km/h以下になると、もとの音量に戻る) ・ しない : 音量の変化なし

スイッチの操作音を調整する

パネルスイッチやタッチスイッチの操作音量を設定できます。

操作手順

MENU → 設定 → 「音声出力」
→ 操作音設定 → お好みの音量に設定

ハンズフリーの音量を調整する

操作手順

MENU → 設定 → 「音声出力」
→ ハンズフリー音量設定 → 各項目を設定



● 次の項目を設定できます

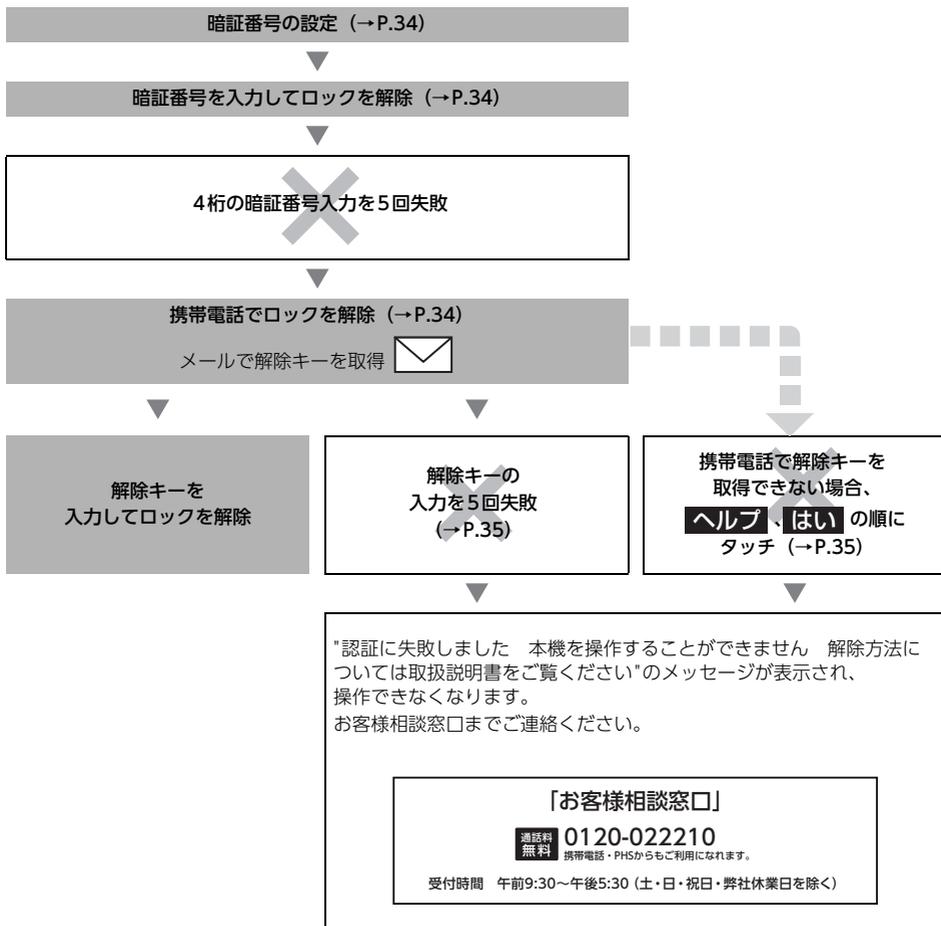
番号	機能
①	受話音量を調整
②	着信音量を調整
③	送話音量を調整
④	通話中の音声案内の出力を設定 ・ する : 通話中も音声案内を出力 ・ しない : 通話中は音声案内を消音

03 セキュリティ (ESN) を設定する

ESNとは

ESN (ECLIPSE Security Network)は、バッテリーターミナルをはずしてもう一度接続した場合に、本機をロックするセキュリティ機能です。

ESNの設定～ロック解除の流れについて



設定

ESNを設定する

操作の前に

- ESN の設定をしている場合、バッテリーの交換などを行うと、ロックがかかりますので ESN の設定を解除してください。
- ESN の設定は、4桁の暗証番号が必要です。

操作手順

MENU → **設定** → **セキュリティ**
→ **ESN設定** → **セキュリティ設定**
→ **暗証番号を入力** → **完了**

もう一度、同じ暗証番号を入力 →

完了 → **設定する**

- ESN を作動後、必要に応じて次の設定をしてください。
 - ・ **インジケータ** : エンジンスイッチを OFF (LOCK) にすると、セキュリティインジケータを点滅させ、盗難発生を抑制します。
 - ・ **起動時認証** : エンジンスイッチを OFF (LOCK) にするたびに本機をロックします。

ロックを解除する

本機がロックされたとき、メッセージが表示されます。

ロックを解除するには、設定した4桁の暗証番号が必要です。

操作手順

入力する → **暗証番号を入力** →
完了

ロックの解除に5回連続で失敗した場合

ロックを解除するには、解除キーの入力が必要です。

解除キーは携帯電話から E-iSERV にメールを送ると取得できます。

操作の前に

- E-iSERV (esn_admin@e-iserv.com) からのメールを受信できるよう設定しておいてください。

操作手順

入力する にタッチ



携帯電話で、2次元バーコードを
読み取り、メーカーを立ち上げる。

- 2次元バーコードは、セキュリティ保護のため、Web上では公開していません。お買い上げの販売店にご相談ください。



メールのタイトルにシリアルNo.
(8桁)、本文に前回のキー No. (6桁)
を入力 ➡ メールを送信

- 誤った文字を入力すると、エラーメールが返信されます。



今回のキーを取得 ➡ 今回のキー No.
を入力 ➡ **完了**

- 解除キーが取得できない場合、**ヘルプ**、**はい** の順にタッチします。

— 認証に失敗／ヘルプにタッチしたとき —

"認証に失敗しました 本機を操作することができません 解除方法については取扱説明書をご覧ください"のメッセージが表示され、操作できなくなります。

この場合、お客様相談窓口 (通話料
無料 0120-022210) までご連絡ください。



ワンポイント

- メールサーバーの通信状況やメンテナンス状況によっては、メールの返信に時間がかかる場合があります。
- E-iSERVのメンテナンス等サービスに関する情報は、ホームページをご覧ください。
<http://www.e-iserv.jp/top/index.html>
- ESNでは、解除コード取得の際、お客様から送られたメールや個人情報は厳重に管理していますが、警察からの捜査協力依頼があった場合は、個人情報を提供することがあります。

ESNの設定を解除する

操作手順



04 ナビゲーションの設定を変更する

地図デザインを設定する

昼画の地図色を変更する

操作手順

MENU ⇒ 設定 ⇒ 「デザイン」 ⇒ 地図デザイン設定 ⇒ 「地図色(昼)」
⇒ お好みの地図色を選択

夜画の地図色を変更する

操作手順

MENU ⇒ 設定 ⇒ 「デザイン」 ⇒ 地図デザイン設定 ⇒ 「地図色(夜)」
⇒ お好みの地図色を選択

案内ルート色を変更する

操作手順

MENU ⇒ 設定 ⇒ 「デザイン」 ⇒ 地図デザイン設定 ⇒ 「案内ルート色」
⇒ お好みの案内ルート色を選択

自転車位置マークを設定する

操作手順

MENU ⇒ 設定 ⇒ 「デザイン」 ⇒ 自転車位置マーク設定 ⇒ お好みの自転車位置マークを選択

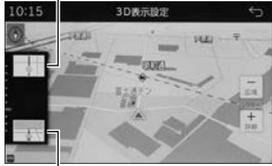
- **ダウンロード**: サーバーからお好みの画像をダウンロードして追加できます。(→P.121)
※ 通信ユニットを接続しているとき

ナビ詳細設定を変更する

操作手順

MENU → **設定** → 「ナビ」 → **ナビ詳細設定** → 設定したい項目を選択 → 各項目を設定

- 次の項目が設定できます。
- 設定値の**太字**が初期設定です。

項目	設定値	機能
地図2画面 右画面設定	—	地図を2画面表示にしたときの、右画面表示を設定 <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設表示 : 右画面に施設情報を表示 ・ VICS 交通情報表示 : 右画面にVICS交通情報を表示
2D 時フロントワイド (ヘディングアップ)	ON /OFF	進行方向が上になるように回転する地図で、進行方向の地図を広く表示
2D 時フロントワイド (ノースアップ)	ON/ OFF	北を上にして固定された地図で、進行方向の地図を広く表示
3D 時ルート方向アップ	ON/ OFF	3D表示画面でルートが表示されている方向の地図を表示
3D 地図表示設定	—	3D表示の角度を設定 角度を上げる  角度を下げる
地図の文字サイズ変更※	大/ 中 /小	地図上に表示される地名などの文字サイズを変更
シーズンレジャーランドマーク表示	ON/ OFF	桜の名所や紅葉の名所を時季にあわせて表示
地図スクロール時の地名表示	ON /OFF	地図を動かした場合に、画面上部に地名などを表示
一方通行マークの表示	ON/ OFF	100mスケール図以下の地図に一方通行マークを表示 <ul style="list-style-type: none"> ・ 【OFF】 に設定していても、市街図では一方通行マークは常時表示されます。
走行軌跡の表示	ON/ OFF	25m～50kmスケール図の地図に約1000kmまでの走行軌跡を点線で表示できます。保存できる距離を超えて走行した場合は、古い軌跡から削除されます。
走行軌跡の削除	—	保存している走行軌跡を削除
地図スライド操作設定	ON /OFF	地図画面でスライド・フリック操作 (→P.16) をする (2D表示時のみ)
高速路線マップ自動表示	ON /OFF	高速道路に入ると、自動で高速路線マップを表示

※ 3D表示では、文字サイズは変更されません。



設定

地図表示

ナビゲーションの設定を変更する

項目	設定値	機能
料金案内	ON / OFF	目的地案内中に料金所に近づくとき、料金を画面表示と音声で案内状況により、実際と異なる料金を案内することがあります。
県境案内	ON / OFF	都道府県の県境を通過した場合、都道府県のマークを表示し、音声で案内
3D交差点拡大図	ON / OFF	交差点拡大図を立体的に表示
交差点拡大図自動表示	ON / OFF	交差点拡大図を自動で表示
リアル交差点拡大図自動表示	ON / OFF	リアル交差点拡大図を自動で表示
高速分岐モード図自動表示	ON / OFF	高速分岐モード図を自動で表示
レーンリスト自動表示	ON / OFF	レーンリスト図を自動で表示
ターンリスト自動表示	ON / OFF	ターンリスト図を自動で表示
案内表示・音声	到着予想時間表示	<p>到着予想時刻の表示内容を変更</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 所要時間：目的地までの所要時間を表示 ・ 到着時間：目的地の到着予想時刻を表示 ・ 設定：ルート案内中の画面に表示される到着予想時刻の算出基準となる平均車速を変更 <p style="text-align: right;">速度を変更 (5km/hずつ)</p>  <ul style="list-style-type: none"> ・ 初期設定値は次の通りです。 一般道：30km/h 有料道：60km/h 高速道：80km/h
	VICS情報を考慮した到着予想時間	ON / OFF
細街路での音声案内	ON / OFF	目的地周辺で細街路を通るときに音声で案内
ハートフル音声	ON / OFF	その日に初めてエンジンスイッチをACC、またはONにした時や、帰り先を目的地にして到着した時など、日付やあいさつなどを音声で案内
エコドライブインフォメーション	ON / OFF	エコな運転に役立つアドバイスを音声で案内
VICS音声案内	ON / OFF	目的地案内中の現在地画面から約10km以内のルート上のVICS情報（渋滞や交通規制など）を音声で案内
一時停止案内	ON / OFF	一時停止交差点に近づくとき、  マークと音声で案内 <ul style="list-style-type: none"> ・ 言語を日本語以外に設定（→P.30）した場合、各言語に合わせたマークが表示されます。 <p> ：英語 / ：中国語 / ：韓国語 </p>
踏切案内	ON / OFF	踏切に近づくとき、  マークと音声で案内
合流案内	ON / OFF	高速道路走行中、合流地点に近づくとき、  マークと音声で案内

ナビゲーションの設定を変更する

項目	設定値	機能	
案内表示・音声	カーブ案内	ON / OFF	急カーブに近づくと、 マークと音声で案内
	減少レーン案内	ON / OFF	減少するレーンを マークと音声で案内
	事故多発地点案内	ON / OFF	事故多発地点に近づくと、 マークと音声で案内
	学校存在案内	ON / OFF	学校に近づくと、 マークと音声で案内
	ゾーン30案内	ON / OFF	ゾーン30区域（最高速度が30km/hに規制されている区域）に進入したときに マークと音声で案内
ルート探索	渋滞考慮探索	ON / OFF	本機に収録されている渋滞統計データ（→P.75）や、受信したVICS情報をもとに、現在地から約10km以内の渋滞・規制情報を考慮したルートを探索
	新旧ルート比較表示	ON / OFF	目的地案内中に受信した渋滞・規制情報を基に新しいルートが見つかった場合、変更できる
	ルート学習	ON / OFF	いつも通る道を、本機に学習させてルート探索する
その他	サーバーを使った住所検索※1	ON / OFF	住所検索にサーバーの情報を利用
	サーバーを使った電話番号検索※1	ON / OFF	電話番号検索にサーバーの情報を利用
	サーバーを使ったジャンル検索※1	ON / OFF	ジャンル検索にサーバーの情報を利用
	サーバーを使った施設表示※1	ON / OFF	周辺施設表示にサーバーの情報を利用
	G周辺駐車場検索範囲※1	1km / 750m / 500m / 250m	目的地周辺の駐車場の検索範囲を設定
	ETC2.0/VICS割込設定※2	—	ETC2.0/VICSの割り込み情報の表示/非表示や割り込み情報の表示時間などを設定（→P.54、76）
	VICS割込設定	—	
車両情報設定	—	<p>料金の計算や提携駐車場を検索する場合の基準となる車の情報を変更</p> <p>車のナンバープレート分類番号にタッチ</p> <p>寸法を変更</p> <p>・目的地が設定されている場合は操作できません。</p>	
時計表示	ON / OFF	地図画面上に時計を表示	
現在地補正	—	<p>次のとき、自車位置マークの位置を補正できます。</p> <p><自車位置マークの位置が実際の現在地と異なるとき></p> <p> にタッチして、現在地を修正し、セット にタッチ。</p> <p><自車位置マークの向きが実際の進行方向と異なるとき></p> <p>、または で向きを調整し、セット にタッチ。</p>	

※1 通信ユニットを接続しているとき

※2 ETC2.0（DSRC）ユニットを接続しているとき

05 地点を設定する

メモリ地点について

メモリ地点を登録すると、次の設定ができます。

- ・地図にマークを表示
- ・地点に近づいたときに音が鳴るように設定 (→P.74)
- ・メモリ地点から目的地を設定 (→P.64)

メモリ地点を登録する

目的地を設定する時に、カンタンな操作で地図を呼び出すことやルート探索を開始する事ができます。(最大400件登録)

地点を検索して登録する

操作手順

MENU → **設定** → **「ナビ」** →
メモリ地点登録・編集 →
メモリ地点の登録 →
地図の呼び出し方法を選んで、登録

- 地図は次の方法で呼び出せます。
 - ・現在地周辺から登録：現在地を中心とした地図を表示
 - ・名称から登録 (→P.62)
 - ・住所から登録 (→P.62)
 - ・電話番号から登録 (→P.63)
 - ・フリーワードから登録 (→P.66)
 - ・履歴から登録 (→P.63)
 - ・ジャンルから登録 (→P.64)
 - ・追加施設から登録 (→P.65)
 - ・マップコードから登録 (→P.65)
 - ・緯度経度から登録 (→P.65)

セット → **完了**

現在地を地点登録する

操作手順

現在地 → **☰機能** → **地点登録**

- 地図を動かして **地点登録** にタッチしても地点を登録できます。

迂回メモリ地点について

迂回メモリ地点を登録しておく、登録した地点・エリアを迂回するルートを探索することができます。

工事や事故による通行止め・渋滞地点が
わかっている場合などに便利です。



ワンポイント

- 高速道路（都市高速・有料道路を含む）およびフェリー航路は、迂回させる範囲内に設定しても迂回させることはできません。
迂回させたいときは、迂回地点を地図上に設定してください。

迂回メモリ地点を登録する

操作手順

MENU → **設定** → **「ナビ」** →

メモリ地点登録・編集 →

迂回メモリの登録 →

地図の呼び出し方法を選択 →

登録する地点の地図を表示

● 迂回メモリ地点は、次の方法で探せます。

- ・ 現在地周辺から登録：現在地を中心とした地図を表示
- ・ 名称から登録 (→P.62)
- ・ 住所から登録 (→P.62)
- ・ 電話番号から登録 (→P.63)
- ・ フリーワードから登録 (→P.66)
- ・ 履歴から登録 (→P.63)
- ・ ジャンルから登録 (→P.64)
- ・ メモリ地点から登録 (→P.64)
- ・ 追加施設から登録 (→P.65)
- ・ マップコードから登録 (→P.65)
- ・ 緯度経度から登録 (→P.65)

矢印にタッチして位置を調整 →

セット



●  : 矢印の方向に地図が動く

▲、または ▼ で迂回範囲を設定

→ **セット**



完了 にタッチ



迂回するルートを探索する／しない



設定

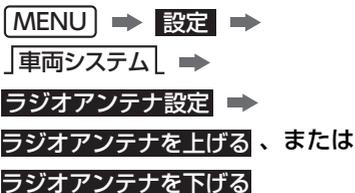
06 オーディオの設定を変更する

ラジオアンテナを上げる／下げる

✓ 操作の前に

- ラジオアンテナを下げたまま、エンジンスイッチをOFF (LOCK) にした場合、次にエンジンスイッチをACC、またはONにしてもラジオアンテナは、下がったままになります。ラジオアンテナを上げる場合は、【ラジオアンテナを上げる】に設定してください。

操作手順



🔍 ワンポイント

- ラジオアンテナを下げた状態では、FM VICS情報(→P.75)を受信できません。FM VICS情報を受信する場合、ラジオアンテナを【ラジオアンテナを上げる】に設定してください。

DVD 初期設定を変更する

✓ 操作の前に

- ディスクによっては設定が反映されないことがあります。

操作手順



番号	機能
①*	ディスクやパッケージに次のマークが表示されている場合、音声を切り替えて再生 ・ ③ : 音声のトラック数 ・ その他 : 言語コードを入力して言語を指定
②*	ディスクやパッケージに次のマークが表示されている場合、字幕を切り替えて表示 ・ ? : 字幕の数 ・ その他 : 言語コードを入力して言語を指定
③*	ディスクに収録されているメニューなどの表示言語を設定 ・ その他 : 言語コードを入力して言語を指定

番号	機能
④※	<p>ディスクやパッケージに次のマークが表示されている場合、アングルを切り替えて表示</p> <ul style="list-style-type: none"> ・  : アングル数 ・ マルチアングルマークの表示を【ON】に設定した場合、アングルが切り替え可能な場合にマルチアングルマーク () が表示されます。
⑤※	<p>暗証番号を入力することで、成人向けの内容や暴力シーンなど、子供に見せたくないディスクの視聴制限レベルを設定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ レベル 1 : 子ども向けの DVD ソフトのみを再生 (一般向けと成人向けの DVD ソフトの再生を禁止) ・ レベル 2 ~ 7 : 子ども向けと一般向けの DVD ソフトのみを再生 (成人向けの DVD ソフトの再生を禁止) ・ レベル 8 (初期設定) : すべての DVD ソフトを再生
⑥※	<p>走行中にディスクメニューを自動で実行し本編を再生</p>
⑦	<p>音声ダイナミックレンジを設定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ MAX : 音声の最大値と最小値の比を最大にする ・ STD : 音声の最大値と最小値の比を中間にする ・ MIN : 音声の最大値と最小値の比を最小にする
⑧	<p>映像出力を設定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 16:9(ワイド) : 通常のワイドサイズで表示 ・ 4:3(レターボックス) : 上下両端を黒く表示 ・ 4:3(パンスキャン) : 左右両端がカットされた映像

※ DVD-VIDEOのみ



ワンポイント

- 視聴制限の設定で暗証番号を忘れた場合は、**修正** に 10 回タッチすると、初期化 (暗証番号未設定の状態) できます。
- オートスタートを【ON】に設定してもディスクやディスクメニューの操作により、本編を再生しないことがあります。

音質を調整する

音質、音量バランスを調整することにより、最適な音響空間を作り出すことができます。

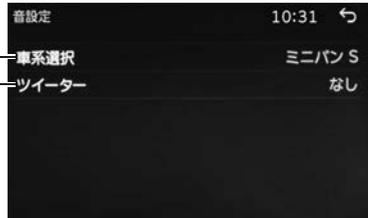
操作手順

MENU ➡ **オーディオソースを選択**
 ➡ **機能** ➡ **音設定** ➡
設定したい項目を選択

車両を設定する

操作手順

車両設定 ➡ **各項目を設定**



番号	内容
①	車のボディタイプを選択
②	ツイーター有無を選択

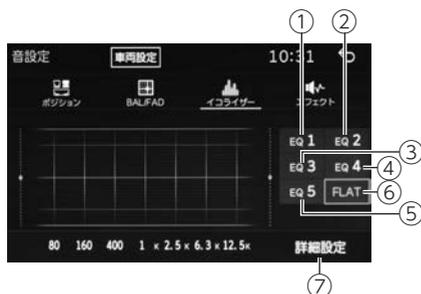
オーディオの設定を変更する

イコライザーを選択する

あらかじめ設定されているイコライザーを選択し、お好みの音質に設定できます。

操作手順

「イコライザー」 → イコライザーを選択

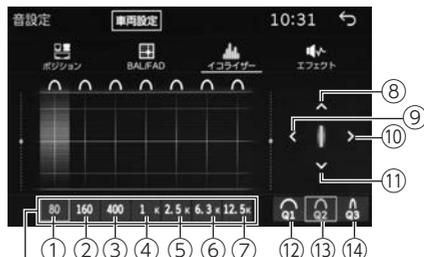


番号	内容
①	高域を強調したパターン
②	低域高域を強調したパターン
③	低域を強調したパターン
④	低域高域を少し強調したパターン
⑤	ボーカル帯域を強調したパターン
⑥	・ 短押し：補正なし ・ 長押し：パラメトリックイコライザー (→P.44) の設定を初期化
⑦	イコライザーの中心周波数、レベル、Qカーブ (帯域幅) をそれぞれ設定 (→P.44)

パラメトリックイコライザーを設定する

操作手順

調整したいバンドを選択し、調整



バンド

番号	中心周波数 (Hz) / 機能
①	63 ↔ 80 ↔ 100
②	125 ↔ 160 ↔ 200
③	250 ↔ 315 ↔ 400 ↔ 500
④	630 ↔ 800 ↔ 1k ↔ 1.25k
⑤	1.6k ↔ 2k ↔ 2.5k ↔ 3.15k
⑥	4k ↔ 5k ↔ 6.3k ↔ 8k
⑦	10k ↔ 12.5k ↔ 16k
⑧	レベルを上げる
⑨	中心周波数を低くする
⑩	中心周波数を高くする
⑪	レベルを下げる
⑫	Qカーブ (帯域幅) を広くする
⑬	Q1 と Q3 の中間のQカーブ (帯域幅) にする
⑭	Qカーブ (帯域幅) を狭くする



各バンドごとに設定を繰り返す (前の手順) → **EQ1** ~ **EQ5** のいずれかに“ピー”と音がするまでタッチして調整したイコライザーを記憶させる

ワンポイント

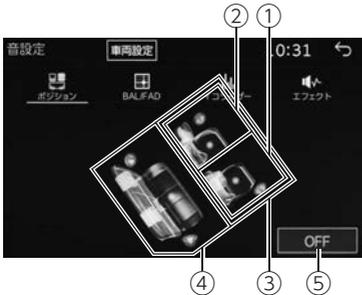
- 外部入力機器（iPod、VTR機器、ポータブルオーディオ機器など）を接続する場合、外部入力機器のEQ設定レベルを高くしていると音が割れることがあります。この場合は、EQ設定レベルを低くしてください。

ポジション（ポジションセレクター）を設定する

乗車人数や乗車位置などにあわせて、音の中心位置を変更できます。

操作手順

「**ポジション**」 ➔ **シートを選択**



番号	内容
①	運転席を中心にした音場
②	助手席を中心にした音場
③	前席を中心にした音場
④	後席を中心にした音場
⑤	設定を解除

BAL/FAD（音量バランス）を設定する

左右（バランス）・前後（フェダー）スピーカの音量レベルを調整します。

操作手順

「**BAL/FAD**」 ➔ **音場の中心にしたいポイントにタッチ**



音質効果を設定する

操作手順

「**エフェクト**」 ➔ **各種設定をする**

バーチャルシアターを設定する

車に搭載されているスピーカや車内の状況により、スピーカの位置などを擬似的に補正し、低音や音の拡がりを感じることができます。

操作の前に

- AM・FMラジオモードでは効果を得られません。

オーディオの設定を変更する

操作手順

バーチャルシアターのON/OFFを選択



BASS ➡ 補正レベルを選択

- **HI** : 補正レベル大
- **MID** : 補正レベル中
- **LOW** : 補正レベル小

——ハーモナイザーを設定する——

圧縮音楽データを作成する場合に失われた音の響きや奥行き感などを自動で補正します。



操作の前に

- MP3/WMA/AAC/iPod/USBメモリ/SDカード/Bluetooth Audioを再生する場合に効果があります。

操作手順

ハーモナイザーのON/OFFを選択

——ラウドネスを設定する——

聞きとりにくい低音・高音を補正することで、小音量でも音を聞きとりやすくします。



操作の前に

- AMラジオモードでは効果を得られません。

操作手順

ラウドネスのON/OFFを選択

07 Bluetooth[®]機器を設定する

Bluetooth[®]機能について

✓ 操作の前に

- 使用できるBluetooth機器の仕様については、「Bluetooth[®]の仕様」(→P.135)をご覧ください。

Bluetoothの無線通信機能を使って、次の機能を利用できます。

<ハンズフリー>

Bluetooth対応のスマートフォンや携帯電話を直接操作せずに、電話機能を使用できます。

(→P.98)

※ 本書では、ハンズフリーに使用するBluetooth機器を「携帯電話」の名称で記載します。

<Bluetooth Audio>

Bluetooth機器に収録されている音楽を再生できます。(→P.96)

- 各機能をご利用いただくには、Bluetooth機器(スマートフォン・携帯電話・ポータブル機など)を本機に登録し、接続する必要があります。

🔍 ワンポイント

- 動作確認済の携帯電話の機種については、ECLIPSEホームページをご覧ください。「お客様サポート」→「Bluetooth携帯電話適合情報」(<https://www.denso-ten.com/jp/eclipse/support/>)

Bluetooth[®]機器を登録する

Bluetooth機器は、本機に最大5台まで登録できます。

操作手順

MENU → 設定 → Bluetooth
→ Bluetooth機器登録・接続 →

登録する

- すでに登録している場合は、「追加」にタッチします。

▼
画面に表示されている案内にしたがってBluetooth機器を操作する

PIN-Codeで登録する場合

操作手順

本機に表示されているPIN-CodeをBluetooth機器に入力する



▼
完了 にタッチ

🔍 ワンポイント

- Bluetooth機器でPIN-Codeが入力できないときは、本機のPIN-CodeをBluetooth機器のPIN-Codeに変更してから操作してください。(→P.50)



設定

暗証番号で登録する場合

操作手順

本機に表示されている暗証番号を確認し、表示にしたがって操作する



完了 にタッチ

接続するBluetooth® 機器を変更する

操作手順

MENU ⇒ **設定** ⇒ Bluetooth
⇒ Bluetooth 機器登録・接続 ⇒ Bluetooth機器を接続可能な状態にする
⇒ 使用するBluetooth機器名称を選択



接続する機能を選択

Bluetooth® 機器の接続を切る

操作手順

MENU ⇒ **設定** ⇒ Bluetooth
⇒ Bluetooth 機器登録・接続 ⇒ 接続を切りたいBluetooth機器名称を選択 ⇒ 切断する機能を選択

登録したBluetooth® 機器の登録を削除する

操作手順

MENU ⇒ **設定** ⇒ Bluetooth
⇒ Bluetooth 機器登録・接続 ⇒ **削除** ⇒ 削除したいBluetooth機器名称を選択 ⇒ **削除する**

登録したBluetooth[®] 機器の情報を確認・変更する

操作手順

MENU → 設定 → Bluetooth → Bluetooth 機器登録・接続 →
設定を確認・変更したいBluetooth機器名称を選択

機器詳細情報 → 各項目を確認・変更



設定



- 次の項目の設定を確認・変更できます。

番号	機能
①	本機に表示されるBluetooth機器名称を確認・変更
②	Bluetooth機器と本機の接続方法を選択※
③	Bluetooth機器固有のアドレスを表示
④	Bluetooth機器の電話番号を表示
⑤	Bluetooth機器が対応しているプロファイルを表示



※ 【Bluetooth機器から】を選択した場合、自動接続を【する】に設定（→P.50）しても自動接続は行いません。接続方法は機器により異なります。Bluetooth機器の説明書をご覧ください。

Bluetooth® 機能の設定を確認・変更する

操作手順



- 次の項目の設定を確認・変更できます。

番号	機能
①	エンジンスイッチをACC、またはONにするたびに、Bluetooth機器を本機と自動で接続する/しないを設定
②	Bluetoothネットワーク上での本機の名称を表示・変更
③	Bluetooth機器を本機に登録するときのパスワードを変更
④	本機の機器アドレス※を表示
⑤	本機が対応しているプロファイルを表示

※ 機器名称やPINコード (パスキー) を他のBluetooth 機器と同じにしてしまい、ネットワーク内での本機の区別がつけられなくなってしまう場合に参考にできません。

08 エコ機能を設定する

エコ機能について

エコ機能とは、燃料消費量の少ないルートにアイコンを表示したり、運転内容をエコな観点で評価したりすることで、環境にやさしい運転をサポートする機能です。

燃費を計算する

給油した量と給油した時点での走行距離から燃費が計算され、燃費の履歴から平均燃費が計算されます。

操作の前に

- 満タンに給油しない場合、燃費が正確に計算されません。

給油量を入力する

操作手順

MENU ➡ **情報** ➡ **エコ** ➡

燃費履歴 ➡ **データ入力** ➡

給油量入力

- 前回給油時に給油量を入力しなかった場合、給油量を入力しても正しい燃費は計算されません。その場合、給油後、**走行距離リセット** ➡ **リセットする** の順にタッチして走行距離をリセットし、次回給油時に改めて給油量を入力してください。

給油量を入力 ➡ **完了**

燃費を設定する

平均燃費などを参考に燃費を設定すると、全ルート画面のルートの中で最もエコなルートに  が表示されます。



また、全行程一覧表画面にはルートごとにエコ度が3段階で表示されます。

行程条件	料金	全行程	有料道路	所要時間	エコ度
おすすめ	930円	42km	40km	44分	 
有料	930円	42km	40km	44分	 
一般	38km	0.0km	1時間 16分		 
距離	930円	33km	20km	46分	  
別ルート	930円	33km	26km	41分	  

◆全行程一覧画面

操作手順

MENU ➡ **情報** ➡ **エコ** ➡

燃費設定 ➡ **燃費を設定したい道路**
を選択し、設定

-  : 燃費を上げる
-  : 燃費を下げる



設定

09 外部機器を設定する

バックアイカメラを設定する (接続時)

ガイド線を調整する

警告

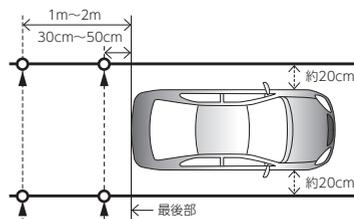
- 車を降りて目印をつけるときは、必ずエンジンを切ってください。
- ガイド線を調整するときは、安全な場所に停車してください。

操作の前に

- 距離はあくまで推奨です。ガイド線を表示する場合は、必ず車に合わせた調整をしてください。
- 俯瞰機能付きバックアイカメラを接続している場合、ガイド線の設定は通常モードか俯瞰モードに合わせた設定になります。ガイド線の設定をしていないモードを表示する場合は、ガイド線の表示を解除してください。

操作手順

車の幅+両側約20cm、車の最後部から30cm~50cmおよび1m~2m離れた左右4カ所をマーキングする



MENU → **設定** →
車両システム → **カメラ設定** →
バックカメラガイド線の調整 → **OK**
→ **調整したいポイント、または**
ポイント切替



- **ポイント切替** : 調整できるポイントを切り替え

↓、**↑**、**←**、**→** に
タッチし、マーキングした4点と
合わせる → **↺**

カメラ機能拡張BOXを設定する（接続時）

操作手順

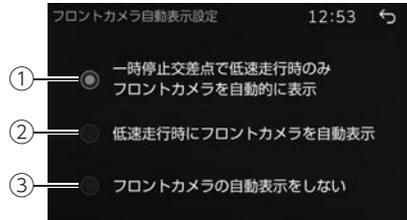


- 設定方法は、カメラ機能拡張BOXの取扱説明書を参照ください。

フロントアイカメラを設定する（接続時）

自動表示の設定を変更する

操作手順



番号	内容
①	地図用SDに収録されている一時停止交差点の情報を基に、一時停止交差点でのみフロントアイカメラの映像を自動で表示
②	低速走行時にフロントアイカメラ映像の自動表示設定
③	フロントアイカメラの自動表示をしない



設定

ETCを設定する（接続時）

ETCの設定を変更する

操作手順

MENU → 情報 → ETC →
ETC設定 → 各項目のON/OFFを
選択



- 次の項目を設定できます。

番号	機能
①	・ ETCゲートの通行可否を画面に表示 ・ 料金徴収を画面に表示
②	通行の可否や利用料金を音声で案内
③	エンジンスイッチをOFF (LOCK) からACCの位置にしたとき、ETCカード認識時の異常やETC車載器の異常を画面で警告
④	エンジンスイッチをOFF (LOCK) からACCの位置にしたとき、ETCカード認識時の異常やETC車載器の異常を音声で警告
⑤	エンジンスイッチをACCからOFF (LOCK)の位置にしたとき、カードの抜き忘れを警告

ETC2.0サービスを設定する（接続時）

割込情報を設定する

ETC2.0/VICS割込設定を設定する（→P.39）

項目	機能
注意警告情報自動割込	安全運転支援案内サービスの表示設定
ビーコン文字情報自動割込	文字情報の表示設定
ビーコン図形情報自動割込	図形情報の表示設定
自動割込の表示時間設定	割込情報表示の時間設定
ETC2.0表示情報自動割込	ETC2.0サービスからの提供情報の表示設定
ETC2.0読上げ情報自動割込	ハイウェイラジオの長文読み上げ自動設定
走行履歴情報アップロード	走行履歴などの情報を、ETC2.0サービスの路側無線装置へアップロードする設定

ワンポイント

- 走行履歴情報のアップロードに関して、「道路管理者等からのお知らせとお願い」（→P.136）をご覧ください。

ステアリングスイッチを設定する

ステアリングスイッチ装着車の場合、オーディオの主要機能や、ハンズフリーの音量調整をステアリングスイッチで操作できます。

✓ 操作の前に

- 対応車種については、ECLIPSEホームページをご覧ください。
「お客様サポート」→「車種別適合ジャストフィットガイド」
(<https://www.denso-ten.com/jp/eclipse/support/>)

車両メーカーを指定して設定する

操作手順

MENU → 設定 →

「車両システム」 →

ステアリングスイッチ設定 →

設定を開始する → OK →

車両メーカー選択 → 車両メーカーを選択

- スバル車、マツダ車については、車種により次のとおりに選択してください。
 - ・ SUBARU 1：普通車
 - ・ SUBARU 2：軽自動車
 - ・ MAZDA 1：普通車
 - ・ MAZDA 2：軽自動車

OK

ワンポイント

- 車両メーカーを選択しても車種により設定できないスイッチや動作不良が起きる場合は、「**手動で機能を割り当てる**」(→P.55)の手順でステアリングスイッチを設定してください。
- 次の機能は、車両メーカーを選択しても自動設定されないため、「**手動で機能を割り当てる**」(→P.55)の手順でステアリングスイッチを設定してください。
 - ・ 消音スイッチ (ミュート)
 - ・ 電話スイッチ (受ける)
 - ・ 電話スイッチ (切る)
 - ・ 電話スイッチ (受ける/切る)
 - ・ 地図の縮尺切り替えスイッチ
 - ・ 現在地スイッチ
- “ステアリングスイッチを設定できませんでした 設定内容もしくは接続状態に不備がある可能性があります”のメッセージが表示された場合、お買い上げの販売店にご相談ください。

手動で機能を割り当てる

ステアリングスイッチの動作を本機に記憶できます。

- 音量変更スイッチ
- 選局/選曲スイッチ
- オーディオソース切り替えスイッチ
- ミュート (消音) スwitch
- 電話スイッチ (受ける)
- 電話スイッチ (切る)
- 電話スイッチ (受ける/切る)
- 地図の縮尺切り替えスイッチ
- 現在地スイッチ

操作手順

MENU → 設定 →

「車両システム」 →

ステアリングスイッチ設定 →

設定を開始する → OK

▼

設定したい項目を選択 →

画面に表示される案内にしたがって、ステアリングスイッチを押す

▼

設定したい項目ごとに、操作を繰り返す

設定を初期化する

操作手順

MENU → 設定 →

「車両システム」 →

ステアリングスイッチ設定 → 初期化

→ 初期化する



10 設定を初期化する

✓ 操作の前に

- 初期化された内容は元に戻すことができません。
- Bluetooth機器を登録している場合は登録が削除されますので再度登録をおこなってください。(→P.47)
- 管理者の設定により、初期化される内容が異なる場合があります。

操作手順



次の項目を初期化します。

項目	初期化される内容
地図画面	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地図向き ・ 縮尺設定 ・ 設定した地図表示設定 ・ 設定した地図色設定 ・ 設定した案内ルート色 ・ 設定した自車位置マーク
メモリ地点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 登録したメモリ地点 ・ 登録した帰り先 ・ 登録した迂回メモリ地点 ・ メモリ地点移行用パスワード
目的地履歴	目的地を設定したときに自動で記憶された地点
前回出発地	前回案内時の出発地点
目的地案内	<ul style="list-style-type: none"> ・ 設定中の目的地 ・ 目的地の案内中断/再開
走行軌跡	保存した走行軌跡
メニュー画面	<ul style="list-style-type: none"> ・ ナビメニュースイッチの並び替え ・ AVメニュースイッチの並び替え
ルート学習	ルート学習の結果
フリーワード検索履歴	フリーワードで検索した単語
周辺施設表示	設定したジャンル

項目	初期化される内容
ナビ詳細設定	ナビ詳細設定で変更した内容
オーディオソース	<ul style="list-style-type: none"> ・ 選択したオーディオソース ・ 設定した音量
音設定	設定した音質設定値
フリックによるオーディオ操作	<ul style="list-style-type: none"> ・ 映像全画面でのフリック操作 ・ 説明メッセージの再表示設定
ラジオ	プリセットスイッチに記憶した周波数
CD	<ul style="list-style-type: none"> ・ リピート/ランダム再生状態 ・ ラスト再生位置
DVD	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各種切替画面で変更した内容 ・ 初期設定画面で変更した内容 ・ ラスト再生位置
SD (ビデオ)	設定したワイドモード
Bluetooth Audio	<ul style="list-style-type: none"> ・ リピート/ランダム再生状態 ・ ラスト再生位置 ・ 接続したポータブル機器の情報
USB (ビデオ)	設定したワイドモード
VTR	設定したワイドモード
ピクチャーインピクチャー	<ul style="list-style-type: none"> ・ 表示位置 ・ 表示サイズ
オーディオコントローラー	表示設定
映像画面の時刻表示	表示設定
ハンズフリー	<ul style="list-style-type: none"> ・ 登録した電話帳データ ・ 発信履歴および着信履歴 ・ 登録した携帯電話の情報 ・ ハンズフリー関連の設定、編集項目
つながるサービス	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用規約の同意 ・ ログインID ・ 通信サービスの有効期限 ・ ログイン状態
配信メッセージ	受信したメッセージ
設定	設定画面で変更した内容

項目	初期化される内容
オープニング画面	オープニング画面の設定
ETC	ETCの通知設定
VICS/ETC2.0	<ul style="list-style-type: none"> ・ 放送局の設定 ・ 地図表示設定 ・ ETC2.0/VICS割込み設定
エコ機能	<ul style="list-style-type: none"> ・ 燃費設定 ・ 燃費履歴 ・ エコ運転評価履歴 ・ 走行距離
カメラ	<ul style="list-style-type: none"> ・ バックアイカメラの設定 ・ フロントアイカメラの設定
ステアリングスイッチ	ステアリングスイッチ設定
画質調整	画質調整画面で調整した内容
言語設定	設定した言語
ご利用ガイド	<ul style="list-style-type: none"> ・ 起動時の表示設定 ・ 既読/未読の状況



01 地図の表示を切り替える

地図の縮尺を切り替える

操作手順

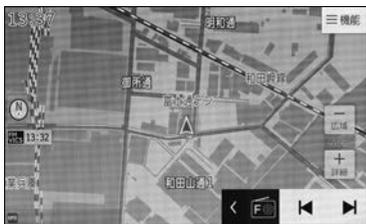
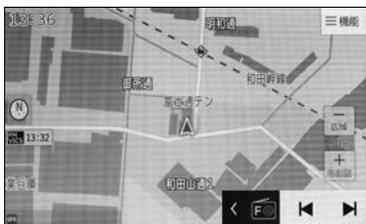
広域、または **詳細** にタッチ

市街図を表示する

市街図が収録されている地域では25mスケール図と50mスケール図の市街図表示に切り替えることができます。

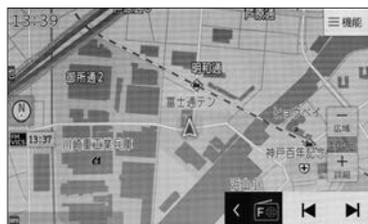
操作手順

50mスケール図を表示させているときに、**市街図** にタッチ

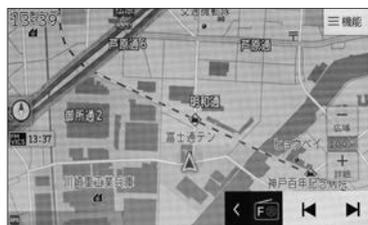


地図の向きを切り替える

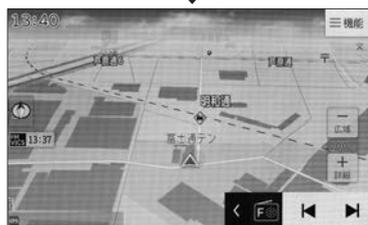
次の向きで地図を表示できます。



↓
ノースアップ表示にタッチ



↓
ヘディングアップ表示にタッチ



3D表示にタッチ

- ノースアップ表示 
地図の向き：北を上にして固定
- ヘディングアップ表示 
地図の向き：進行方向が上になるように回転
- 3D表示 
地図の向き：ヘディングアップ表示が立体的に表示

案内図を切り替える

自動表示を設定していない場合は、手動で切り替えることができます。

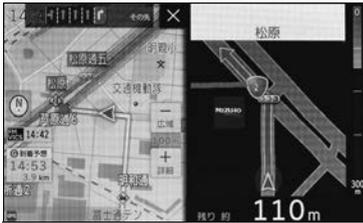
操作手順

現在地 → **機能** → **表示設定**
 → 表示したい案内図を選択

拡大図を非表示にする

操作手順

X にタッチ



拡大図を再表示
 ※拡大図の種類により、
 スイッチのデザインが異なります。

施設マークを表示する

▲ (自車位置)、または 🚗 (カーソル) マークから半径約6km以内にあるお好みの施設マークを最大100件表示できます。

通信ユニットを接続している場合、つながるサービスでサーバーに接続すると、本機のデータベースに収録されていない最新の情報を取得できます。

操作の前に

- 「サーバーを使った施設表示」を【ON】に設定 (→P.39) したときにサーバーからの情報を取得できます。

操作手順

現在地 → **機能** → **施設表示**
 → 表示させる施設を選択

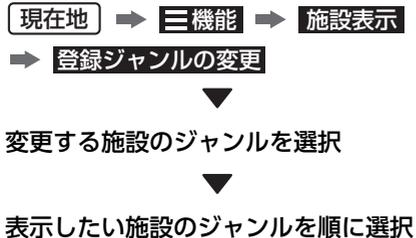
- **その他施設** : ほかに表示したい施設がある場合にタッチ
- **すべて解除** : 施設マークを地図から消す



施設表示画面の項目を変更する

地図上に表示する施設マークをよく利用する店舗やジャンルにカスタマイズできます。

操作手順



施設の情報を見る

操作手順

地図上の施設マークを選択

① にタッチ



施設の情報を確認

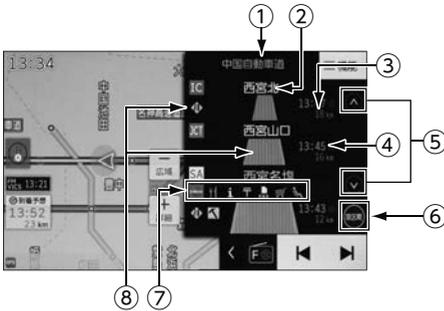
- **詳細情報** : つながるサービスでダウンロードした施設の場合、詳細情報を表示
- 電話番号が表示されている場合、ハンズフリー接続をしていると、電話をかけることができます。

ワンポイント

- 同じ建物に複数の施設がある場合、施設マークにタッチするごとに、施設名称が切り替わります。

ハイウェイモード画面の見方

高速道路・都市高速・有料道路では自動でハイウェイモード画面が表示されます。



番号	内容
①	道路名称を表示
②	施設（サービスエリア・パーキングエリア・インターチェンジ）の名称を表示
③	現在地からの距離を表示
④	通過予想時刻を表示
⑤	表示区間を切り替え
⑥	表示区間を切り替えているとき、現在走行している区間に戻る
⑦	選んだ施設（サービスエリア・パーキングエリア）にある設備を表示
⑧	VICSで受信した交通情報を表示 ・ VICSマークについては、「VICSマーク一覧」（→巻末）、VICS表示については「VICS交通情報の表示について」（→P.77）をご覧ください。

設備マーク

マーク	内容	マーク	内容
	レストラン		F A X
	ドラッグストア		ショッピングコーナー
	仮眠施設		休憩所
	お風呂		スナックコーナー
	キャッシュコーナー		トイレ
	ハイウェイ情報ターミナル		ハイウェイオアシス
	郵便局・ポスト		スマートインターチェンジ

- ガソリンスタンドは、ロゴマークが表示されます。

ハイウェイモード画面を解除する

操作手順



02 目的地を探す

目的地検索後の案内開始の操作については、「ナビの基本機能」の「目的地を検索」、「ルートを確認・選択」(→P.24)をご覧ください。

名称で探す

施設名称や地名から、地図を呼び出せます。

操作手順

MENU → **名称** → **名称を入力**

→ **検索**

- **入力切替** : タッチするごとに、入力方法を切り替えることができます。

施設名称、または地名を選択



番号	内容
①	検索結果が複数ある場合、検索したい施設のエリアを選択
②	検索結果が複数ある場合、検索したい施設のジャンルを選択
③	件数を表示
④	リスト画面と地図画面の比率を変更
⑤	施設情報画面に切り替える
⑥	地図を全画面に表示

住所で探す

住所を入力すると、周辺の地図を呼び出せます。通信ユニットを接続している場合、つながるサービスでサーバーに接続すると、本機のデータベースに収録されていない最新の情報を取得できます。

操作の前に

- 「サーバーを使った住所検索」を【ON】に設定(→P.39)したときにサーバーからの情報を取得できます。
- 言語を日本語以外に設定(→P.30)したときは、サーバーからの情報を取得できません。

操作手順

MENU → **住所** → **住所を選択**

(都道府県→市区町村→詳細な住所→丁目(字)の順)

- 詳細な住所がわからない場合は、**○○主要部** にタッチすると、タッチした地名の広域図が表示されます。

番地指定 → **番地を入力** → **検索**

- 入力した番地に、該当する住所がない場合は、その丁目(字)の広域図を表示します。
- **周辺住所** にタッチすると、番地リストから詳細住所を選択できます。



位置を調整

履歴で探す

過去に目的地設定した履歴から地図を呼び出せます。

操作手順

MENU → **履歴** → **履歴を選択**



番号	内容
①	前回の出発地点の地図を表示
②	履歴を削除 (→P.72)
③	リスト画面と地図画面の比率を変更
④	施設情報画面を表示
⑤	地図を全画面に表示

電話番号で探す

電話番号を入力すると、周辺の地図、またはその局番を使用している地域の地図を呼び出せます。通信ユニットを接続している場合、つながるサービスでサーバーに接続すると、本機のデータベースに収録されていない最新の情報を取得できません。

操作の前に

- 「サーバーを使った電話番号検索」を【ON】に設定 (→P.39) したときにサーバーからの情報を取得できます。
- 言語を日本語以外に設定 (→P.30) したときは、サーバーからの情報を取得できません。

操作手順

MENU → **電話番号** → **電話番号を入力** → **検索**

複数の施設が検索された場合、施設名称を選択



番号	内容
①	リスト画面と地図画面の比率を変更
②	施設情報画面に切り替える
③	地図を全画面に表示



目的地を探す

ワンポイント

- 同じ施設名称が、複数表示されることがあります。
- 一般情報誌などに記載されているデパートの美術館・アミューズメントパーク・ホールなどの電話番号は、実際の場所と問い合わせ先や管理会社の場所が離れていることがあります。この場合、問い合わせ先や管理会社の電話番号で検索すると、実際の場所と違う地図が表示されます。
- 収録されていない電話番号を検索した場合、市内局番付近の地図を表示します。**住所一覧** から住所を指定することができます。
- 収録されていない電話番号を入力して地図を表示し、メモリ地点として登録した地点は、最大400件記憶され、次に同じ番号を入力すると記憶された地点の地図が表示されます。

メモリ地点から探す

メモリ地点の登録 (→P.40)

操作手順

MENU → **メモリ地点** → **目的地**
に設定したいメモリ地点を選択



番号	内容
①	リストを切り替える
②	現在地からの距離を表示
③	リスト画面と地図画面の比率を変更
④	施設情報画面を表示
⑤	地図を全画面に表示

施設／ジャンルで探す

通信ユニットを接続している場合、つながるサービスでサーバーに接続すると、本機のデータベースに収録されていない最新の情報を取得できます。

操作の前に

- 「サーバーを使ったジャンル検索」を【ON】に設定 (→P.39) したときにサーバーからの情報を取得できます。

操作手順

MENU → **ジャンル** → **施設のジャンル**、さらに**詳細な施設のジャンル**の順に選択

- **エリア選択** : 検索したい施設のエリアを選択

施設名称を選択



番号	内容
①	リストを切り替える
②	距離・方向をルート案内に連動して表示 (目的地が設定されている場合のみ)
③	現在地からの距離を表示 (エリア選択時は、選択したエリアの中心からの距離を表示)
④	リスト画面と地図画面の比率を変更
⑤	施設情報画面を表示
⑥	地図を全画面に表示

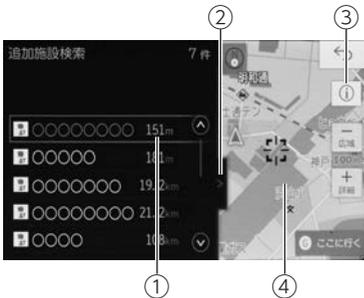
追加施設から探す

管理者により追加された施設を目的地に設定できます。

操作手順

MENU → **追加施設** →
施設を選択 → **施設名称を選択**

- **エリア選択** : 検索したい施設のエリアを選択



番号	内容
①	現在地からの距離を表示
②	リスト画面と地図画面の比率を変更
③	施設情報画面を表示
④	地図を全画面に表示

マップコードで探す

操作手順

MENU → **マップコード** →
マップコードを入力 → **検索**



位置を調整

ワンポイント

- マップコードとは、日本全国のすべての位置を数字としてコード化し、数字の入力により場所を特定することができるものです。住所では特定できないところ（景勝地や山、川、海など）もマップコードで位置を特定できます。マップコードについての詳細は、ホームページをご覧ください。
[\(https://www.denso-communications.jp/mapcode/\)](https://www.denso-communications.jp/mapcode/)

緯度経度から探す

✓ 操作の前に

- 世界測地系（度分秒）で検索してください。

操作手順

MENU → **緯度経度** →
緯度経度を入力 → **検索**



位置を調整

フリーワード検索から探す

通信ユニットを接続している場合、つながるサービスでサーバーに接続すると、フリーワード検索ができます。フリーワード検索は、単語の一部や、単語同士を組み合わせると入力し、施設を検索します。

操作手順

MENU → **フリーワード** → **文字**
を入力する → **検索** → **施設を選択**



番号	内容
①	変換候補を表示
②	単語を組み合わせると検索する場合に入力
③	入力したい候補がない場合にタッチすると変換候補のリストを表示
④	リストを切り替える
⑤	検索したい施設のエリアを選択
⑥	現在地からの距離を表示
⑦	リスト画面と地図画面の比率を変更
⑧	施設情報画面を表示
⑨	地図を全画面に表示

ワンポイント

- 以下の内容では検索できません。
 - ・電話番号/マップコード/住所/郵便番号/緯度経度/個人宅

帰り先を目的地に設定する

操作手順

MENU → **帰り先** → **設定する**

- **帰り先へ帰る** : すでに設定されている目的地を消去して、帰り先を新規目的地に設定。
- **帰り先を追加** : 追加したい区間を選択して、帰り先を追加目的地に設定。

ワンポイント

- 帰り先へのルート案内中に地図画面で **機能** → **帰り先案内中** → **OK** の順にタッチすると、帰り先へのルート案内を終了します。

提携駐車場を探す

検索した施設と提携している駐車場がある場合表示できます。

✓ 操作の前に

- 施設を中心とした半径2km以内で、最大50件までの提携駐車場を検索できます。

操作手順

目的地の地図を全画面で表示



目的地を検索後、タッチ

● 地図は次の方法で表示できます。

- ・ 名称 (→P.62)
- ・ 住所 (→P.62)
- ・ 電話番号 (→P.63)
- ・ 履歴 (→P.63)
- ・ 施設/ジャンル (→P.64)
- ・ メモリ地点 (→P.64)
- ・ 追加施設 (→P.65)
- ・ マップコード (→P.65)
- ・ 緯度経度 (→P.65)
- ・ 地図を動かす (→P.16)

提携P → 駐車場名称を選択



番号	内容
①	リスト画面と地図画面の比率を変更
②	地図を全画面に表示
③	施設情報画面を表示

ワンポイント

- 設定した車の情報 (→P.39) から該当する提携駐車場を検索します。設定されていない場合は、提携する駐車場がすべて検索されます。

目的地周辺の駐車場を探す

通信ユニットを接続している場合、つながるサービスでサーバーに接続すると、目的地周辺の駐車場を検索することができます。目的地に近づいたときに周辺の駐車場を表示できます。

操作手順

目的地の地図を全画面で表示

● 地図は次の方法で表示できます。

- ・ 名称 (→P.62)
- ・ 住所 (→P.62)
- ・ 電話番号 (→P.63)
- ・ 履歴 (→P.63)
- ・ 施設/ジャンル (→P.64)
- ・ メモリ地点 (→P.64)
- ・ 追加施設 (→P.65)
- ・ マップコード (→P.65)
- ・ 緯度経度 (→P.65)
- ・ フリーワード (→P.66)
- ・ 地図を動かす (→P.16)

G 周辺駐車場検索 → **案内開始** → ルート案内を開始

表示する → 駐車場アイコンを選択



- ①: 施設情報を表示
- 選択した駐車場を目的地に設定する場合は、**ここに行く**、または**ここを追加**にタッチします。

手動で目的地周辺の駐車場を探す

操作手順

目的地案内中に **現在地** → **機能**
→ **ルート** → **G 周辺駐車場** →
表示する → 駐車場アイコンを選択

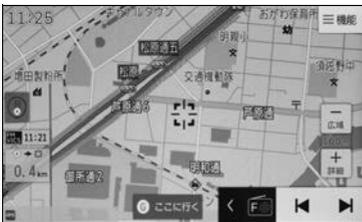
地図画面から探す

現在、表示されている地図に目的地を設定することができます。

地図を動かして目的地を設定

操作手順

目的地設定したい位置まで地図を動かす → **ここに行く**



地図上の施設から目的地を設定

操作手順

地図上の施設マークを選択 → **i** にタッチ



ここに行く

インターチェンジを指定する

探索ルートが有料道路を通る場合、乗り降りするインターチェンジを指定できます。

操作手順

MENU → **設定** → **ナビ** →
ルート編集 → 変更したいインター
チェンジを選ぶ → **インターチェンジを指定**



インターチェンジ

- **▲・▼** : インターチェンジを切り替え
- **次路線** : 路線を切り替え
- 左画面の高速路線マップからもインターチェンジを指定できます。



探索開始

- 指定したインターチェンジに出口 (または入り口) が2か所以上ある場合は、**◆を乗降 IC に設定**、または **別の IC を設定** にタッチして、指定します。



案内開始

インターチェンジ指定を解除する

操作手順

MENU → **設定** → 「ナビ」 →
ルート編集 → 解除したいインター
 チェンジを指定 → **入口解除**
 (または **出口解除**) → **案内開始**

目的地を追加する

操作手順

MENU → **設定** → 「ナビ」 →
ルート編集 → **追加** → 検索方法を
 選ぶ目的地の地図を表示

● 地図は次の方法で表示できます。

- ・ 名称 (→P.62)
- ・ 住所 (→P.62)
- ・ 電話番号 (→P.63)
- ・ 履歴 (→P.63)
- ・ 施設/ジャンル (→P.64)
- ・ メモリ地点 (→P.64)
- ・ 追加施設 (→P.65)
- ・ マップコード (→P.65)
- ・ 緯度経度 (→P.65)
- ・ フリーワード (→P.66)
- ・ 帰り先 (→P.66)
- ・ 地図を動かす (→P.16)

ここを追加 → 追加したい区間の
設定 → **案内開始**

目的地の順番を並べ替える

2つ以上の目的地を並べ替えて再探索することが
 できます。

操作手順

MENU → **設定** → 「ナビ」 →
ルート編集 → **並び替え** →
 行きたい順に目的地を選択 →
完了 → **探索開始** → **案内開始**

通過する道路を指定する

操作手順

MENU → **設定** → 「ナビ」 →
ルート編集 → **指定** → 通過道路を
 指定する位置に地図を動かす →
通過道路セット →
◆を通るルートを探索
 ● **別の道路で探索** : 次の候補に切り替え
 ▼
 通過道路に指定したい区間の **設定**
 → **探索開始** → **案内開始**



通過する道路を修正する

操作手順

MENU ⇒ **設定** ⇒ **「ナビ」** ⇒
ルート編集 ⇒ **修正** ⇒ 修正する
通過道路を選択

▼
通過道路を指定する位置に地図を動かす

通過道路セット ⇒

◆を通るルートを探索

- **別の道路で探索** : 次の候補に切り替え

▼
探索開始 ⇒ **案内開始**

通過する道路指定を解除する

操作手順

MENU ⇒ **設定** ⇒ **「ナビ」** ⇒
ルート編集 ⇒ **解除** ⇒ 修正する
通過道路を選択

- **すべて解除** : すべての通過道路指定を解除

▼
解除する ⇒ **探索開始** ⇒

案内開始

03 目的地を決めてルートを探索する

ルート情報(案内道路情報)の表示

目的地設定後のルート情報(道路名称・距離・料金・通過予想時刻)を表示できます。

操作手順

目的地を検索(→P.62) →

ここに行く → ⓘ にタッチ



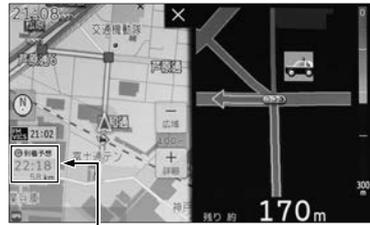
- **地図** : 設定したそれぞれの地点の周辺地図を表示

到着予想時刻/残距離表示を切り替える

目的地を複数設定している場合、目的地ごとの到着予想時刻と残距離表示を切り替えることができます。

操作手順

到着予想時刻/残距離表示にタッチ



到着予想時刻/残距離表示

- 目的地が2カ所設定されている場合は、タッチするたびに到着予想時刻/残距離表示の目的地が切り替わります。
- 目的地が3カ所以上設定されている場合は、表示させたい目的地までの到着予想時刻/残距離表示にタッチします。
 - ・ **×** : もとの表示に戻る

ワンポイント

- 状況により目的地までの残距離表示が異なります。
 - ・ 現在地がルート上にある場合: 表示されているルートを通っての距離
 - ・ ルートからはずれた場合: 現在地から目的地までの直線距離
- 到着予想時刻の表示方法(所要時間/到着予想時刻)を切り替えることができます。(→P.38)



ナビゲーション

目的地を決めてルートを探索する

全ルートを再表示する

出発地から目的地までの全ルートを表示できます。

操作手順

現在地 → 機能 → ルート →

全ルート表示

- **案内に戻る**：全ルート画面表示を解除



ワンポイント

- 再表示された全ルートの料金表示は、現在地から目的地までの残りの料金です。

目的地案内を止める／再開する

操作手順

現在地 → 機能 → 案内中断

- **案内再開**：案内を再開



ワンポイント

- 目的地案内を中断しても、目的地は消去されません。

目的地を削除する

目的地が1カ所の場合

操作手順

現在地 → 機能 → ルート →

目的地削除 → 削除する

目的地が複数ある場合

操作手順

現在地 → 機能 → ルート →

目的地削除 → 消したい目的地を選択

→ 削除する → 案内開始

目的地の履歴を削除する

操作手順

MENU → 履歴 → 履歴削除

→ 消したい履歴を選択 →

削除する



ワンポイント

- 目的地に設定した地点は、最大100件まで自動で記憶されます。100件を超えた場合は、古いものから自動で削除されます。

04 ルートを再探索する

ルートを自動で再探索する

目的地案内中にルートから外れた場合は自動で再探索します。

再探索されるルートは、ルートから外れたときの状況により異なります。

ルートの探索条件を変える

操作手順



番号	機能
①	現在地から次の目的地 ^{※1} の間で、時間・距離・道路形状等、総合的に最も推奨するルートを探索
②	現在地から次の目的地 ^{※1} の間で、なるべく有料道路を優先的に利用するルートを探索
③	現在地から次の目的地 ^{※1} の間で、有料道路をなるべく利用しないルートを探索
④	現在地から次の目的地 ^{※1} の間で、距離の短いルートを探索
⑤ ^{※2}	現在地から次の目的地 ^{※1} の間で、現在選ばれているルートとは別のルートを探索
⑥ ^{※3}	次の目的地を消去して探索

番号	機能
⑦ ^{※4}	自車位置が一般道にある場合に、付近の有料道路を通るルートが探索されたとき、 一般道から探索 にタッチすると、一般道路を通るルートに変更（逆の場合は、 有料道から探索 にタッチ）
⑧	スマートICを考慮したルートを探索
⑨	<ul style="list-style-type: none"> 緊急情報発生エリアを回避 : 緊急情報発生エリアを回避するルートを探索 規制エリアを回避 : 規制エリアを回避するルートを探索

- ※1 現在地と次の目的地の間にインターチェンジが指定されている場合は、現在地から指定されているインターチェンジの間で、ルートが探索されます。
- ※2 全ルート画面（→P.24）から選んだ場合は、おすすめルートとは別のルートが探索されます。
- ※3 2つ以上、目的地を設定している場合のみ表示されます。
- ※4 有料道路と一般道が並行している場所のように、案内可能な別の道路がある場合のみ表示されます。

区間ごとの探索ルート条件を変える

目的地を複数設定、または通過道路を指定しているときは、それぞれの区間で探索条件を選択することができます。



操作手順



ナビゲーション

05 地点を編集する

メモリ地点を修正する

操作手順

MENU → **設定** → 「ナビ」
メモリ地点登録・編集 →
メモリ地点の **修正** →
修正したい地点を選択 → 修正したい
項目を選択して、修正・入力

- 記号：希望の記号を選択
 - ・ **記号無し**：マークを表示しない
 - ・ **音声付き**：メモリ地点に約500m
まで近づくと音が鳴る (→P.74)
- 名称：名称を修正
- 地図の名称表示：地図に名称を表示
 - ・ タッチするごとにON/OFFを切り替え
- 名称読み：名称読みを修正
- 位置：位置を修正
 - ・  にタッチして位置を修正し、
セット にタッチ
- 電話番号：電話番号を修正

完了

音声付き記号に変更する

操作手順

MENU → **設定** → 「ナビ」
メモリ地点登録・編集 →
メモリ地点の **修正** → **記号** →
音声付き → **記号**を選択 →

- ：音を試聴
- **方向付き**：設定した方向からメモリ
地点に約500mまで近づくと音が鳴る
- 、または  で方向を設定し、
セット にタッチ

 → **完了**

メモリ地点を消す

操作手順

MENU → **設定** → 「ナビ」
メモリ地点登録・編集 →
メモリ地点の **削除** → 消去する地点
を選択 → **削除する**

迂回メモリ地点を修正する

操作手順

MENU → **設定** → 「ナビ」
メモリ地点登録・編集 →
迂回メモリの **修正** → 修正したい
迂回メモリ地点を選択 → 修正したい
項目を選択して修正・入力 → **完了**

- 名称：名称を修正
- 地図の名称表示：地図に名称を表示
 - ・ タッチするごとにON/OFFを切り替え
- 位置：位置を修正
 - ・  にタッチして位置を修正し、
セット にタッチ
- 迂回エリア：迂回範囲を修正
 - ・ 、または  にタッチして迂
回範囲を修正し、**セット** にタッチ
- **有効**：迂回するルートを探索する
- **無効**：迂回するルートを探索しない

完了

迂回メモリ地点を消す

操作手順

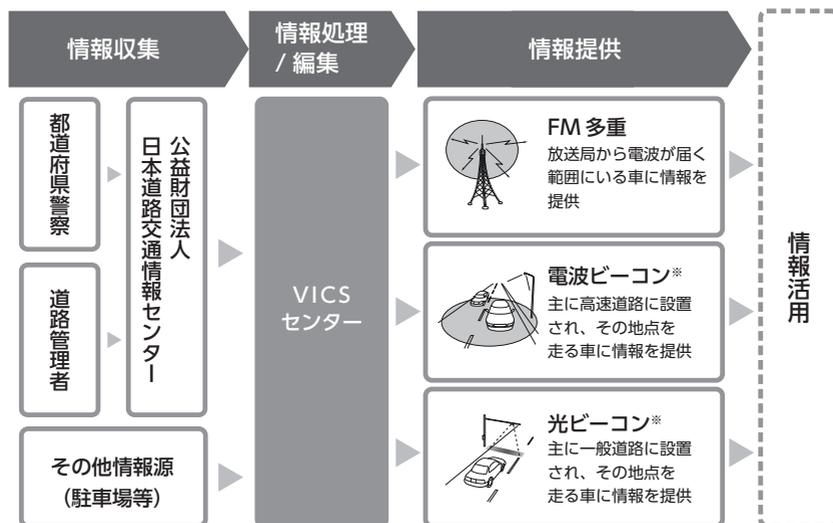
MENU → **設定** → 「ナビ」
メモリ地点登録・編集 →
迂回メモリの **削除** → 消去したい
迂回メモリ地点を選択 → **削除する**

06 VICS機能について

VICSについて

道路交通情報通信システム（VICS：Vehicle Information and Communication System）は渋滞や事故、工事、所要時間、駐車場の道路交通情報をリアルタイムに送信し、地図画面等に表示するシステムです。また、道路交通情報の提供をとおして、安全性の向上、交通の円滑による環境の保全等を促進することを目的としています。

VICSは大きく分けて、「情報収集」「情報処理／編集」「情報提供」「情報活用」の4つのブロックからなります。



※ETC2.0（DSRC）ユニットを接続しているときのみ

VICS WIDEについて

本機はVICS WIDEに対応しています。従来のVICSに加えて、次のようなサービスを利用することができます。

- ・プローブ情報に対応した渋滞情報の提供拡大
- ・緊急情報（特別警報（地震を除く））の表示
- ・気象・災害情報エリアの表示
- ・FM-VICSでの渋滞を考慮した探索

統計データについて

本機には、渋滞の統計データが収録されています。収録された統計データは、ルート探索時に使用されます。また、統計データを地図上に表示することができます。（→P.76）

表示された統計データの見方は、「VICS交通情報の表示について」（→P.77）をご覧ください。



VICS情報の提供内容について

VICS情報は文字表示（レベル1）、簡易図形表示（レベル2）、または地図表示（レベル3）から渋滞・交通規制等を表示します。

ワンポイント

- アンテナが下がっているとVICS情報が受信されません。

VICS文字情報・図形情報を表示する

操作手順

MENU → **情報** → **VICS**
 (または **ETC2.0/VICS**) →

FM文字、または **FM図形**



表示させる情報の番号を選択 →

▲、**▼**、または **自動送り**

- **文字**：文字情報に切り替え
- **図形**：図形情報に切り替え
- **自動送り**：自動で情報を送る（走行中は操作不可）
- **目次**：目次画面に戻る

ワンポイント

- 緊急情報を受信した場合は、他の情報より優先して割込表示されます。割込んだ情報は **割込情報** から再表示できます。

VICS交通情報の表示を設定する

操作手順

現在地 → **機能** → **表示設定**
 → **VICS交通情報** → **VICS交通情報**
 を表示する道路を選択

- 表示しない：表示を解除
- **表示する情報を選択する**：表示したい情報にタッチ

ワンポイント

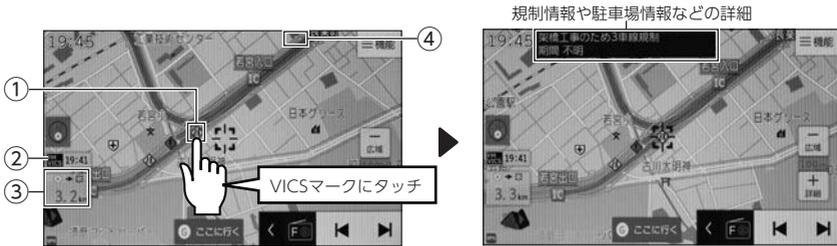
- VICSマーク（→巻末）は、事象・規制情報の表示、または駐車場が選択されていないと表示されません。

VICS割り込み情報を設定する

VICS割込設定を設定する（→P.39）

項目	機能
注意警告情報 自動割込	安全運転支援案内サービスの表示設定
ビーコン 文字情報 自動割込	自動割込文字情報の表示設定
ビーコン 図形情報 自動割込	自動割込図形情報の表示設定
自動割込の 表示時間設定	割込情報表示の時間設定

VICS交通情報の表示について



番号	内容
①	<p>規制情報、駐車場、サービスエリア・パーキングエリアの情報をマークで表示</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ VICISマークの詳細は、巻末をご覧ください。
②	<p>・ VICIS情報の受信状況と情報が提供された時刻を表示</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ : 表示中の地図にVICIS情報がある場合 ・ : VICIS情報を受信しているが、表示中の地図にVICIS情報がない場合 ・ : VICIS情報を受信していない場合 <p>・ ルート上（約10km以内）にVICISの渋滞・規制案内がある場合は、タイムスタンプがタッチスイッチに切り替わり、タッチすると渋滞・規制案内情報を音声で案内します。また時刻の色で、渋滞状況をお知らせします。（赤色：渋滞、橙色：混雑、黄色：規制、白色：順調）</p> <p>・ VICIS情報を受信した媒体により次のように表示が変わります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ : FM多重から受信 ・ : ETC2.0 (DSRC) ユニットから受信（接続時）
③	<p>現在地からの直線距離を表示</p>
④	<p>・ 渋滞情報（現況（VICIS）情報／統計データ） 渋滞の長さや混雑状況を、線の長さや色で表示（赤色：渋滞、橙色：混雑、水色：順調）</p> <p>・ 現況（VICIS）情報 地図上に矢印で表示されます。</p> <p>・ 統計データ 地図上に破線で表示されます。</p> <p>・ 規制情報 規制道路を黒色の線で表示</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> </div>

ワンポイント

- VICIS情報は継続して受信されないと、提供時刻の約30分後に自動で消去されます。

緊急情報の表示について

緊急情報^{*}を受信すると自動的に表示します。

^{*} 気象・津波・火山噴火（地震を除く）の特別警報表示を解除



ページを切り替え

重要

- 災害発生時に、万一、本機の不具合やお取り扱いの誤りなどにより、情報伝達が行われなかった場合でも、災害により発生した損害について補償するものではありませんので、予めご了承ください。

緊急情報を再表示する

一度表示した緊急情報を再度表示することができます。

操作手順

緊急情報放送中 にタッチ

気象・災害情報エリアの表示について

気象・災害情報を受信すると地図上に該当エリアを強調して表示します。



- 気象・災害情報エリアを回避するルートを探ることができます。(→P.73)

受信する放送局を変更する

通常は、**オート** でご使用ください。オートで受信されない場合のみ、**マニュアル** から、放送局（または放送エリア）を選択してください。

自動で選ぶ

操作手順

MENU → **情報** → **VICS**
 (または **ETC2.0/VICS**) →
VICS選局 → **オート**

手動で選ぶ（エリア選択）

選んだ都道府県の放送局が受信されます。

操作手順

MENU → **情報** → **VICS**
 (または **ETC2.0/VICS**) →
VICS選局 → **マニュアル**

受信させる放送局のある都道府県名を選択

手動で選ぶ（周波数選択）

選んだ周波数の放送局が受信されます。受信状態がかわっても放送局は自動で切り替わりません。

操作手順

MENU → **情報** → **VICS**
 (または **ETC2.0/VICS**) →
VICS選局 → **マニュアル**

◀▶、または ▶▶ にタッチして、
放送局の周波数を選択

📍 ワンポイント

- 新規エリアについては周波数を手動で選択しないと受信できない場合があります。
- VICS情報のサービスエリアについては、**「VICS情報有料放送サービス契約約款」**（→P.146）をご覧ください。
- VICSシステムでは、地図データに情報提供する道路をあらかじめ設定しています。（VICSリンク）
VICSリンクは毎年追加・更新・削除されるため、データベースの更新を行わないと、VICS交通情報の一部が表示されなくなることがあります。最新の情報に対応するためには、地図データの更新を行う必要があります。ただし、情報提供サービス維持のため、変更前のVICSリンクにも変更後3年間は、従来通り情報を提供する仕組みになっています。
VICSリンクにより設定された道路は、将来の計画も含めた情報提供の可能性のある道路です。したがって、現時点では情報提供されていない道路もあります。

01 はじめに

再生できるオーディオの仕様について

ディスクについて

- 次のディスクを再生できます。
 - <音楽ディスク>
 - ・ CD
 - ・ MP3/WMA/AAC を記録したディスク
 - <映像ディスク>
 - ・ DVD-VIDEO
 - ・ DVD-VR

✓ 操作の前に

- 詳細の仕様については以下をご覧ください。
 - ・ 再生できるディスクの種類、記録方式：**「ディスクの仕様」** (→P.130)
 - ・ 再生できる圧縮データの記録方式：**「再生できる圧縮ファイルと対応メディア」** (→P.126)、**「再生できる圧縮ファイルの仕様について」** (→P.127)

USBメモリについて

USBメモリに保存した次の圧縮データを再生できます。

- <音楽ファイル>
 - ・ MP3
 - ・ WMA
 - ・ AAC
- <動画ファイル>
 - ・ WMV
 - ・ AVI
 - ・ MPEG4

✓ 操作の前に

- 「USB接続コード」を接続しているときに、再生できます。
- 詳細の仕様については以下をご覧ください。
 - ・ 使用できるUSBメモリ：**「USBメモリの仕様」** (→P.133)
 - ・ 再生できる圧縮データの記録方式：**「再生できる圧縮ファイルと対応メディア」** (→P.126)、**「再生できる圧縮ファイルの仕様について」** (→P.127)

SDカードについて

SDカードに保存した次の圧縮データを再生できます。

- <音楽ファイル>
 - ・ MP3
 - ・ WMA
 - ・ AAC
- <動画ファイル>
 - ・ WMV
 - ・ AVI
 - ・ MPEG4

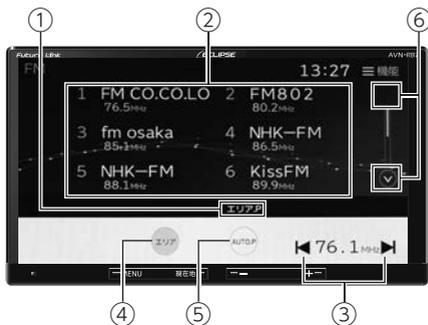
✓ 操作の前に

- 詳細の仕様については以下をご覧ください。
 - ・ 使用できる音楽用SD：**「SDカードの仕様」** (→P.134)
 - ・ 再生できる圧縮データの記録方式：**「再生できる圧縮ファイルと対応メディア」** (→P.126)、**「再生できる圧縮ファイルの仕様について」** (→P.127)

02 ラジオを聞く

ラジオを聞く

ラジオ操作画面を表示 (→P.18)



◆ラジオ操作画面

番号	機能
①	プリセットスイッチの選局モード (AUTO.P/エリア.P/マニュアル.P) を表示
②	・ 受信した放送局を表示 ・ 放送局をプリセットスイッチに記憶する場合は、“ピー”と音がするまでタッチ※1
③	タッチするごとに、1ステップずつ周波数を切り替えて放送局を受信 ・ “ピッ”と音がするまでタッチすると、受信中の周波数に一番近い放送局を自動で選局 ・ もう一度タッチすると、選局を解除
④	・ 今いる地域の放送局をプリセットスイッチに表示 ・ もう一度タッチすると、エリアモードを解除
⑤	・ 受信できる放送局を周波数が低い順に6局まで自動で記憶します。 ・ “ピー”と音がするまでタッチすると、受信できる放送局を一時的にプリセットスイッチに記憶 ・ もう一度タッチすると、AUTO.Pモードを解除
⑥※2	プリセットスイッチのページを切り替え

※1 選局モードがエリア.Pの場合は、記憶できません。

※2 FMラジオのみ。

交通情報放送を聞く

交通情報局 (1620kHz、または1629kHz) を受信します。

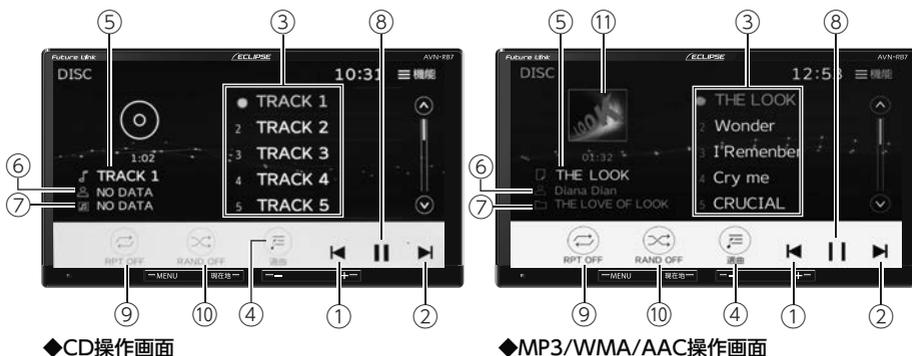
操作手順

MENU → **交通情報** → **1620 kHz**、または **1629 kHz**

03 音楽ディスクを聞く

音楽ディスクを聞く

DISC 操作画面を表示 (→P.18)



◆CD操作画面

◆MP3/WMA/AAC操作画面

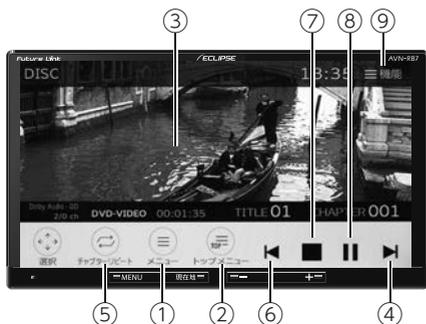
番号	機能
①	<ul style="list-style-type: none"> ・ 曲/ファイルを頭出し ・ 連続してタッチすると、前の曲/ファイルに切り替え ・ タッチし続けると、曲/ファイルを早戻し
②	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次の曲/ファイルに切り替え ・ タッチし続けると、曲/ファイルを早送り
③	曲/ファイルを選択
④	曲リストを表示 (音楽CDのみ) / フォルダリストを表示 (MP3/WMA/AACのみ)
⑤	曲/ファイル名*を表示
⑥	アーティスト名*を表示
⑦	アルバム/フォルダ名*を表示
⑧	<ul style="list-style-type: none"> ・ 曲/ファイルの再生を一時停止 ・ 曲/ファイルを再生
⑨	<p>音楽CDの場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 再生中の曲をリピート再生 ・ もう一度タッチすると、リピート再生を解除 <p>MP3/WMA/AACの場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ タッチするごとに、リピート再生を次のように変更 再生中のファイルをリピート再生→再生中のフォルダ内の全ファイルをリピート再生→リピート再生を解除
⑩	<p>音楽CDの場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ CD内のすべての曲をランダム再生 ・ もう一度タッチすると、ランダム再生を解除 <p>MP3/WMA/AACの場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ タッチするごとに、ランダム再生を次のように変更 再生中のフォルダ内の全ファイルをランダム再生→全ファイルをランダム再生→ランダム再生を解除
⑪	カバーアートが収録されている場合に表示 (MP3/WMA/AACのみ)

* CDやMP3/WMA/AACにテキスト情報やタグ情報があると、表示されます。

04 DVDを見る

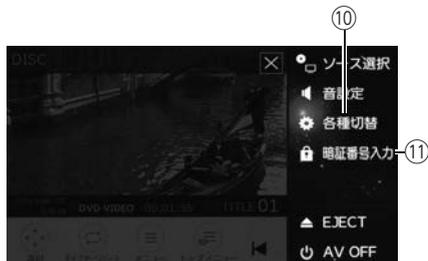
操作画面 (VIDEOモード)

DISC操作画面を表示 (→P.18)



◆ DVD-VIDEO操作画面

→
⑨にタッチ



↓
⑩にタッチ



◆ 各種切替画面

番号	機能
①	ディスクメニュー画面を表示 ・ ディスクのメニューを表示
②	・ ディスクメニューの操作スイッチが表示されない場合は、 選択 にタッチ ・ 一部のメニューはアイコンに直接タッチして操作できます。
③	全画面の映像を表示 ・ 初めて全画面表示にしたときは、メッセージが表示されます。 ・ OK : 本機の電源が入っている間は、次回このメッセージを表示しない ・ 次回表示しない : 次回からこのメッセージを表示しない
④	・ 次のチャプターに切り替え ・ “ピッ”と音がするまで押すと、映像を早送り ・ 一時停止中にタッチし続けると、スローで再生
⑤	・ 再生中のチャプターをリピート再生 ・ もう一度タッチすると、リピート再生を解除
⑥	・ チャプターを頭出し ・ 連続してタッチすると、前のチャプターに切り替え ・ “ピッ”と音がするまでタッチすると、映像を早戻し
⑦	ディスクの再生を停止



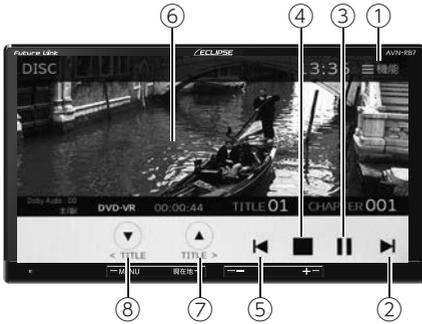
オーディオ

DVDを見る

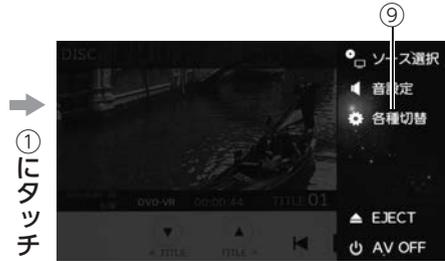
番号	機能
⑧	ディスクの再生を一時停止 ディスクを再生
⑨	オーディオメニュー画面を表示
⑩	各種切替画面を表示
⑪	視聴制限レベルを設定 (→P.43) しており、視聴制限が設定されているディスクを再生しようとした場合に表示 ・ 設定した暗証番号を入力すると、ディスクを再生できます。
⑫	ディスクに複数の音声が入録されている場合、音声を切り替えて再生 ・ 音声切替 : タッチするごとに音声を切り替える
⑬	タイトル番号を指定して、ディスクを再生
⑭	ディスクのあらかじめ決められた位置から再生
⑮	ディスクに複数の字幕が入録されている場合、字幕を切り替えて表示 ・ 字幕切替 : タッチするごとに字幕言語を切り替える ・ 字幕消し : 字幕を消す
⑯	画面サイズを切り替え ・ Normal : 両端を黒く表示 ・ Wide1 : 画面のサイズに合わせて拡大して表示 ・ Wide2 : 上下左右に均等に拡大して表示 (上下方向の映像が切れる場合があります) ・ ディスクやパッケージに次のマークが表示されている場合、画面サイズを切り替えることができます。 ・ 16:9 LB : ワイド画面 ・ 4:3 : 標準画面
⑰	画質調整画面を表示 (→P.28)
⑱	・ ディスクに複数のアングルが入録されている場合、アングルを切り替えて表示 ・ マルチアングルマークの表示を【ON】に設定 (→P.42) した場合、アングルが切り替え可能な場合に  が表示されます。 ・ アングル切替 : タッチするごとにアングルを切り替える
⑲	DVDの初期設定を変更 (→P.42)
⑳	映像画面の時刻表示のON/OFFを切り替え

操作画面 (VRモード)

DISC操作画面を表示 (→P.18)



◆ DVD-VR 操作画面



①にタッチ

↓ ⑨にタッチ



◆ 各種切替画面

番号	機能
①	オーディオメニュー画面を表示
②	<ul style="list-style-type: none"> 次のチャプターに切り替え “ピッ”と音がするまでタッチすると、映像を早送り 一時停止中にタッチし続けると、スローで再生
③	ディスクの再生を一時停止
④	ディスクの再生を停止
⑤	<ul style="list-style-type: none"> チャプターを頭出し 連続してタッチすると、前のチャプターに切り替え “ピッ”と音がするまでタッチすると、映像を早戻し
⑥	全画面の映像を表示 <ul style="list-style-type: none"> 初めて全画面表示にしたときは、メッセージが表示されます。 <ul style="list-style-type: none"> OK : 本機の電源が入っている間は、次回このメッセージを表示しない 次回表示しない : 次回からこのメッセージを表示しない
⑦	次のプログラム (プレイリスト [※]) に切り替え

DVDを見る

番号	機能
⑧	・ プログラム (プレイリスト [※]) の頭出し ・ 連続してタッチすると、前のプログラム (プレイリスト [※]) に切り替え
⑨	各種切替画面を表示
⑩	ディスクに複数の音声収録されている場合、音声を切り替えて再生 ・ 音声切替 : タッチするごとに音声を切り替える
⑪	タイトル番号を指定して、ディスクを再生
⑫	静止画が収録されているディスクの場合、タッチするごとに静止画が切り替わる
⑬	ディスクに複数の字幕が収録されている場合、字幕を切り替えて表示 ・ 字幕切替 : タッチするごとに字幕言語を切り替える
⑭	音声多重放送の場合、タッチするごとに主音声→副音声→主/副→主音声の順に切り替える
⑮	画面サイズを切り替え ・ Normal : 両端を黒く表示 ・ Wide1 : 画面のサイズに合わせて拡大して表示 ・ Wide2 : 上下左右に均等に拡大して表示 (上下方向の映像が切れる場合があります)
⑯	再生モードを切り替え ・ プレイリスト : プレイリストを再生 ・ プログラム : プログラムを再生
⑰	DVDの初期設定を変更 (→P.42)
⑱	画質調整画面を表示 (→P.28)
⑲	映像画面の時刻表示のON/OFFを切り替え

※ プレイリストを切り替える場合、再生モードを【プレイリスト】に設定します。(→P.86)



ワンポイント

- ディスクの収録内容によっては表示されない機能や、操作できない機能があります。

言語コード一覧

「音声」、「字幕」、「ソフトメニュー」の言語は、次のコード番号から選択できます。

コード	言語名称	コード	言語名称
1001	日本語	625	フリジア語
514	英語	701	アイルランド語
618	フランス語	704	スコットランドゲール語
405	ドイツ語	712	ガルシア語
920	イタリア語	714	グアラニ語
519	スペイン語	721	グジャラート語
1412	オランダ語	801	ハウサ語
1821	ロシア語	809	ヒンディー語
2608	中国語	818	クロアチア語
1115	韓国語	821	ハンガリー語
512	ギリシャ語	825	アルメニア語
101	アファル語	901	国際語
102	アブバジャ語	905	Interlingue
106	アフリカーンス語	911	イヌピアック語
113	アムハラ語	914	インドネシア語
118	アラビア語	919	アイスランド語
119	アッサム語	923	ヘブライ語
125	アイマラ語	1009	イディッシュ語
126	アゼルバイジャン語	1023	ジャワ語
201	バシキール語	1101	グルジア語
205	ベラルーシ語	1111	カザフ語
207	ブルガリア語	1112	グリーンランド語
208	ビハーリー語	1113	カンボジア語
209	ビスラマ語	1114	カンナダ語
214	ベンガル語	1119	カシミール語
215	チベット語	1121	クルド語
218	ブルトン語	1125	キルギス語
301	カタロニア語	1201	ラテン語
315	コルシカ語	1214	リンガラ語
319	チェコ語	1215	ラオス語
325	ウェールズ語	1220	リトアニア語
401	デンマーク語	1222	ラトビア語
426	ブータン語	1307	マダガスカル語
515	エスペラント語	1309	マオリ語
520	エストニア語	1311	マケドニア語
521	バスク語	1312	マラヤーラム語
601	ペルシア語	1314	モンゴル語
609	フィンランド語	1315	モルダビア語
610	フィジー語	1318	マラータ語
615	フェロー語	1319	マライ語

コード	言語名称	コード	言語名称
1320	マルタ語	1918	セルビア語
1325	ビルマ語	1919	シスワティ語
1401	ナウル語	1920	セストゥ語
1405	ネパール語	1921	スندا語
1415	ノルウェー語	1922	スウェーデン語
1503	プロバンス語	1923	スワヒリ語
1513	オモロ語	2001	タミル語
1518	オリヤー語	2005	テルグ語
1601	パンジャブ語	2007	タジク語
1612	ポーランド語	2008	タイ語
1619	アフガニスタン語	2009	チグリス語
1620	ポルトガル語	2011	ツルキ語
1721	ケチュア語	2012	タガログ語
1813	レートロマン語	2014	セツワナ語
1814	キルンディー語	2015	ニューージーランド語
1815	ローマ語	2018	トルコ語
1823	キンヤルワンダ語	2019	ツォンガ語
1901	サンスクリット語	2020	タタール語
1904	シンド語	2023	トウイ語
1907	サンド語	2111	ウクライナ語
1908	セルボクロアチア語	2118	ウルドゥー語
1909	セイロン語	2126	ウズベグ語
1911	スロバック語	2209	ベトナム語
1912	スロベニア語	2215	ボラピュク語
1913	サモア語	2315	ウォルフ語
1914	ショナ語	2408	コーサ語
1915	ソマリ語	2515	ヨルバ語
1917	アルバニア語	2621	ズールー語



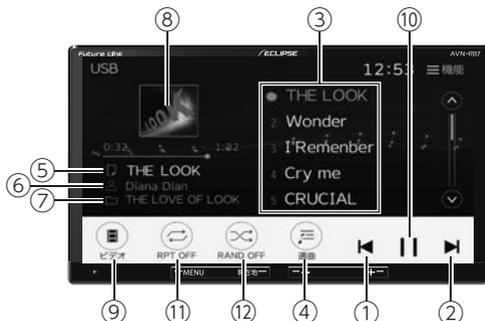
05 USBメモリの音楽を聞く／動画を見る

重要

- USBメモリを取りはずすときは、オーディオソースをUSB以外に変更してください。
USBメモリのデータが破損するおそれがあります。

操作画面（音楽）

USB操作画面を表示（→P.18）



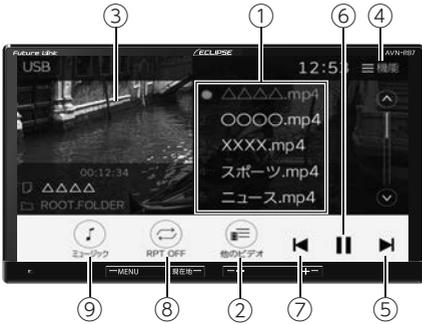
◆USB（ミュージックモード）操作画面

番号	機能
①	・ ファイル（曲）を頭出し ・ 連続してタッチすると、前のファイル（曲）に切り替え ・ タッチし続けると、ファイル（曲）を早戻し
②	・ 次のファイル（曲）に切り替え ・ タッチし続けると、ファイル（曲）を早送り
③	ファイル（曲）を選択
④	フォルダ（アルバム）リストを表示
⑤	ファイル名/曲名※を表示
⑥	アーティスト名※を表示
⑦	フォルダ名/アルバム名※を表示
⑧	カバーアートが収録されている場合に表示
⑨	USB（ビデオモード）操作画面（→P.89）を表示
⑩	ファイル（曲）の再生を一時停止 ファイル（曲）を再生
⑪	タッチするごとに、リピート再生を次のように変更 再生中のファイル（曲）をリピート再生→再生中のフォルダ（アルバム）内の全ファイル（曲）を リピート再生→リピート再生を解除
⑫	タッチするごとに、ランダム再生を次のように変更 再生中のフォルダ（アルバム）内の全ファイル（曲）をランダム再生→全ファイル（曲）を ランダム再生→ランダム再生を解除

※ タグ情報がある場合のみ曲名が表示されます。

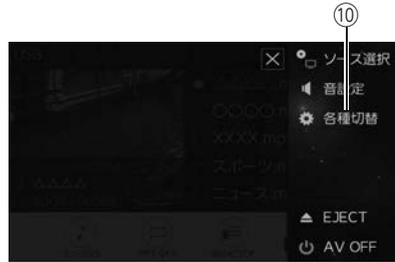
操作画面（動画）

USB操作画面を表示（→P.18）



◆ USB（ビデオモード）操作画面

④にタッチ



↓⑩にタッチ



◆ 各種切替画面

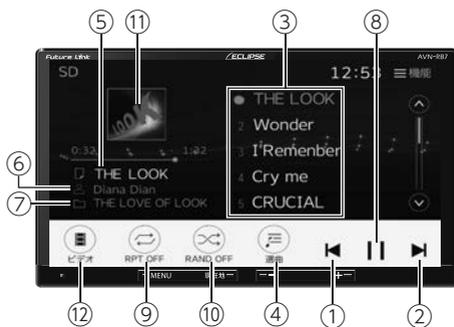
番号	機能
①	ファイルを選択
②	フォルダリストを表示
③	全画面の映像を表示 ・ 初めて全画面表示にしたときは、メッセージが表示されます。 ・ OK : 本機の電源が入っている間は、次回このメッセージを表示しない ・ 次回表示しない : 次回からこのメッセージを表示しない
④	オーディオメニュー画面を表示
⑤	・ 次のファイルに切り替え ・ タッチし続けると、ファイルを早送り
⑥	ファイルの再生を一時停止 ファイルを再生
⑦	・ ファイルを頭出し ・ 連続してタッチすると、前のファイルに切り替え ・ タッチし続けると、ファイルを早戻し

番号	機能
⑧	タッチするごとに、リピート再生を次のように変更 再生中のファイルをリピート再生→再生中のフォルダ内の全ファイルをリピート再生→リピート再生を解除
⑨	USB（ミュージックモード）操作画面（→P.88）を表示
⑩	各種切替画面を表示
⑪	画面サイズを切り替え ・ Normal : 両端を黒く表示 ・ Wide1 : 画面のサイズに合わせて拡大して表示 ・ Wide2 : 上下左右に均等に拡大して表示（上下方向の映像が切れる場合があります）
⑫	画質調整画面を表示（→P.28）
⑬	映像画面の時刻表示のON/OFFを切り替え

06 SDカードの音楽を聞く／動画を見る

操作画面（音楽）

SD操作画面を表示（→P.18）



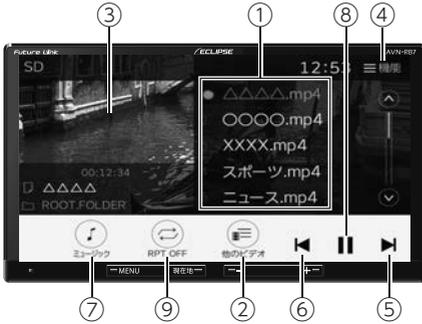
◆SD（ミュージックモード）操作画面

番号	機能
①	・ 曲/ファイルを頭出し ・ 連続してタッチすると、前の曲/ファイルに切り替え ・ タッチし続けると、曲/ファイルを早戻し
②	・ 次の曲に切り替え ・ タッチし続けると、曲を早送り
③	曲/ファイル※ ¹ を選択
④	フォルダ/アルバム※ ¹ リストを表示
⑤	ファイル名/曲名※ ²
⑥	アーティスト名※ ¹ を表示
⑦	フォルダ名/アルバム名※ ¹ を表示
⑧	曲/ファイルの再生を一時停止 曲/ファイルを再生
⑨	タッチするごとに、リピート再生を次のように変更 再生中の曲/ファイルをリピート再生→再生中のアルバム/フォルダ内の全曲/ファイルをリピート再生 →リピート再生を解除
⑩	タッチするごとに、ランダム再生を次のように変更 再生中のアルバム/フォルダ内の全曲/ファイルをランダム再生→全曲/ファイルをランダム再生→ランダム再生を解除
⑪	カバーアートが収録されている場合に表示
⑫	SD（ビデオモード）操作画面（→P.91）を表示

※¹ フォルダモード時の操作で説明しています。
アルバムモードやアーティストモード時、タグ情報がある場合のみアルバム名や曲名が表示されます。
※² 曲/ファイルにタグ情報があると、表示されます。

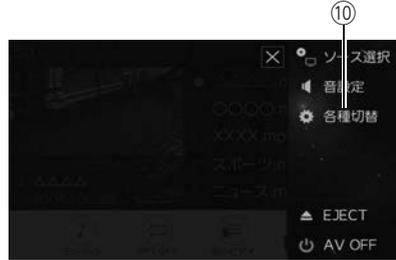
操作画面（動画）

SD操作画面を表示（→P.18）



◆ SD（ビデオモード）操作画面

→
④にタッチ



↓
⑩にタッチ



◆ 各種切替画面

番号	機能
①	ファイルを選択
②	フォルダリストを表示
③	全画面の映像を表示 ・ 初めて全画面表示にしたときは、メッセージが表示されます。 ・ OK : 本機の電源が入っている間は、次回このメッセージを表示しない ・ 次回表示しない : 次回からこのメッセージを表示しない
④	オーディオメニュー画面を表示
⑤	・ 次のファイルに切り替え ・ タッチし続けると、ファイルを早送り
⑥	・ ファイルを頭出し ・ 連続してタッチすると、前のファイルに切り替え ・ タッチし続けると、ファイルを早戻し
⑦	SD（ミュージックモード）操作画面（→P.90）を表示

番号	機能
⑧	ファイルの再生を一時停止 ファイルを再生
⑨	タッチするごとに、リピート再生を次のように変更 再生中のファイルをリピート再生→再生中のフォルダ内の全ファイルをリピート再生→リピート再生を解除
⑩	各種切替画面を表示 画面サイズを切り替え ・ Normal : 両端を黒く表示 ⑪ ・ Wide1 : 画面のサイズに合わせて拡大して表示 ・ Wide2 : 上下左右に均等に拡大して表示（上下方向の映像が切れる場合があります）
⑫	画質調整画面を表示（→P.28）
⑬	映像画面の時刻表示のON/OFFを切り替え

07 iPodの音楽を聞く

iPodについて

iPodを接続するとiPodの音楽ファイルを再生できます。

⚠ 重要

- 音楽の再生中は、iPod保護のため、iPodからケーブルのコネクタを取りはずさないでください。
- 車内の直射日光の当たるところにApple純正ケーブルを長時間放置すると、高温により変形、変色したり、故障するおそれがあります。

✓ 操作の前に

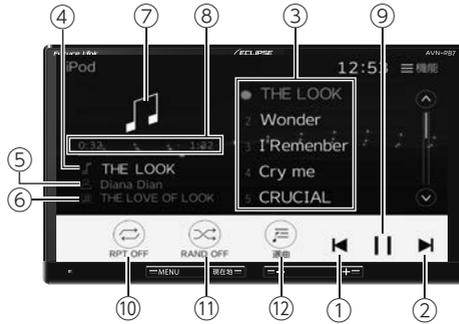
- 「USB接続コード」を接続しているときに、再生できます。
- iPodを取りはずすときは、エンジンスイッチをOFF (LOCK) にする、またはオーディオソースをiPod以外に切り替えてください。
- Apple純正ケーブルを使用してください。
- 対応しているiPodの種類（世代）については、ECLIPSEホームページをご覧ください。
「お客様サポート」 → 「iPod/iPhone適合情報」
(<https://www.denso-ten.com/jp/eclipse/support/>)

🔍 ワンポイント

- 写真表示、ビデオ映像表示には対応していません。
- ポッドキャスト機能に対応していますが、iPod/iPhone本体と異なる動作になる場合があります。
- iTunes Radioに対応していますが、iPod/iPhone本体と異なる動作になる場合があります。
- iTunes Uに対応していますが、iPod/iPhone本体と異なる動作になる場合があります。
- エンジンスイッチをOFF (LOCK) にした後は、必ずiPodを取りはずしてください。iPodを接続したままにすると、iPodの電源が切れず、iPodのバッテリーを消費する場合があります。
- 音楽の再生中にiPod本体を操作すると、iPod本体とは動作が異なる場合があります。

操作画面

iPod操作画面を表示 (→P.18)



◆iPod操作画面

番号	機能
①	<ul style="list-style-type: none"> ・ ファイル (曲) を頭出し ・ 連続してタッチすると、前のファイル (曲) に切り替え ・ タッチし続けると、ファイル (曲) を早戻し
②	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次のファイル (曲) に切り替え ・ タッチし続けると、ファイル (曲) を早送り
③	ファイル (曲) を選択
④	ファイル (曲) 名を表示
⑤	アーティスト名を表示
⑥	アルバム名を表示
⑦	カバーアートが収録されている場合に表示
⑧	再生時間および残り時間を表示
⑨	<ul style="list-style-type: none"> ・ ファイル (曲) の再生を一時停止 ・ ファイル (曲) を再生
⑩	<ul style="list-style-type: none"> ・ タッチするごとに、リピート再生を次のように変更 再生中のファイル (曲) をリピート再生→ファイル (曲) リスト内のファイル (曲) をリピート再生
⑪	<ul style="list-style-type: none"> ・ タッチするごとに、ランダム再生を次のように変更 再生中のアルバム内の全ファイル (曲) をランダム再生→全ファイル (曲) をランダム再生→ランダム再生を解除
⑫	選曲リストを表示



ワンポイント

- iPodに収録されているファイル数、ソフトウェアバージョンによっては、操作画面による操作を行っても、すぐに反応しなかったり、異なる動作をする場合があります。

08 AUXを聞く/VTRを見る（外部入力）

外部入力操作画面を表示（→P.18）

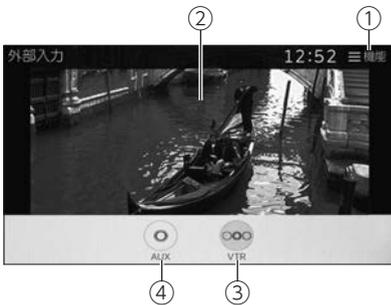
VTR機器を接続して映像を見たり、ポータブルオーディオ機器をAUX入力（RCA）端子に接続して音楽を再生することができます。



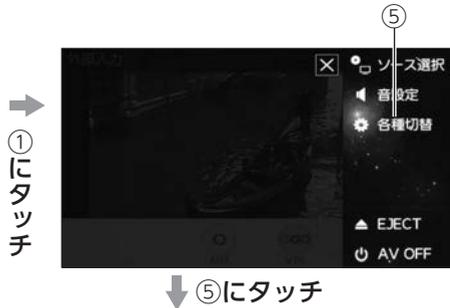
操作の前に

- 「拡張配線コード」を接続しているときに、再生できます。
- 外部機器を接続/取りはずすときは、次のことを確認してください。
 - ・外部機器の電源が切れていること
 - ・オーディオソースが外部入力以外になっていること

AUXを聞く/VTRを見る（外部入力）



◆ 外部入力操作画面



①にタッチ

⑤にタッチ



◆ 各種切替画面

番号	機能
①	オーディオメニュー画面を表示
②	全画面の映像を表示 (VTRのみ)
③	VTR画面を表示
④	AUX画面を表示
⑤	各種切替画面を切り替え (VTRのみ)
⑥	画面サイズを切り替え (VTRのみ)
	・ Normal : 両端を黒く表示
	・ Wide1 : 画面のサイズに合わせて拡大して表示
・ Wide2 : 上下左右に均等に拡大して表示 (上下方向の映像が切れる場合があります)	
⑦	画質調整画面を表示 (→P.28) (VTRのみ)
⑧	映像画面の時刻表示のON/OFFを切り替え (VTRのみ)

ワンポイント

- 接続されたポータブルオーディオによって音量レベルが異なります。
- ポータブルオーディオの電源は、ポータブルオーディオに付属されているバッテリー等を使用してください。車に装着されているシガーライターソケットやアクセサリーソケットなどで充電しながら再生すると、雑音が出る場合があります。

09 Bluetooth[®] オーディオを聞く

Bluetooth[®] 機器を接続する

本機から接続する

接続方法を【車載機から】に設定した場合（→P.49）、本機を操作して接続します。

操作手順

MENU → Bluetooth Audio →

接続するにタッチ



Bluetooth機器を接続可能な状態にする

→ 接続したいBluetooth機器名称を選択 → 接続方法を選択

Bluetooth機器から接続する

接続方法を【Bluetooth機器から】に設定した場合（→P.49）、Bluetooth機器を操作して接続します。

操作手順

MENU → Bluetooth Audio →

接続するにタッチ



Bluetooth機器を接続可能な状態にする

→ 接続したいBluetooth機器名称を選択 → 接続方法を選択

- Bluetooth機器の操作は機器接続中画面の表示中におこなってください。

操作画面

Bluetooth Audio操作画面を表示 (→P.18)



◆Bluetooth Audio操作画面

番号	機能
①	<ul style="list-style-type: none"> ・ 曲を頭出し ・ 連続してタッチすると、前の曲に切り替え ・ タッチし続けると、曲を早戻し
②	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次の曲に切り替え ・ タッチし続けると、曲を早送り
③	曲名を表示
④	アーティスト名を表示
⑤	アルバム名を表示
⑥	曲の再生を一時停止
⑦	曲を再生
⑧	タッチするごとに、リピート再生を次のように変更 再生中の曲をリピート再生→再生中のアルバム内の全曲をリピート再生→リピート再生を解除
⑨	タッチするごとに、ランダム再生を次のように変更 再生中のアルバム内の全曲をランダム再生→全曲をランダム再生→ランダム再生を解除
⑩	曲を選択
⑪	Bluetooth機器の電池残量を表示
⑫	Bluetooth機器の接続状態を表示



ワンポイント

- Bluetooth機器に収録されている音楽ファイル構成やソフトウェアバージョンにより、画面の表示や動作が異なる場合があります。

携帯電話の電話帳データ 転送について

携帯電話に登録されている電話帳データを、本機に転送できます。

✓ 操作の前に

- 転送する場合はバッテリー上がり防止のため、エンジンスイッチをONにした状態で行ってください。

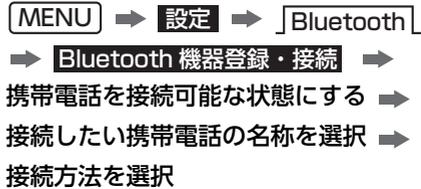
📍 ワンポイント

- 電話帳データを転送するときは、次のような制限があります。
 - ・ 1名につき、5件以上の電話番号を登録していると、本機の電話帳に同じ名称で4件ずつに分けて登録されます。
 - ・ 名称・名称読みは機種によって、転送されないことや、正しく表示されないことがあります。
 - ・ シークレットメモリは転送されませんが、機種によっては転送される場合があります。
 - ・ 携帯電話に登録しているグループ名は転送されません。
 - ・ 本機に表示される電話帳アイコンは携帯電話の情報を基に自動で付与されます。携帯電話の機種や使用環境によっては、すべて同じアイコンが表示されることがあります。
 - ・ 機種によっては、携帯電話の暗証番号および認証パスワードの入力を求められることがあります。この場合、認証パスワードは“1234”を入力してください。
- 一括転送可能な機種は、次のような特徴があります。
 - ・ 転送には10分程度かかる場合があります。
 - ・ 電話帳データ転送画面が表示されている場合でも他画面に切り替えることができます。

手動で接続する

携帯電話との自動接続に失敗した場合や自動接続を【しない】に設定(→P.50)したときは手動で接続してください。

操作手順



02 電話帳データを転送する

電話帳 / 履歴データの転送方法を設定する

PBAPに対応した携帯電話で、電話帳 / 履歴自動転送を【する】に設定した場合、エンジンスイッチをACC、またはONにし、初めて携帯電話がBluetooth接続されたときや使用する携帯電話を切り替えて、Bluetooth接続されたときに、携帯電話の電話帳データを自動で転送します。

操作手順

MENU → 情報 → 電話 →
設定 → 電話帳 / 履歴自動転送の
する / しないを選択

PBAPに対応している 携帯電話の場合

自動で転送する

- 次の場合、自動で転送します。
 - ・ 電話帳 / 履歴自動転送を【する】に設定
 - ・ 初めて携帯電話をBluetooth接続したとき
 - ・ 使用する携帯電話を切り替えたとき転送失敗画面が表示されたら次の手順で再度転送してください。

操作手順

MENU → 情報 → 電話 →
設定 → 電話帳の更新(上書き)

手動で転送する

- 次の場合、手動で転送します。
 - ・ 電話帳 / 履歴自動転送を【しない】に設定

☑ 操作の前に

- PBAPとOPPの両方に対応している電話機のみ手動で転送できます。

操作手順

MENU → 情報 → 電話 →
設定 → 電話機からの電話帳転送
→ 上書き、または 追加

- **上書き** : 現在のデータに上書き
- **追加** : 現在のデータに追加

▼
機器により、携帯電話を操作して
電話帳データを転送

OPPに対応している携帯 電話の場合

初めて手動で転送する場合

操作手順

MENU → 情報 → 電話 →
転送する → 機器により、携帯電話を
操作して電話帳データを転送

すでに電話帳データが転送されている場合

操作手順

MENU → 情報 → 電話 →
設定 → 電話機からの電話帳転送
● **上書き** : 現在のデータに上書き
● **追加** : 現在のデータに追加

▼
機器により、携帯電話を操作して
電話帳データを転送

03 電話帳・履歴データを編集する

次の機能はPBAPに対応している携帯電話では編集できません。事前に「電話帳/履歴自動転送」を【しない】に設定してください。

(→P.100)

- ・ 電話帳データを入力する
- ・ 電話帳データを編集する
- ・ 電話帳データを削除する
- ・ 履歴データから登録する
- ・ 履歴データを削除する

✓ 操作の前に

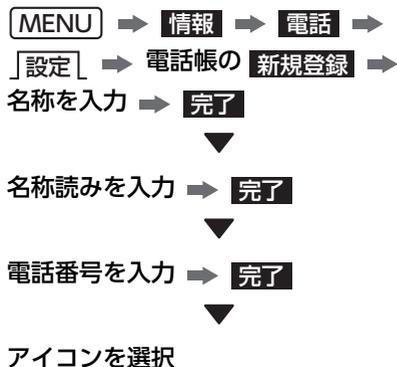
- 「電話帳/履歴自動転送」を【しない】に設定して編集した場合、再度【する】に設定すると、本機で編集したデータは削除され、携帯電話のデータで上書きします。

電話帳データを入力する

本機の電話帳に直接データを入力して電話帳を作ることができます。

- 次の項目を登録できます。
 - ・ 名称
 - ・ 名称読み
 - ・ 電話番号 (最大4件)
 - ・ アイコン (各電話番号にそれぞれ1つ)

操作手順



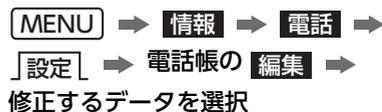
- **追加する** : さらに電話番号を追加する場合
- **キャンセル** : 編集を完了させる場合

電話帳データを編集する

本機の電話帳に登録済みのデータを編集できます。

- 次の項目を登録できます。
 - ・ 名称
 - ・ 名称読み
 - ・ 電話番号
 - ・ アイコン

操作手順



電話帳データを削除する

操作手順



電話を使う(ハンズフリー)

履歴データから登録する

操作手順

MENU ⇒ **情報** ⇒ **電話** ⇒

履歴 ⇒ **登録したい履歴を選択**

- **新規登録** : 電話帳に新規データを追加
- **追加登録** : 電話帳リスト画面から追加する電話帳を選択

履歴データを削除する

操作手順

MENU ⇒ **情報** ⇒ **電話** ⇒

設定 ⇒ **履歴の削除** ⇒ **削除**
したいデータを選択 ⇒ **削除する**

⇒ **削除する**

お気に入りを登録する

よく利用する電話帳をお気に入りに登録すると、
走行中も簡単に電話をかけることができます。
お気に入りは18件まで登録できます。

操作手順

MENU ⇒ **情報** ⇒ **電話** ⇒

設定 ⇒ **お気に入りの登録** ⇒
登録したいデータを選択 ⇒ **登録した**
いスイッチを選択

お気に入りを削除する

操作手順

MENU ⇒ **情報** ⇒ **電話** ⇒

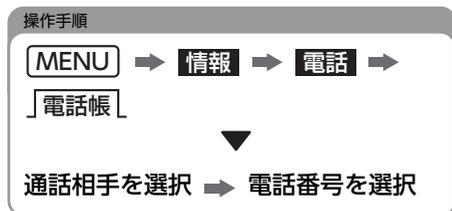
設定 ⇒ **お気に入りの削除** ⇒
削除したいお気に入りを選択 ⇒

削除する ⇒ **削除する**

04 電話をかける・切る・受ける

電話をかける

本書では例として電話帳からかける方法を記載しています。



- 次の方法でも電話をかけることができます。

スイッチ	機能
「キーパッド」	電話番号を入力して電話をかける
「お気に入り」	お気に入りから電話をかける
「履歴」	発信/着信履歴から電話をかける

電話を切る



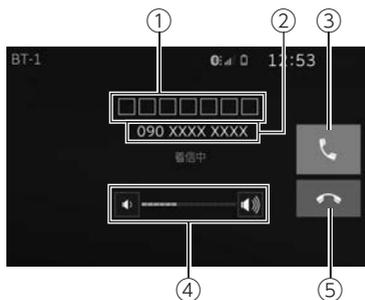
電話を受ける



電話を使う(ハンズフリー)

05 着信中・通話中画面

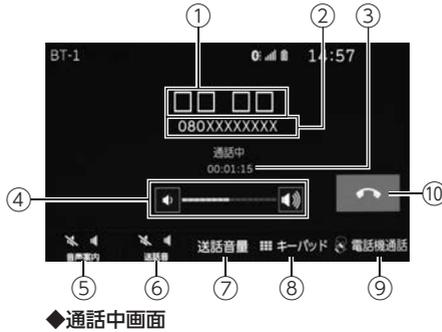
操作画面（着信中）



◆着信中画面

番号	機能
①	アドレス帳に登録されている名称を表示
②	着信相手の電話番号を表示
③	<ul style="list-style-type: none">電話を受ける応答保留中にタッチすると、解除して電話を受ける
④	着信音の音量を調整
⑤	<ul style="list-style-type: none">短押し：応答保留に対応している携帯電話の場合、応答保留にする（応答保留中にもう一度タッチすると電話を切る）長押し：着信拒否に対応している携帯電話の場合、着信拒否する

操作画面（通話中）



番号	機能
①	アドレス帳に登録されている名称を表示
②	通話相手の電話番号を表示
③	通話時間を表示
④	通話相手から聞こえる音量を調整
⑤	ナビの音声案内を聞こえないようにする
⑥	通話相手に聞こえないようにする
⑦	通話相手に聞こえる音量を調整
⑧	通話中にテンキー入力が必要な場合にキーパッドを表示
⑨	本機と携帯電話間で通話を転送
⑩	通話を終了

電話を使う（ハンズフリー）

01 バックアイカメラを使う

バックアイカメラ

バックアイカメラについて

⚠ 注意

- バックアイカメラは、障害物等を確認するための補助手段として使用してください。
- ディスプレイだけを見ながら後退することは絶対にしないでください。必ずルームミラー、ドアミラーを併用し、後方および周囲の安全を十分確認してください。
- バックアイカメラの映像はバックミラーやサイドミラーで見ると同じ左右反転させた映像です。また、車により見え方が異なります。十分にご注意ください。

⚠ 重要

- 高圧洗車機を使用する場合、カメラ、またはカメラの周囲に直接ノズルを向けることは避けてください。カメラが脱落するおそれがあります。

バックアイカメラを接続した場合、バックギアにシフトすると、ディスプレイに後方のカメラ映像を映します。また、俯瞰（ふかん）機能付きバックアイカメラを接続している場合、カメラ映像の視点を切り替えることができます。



◆バックアイカメラの映像

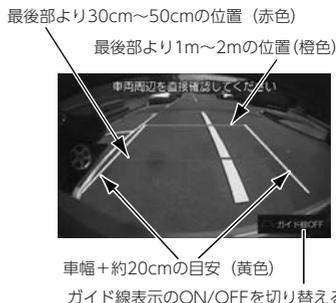


◆俯瞰機能付きバックアイカメラの映像

ガイド線の見方について

カメラの位置や表示ガイド線の位置により、車と立体物の距離が異なります。

バックギアにシフトすると、バックアイカメラの映像に切り替わり、車幅や距離感覚を補うガイド線が表示されます。



視点を切り替える (俯瞰機能付きカメラの場合)

ディスプレイに表示する映像を、上から見た俯瞰モードに切り替えることができます。

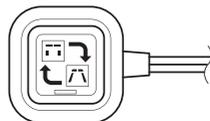
✓ 操作の前に

- 視点を切り替えるには、バックアイカメラの初期設定が必要となります。俯瞰機能付きバックアイカメラに同梱の取付要領書をご覧ください。

操作手順

カメラ映像を表示中に、画像切り替えスイッチを押す

- スイッチを押すごとに、通常モードと俯瞰モードが切り替わります。



カメラ機能拡張BOXについて

カメラ機能拡張BOXを接続している場合、バックアイカメラの映像に加えて次の機能が使用できます。

<障害物検知機能>

バックギアにシフトすると、車両後方にある静止物や移動物を検知し、ドライバーにお知らせします。

<視点変換機能>

カメラ映像の視点を切り替えることができます。

<進行方向予測線機能>

後退中に車両の進む方向の予測線を表示します。

障害物検知機能について

静止物や移動物を検知すると、対象物に枠を付けて表示されます。枠は検知した距離に応じて色が変わります。

- ・バックアイカメラ取り付け位置からの距離2m～10m：緑色
- ・バックアイカメラ取り付け位置からの距離0m～2m：赤色

※ 距離はあくまで目安です。

バックアイカメラ取り付け位置から2m以内で検知した場合は、画面上部に警告線が点滅し、検知音が鳴ります。



機能が正常のときに表示

視点変換機能について

ディスプレイに表示する映像を、上から見た表示に切り替えることができます。

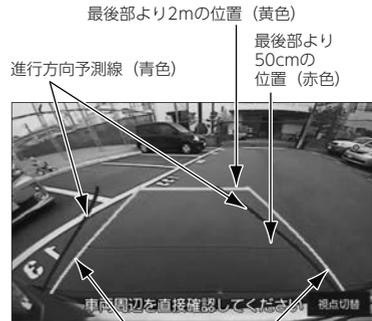
操作手順

カメラ映像を表示中に **視点切替**

- タッチするごとに表示が切り替わります。

進行方向予測線機能について

バックギアにシフトし、後退し始めると表示が始まります。自車の動きを推定し、進行方向を青線で表示します。車両停止後、約5秒後に表示が消えます。



※ 距離はあくまで目安です。



外部機器をつなげる

02 フロントアイカメラを使う

フロントアイカメラ

フロントアイカメラについて

⚠ 注意

- フロントアイカメラは、障害物等を確認するための補助手段として使用してください。
- フロントアイカメラで映し出す範囲は限られていますので、ディスプレイだけを見ながら移動することは絶対にしないでください。必ず前方および周囲の安全を十分確認してください。

⚠ 重要

- 高圧洗車機を使用する場合、カメラ、またはカメラの周囲に直接ノズルを向けることは避けてください。カメラが脱落するおそれがあります。

フロントアイカメラを接続した場合、ディスプレイに車の左右の映像を映します。

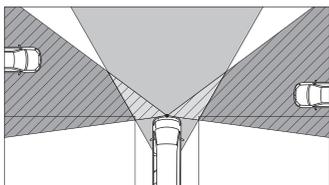
見通しの悪い交差点や丁字路等でも、車の先端部に取り付けられたカメラで状況を確認でき、安全な運転をサポートします。

フロントアイカメラの映像は次の方法で表示できます。

- ・ 低速走行時にスイッチ操作で表示
- ・ 高速走行から低速走行に減速した時に自動で表示



◆フロントアイカメラの映像



- 運転手からの視野範囲
- フロントアイカメラによる視野範囲
(視野範囲は車や取り付け位置によって異なります)

フロントアイカメラの表示について

低速走行時に手動、または自動で表示できます。

- 自動表示および解除条件は次のようになります。
 - ・ 自動表示条件：車速が15km/h以上から13km/h以下になったとき
 - ・ 自動解除条件：車速が10km/h以上になったとき

⚠ 重要

- 高速走行時は安全のためフロントアイカメラ映像を表示できません。低速走行時にのみ表示できます。

手動で表示する

操作手順

現在地 を長押し

03 ETCを使う

ETCについて

ETC (Electronic Toll Collection) システムは、有料道路の利用時に料金所、検札所の通過をスムーズに行うために、自動で料金を精算するシステムです。

操作の前に

- ETCシステムを使用するには、ナビゲーション対応のETC車載器を接続し、ETCカードを差し込んでください。ETCカードについては、各ETCカード発行会社へお問い合わせください。

履歴を表示する

ETC車載器に挿入しているETCカードの利用履歴を表示できます。

警告

- 走行中は安全のため、運転者は利用履歴の確認を行わないでください。わき見や前方不注意により交通事故の原因になります。

操作手順

MENU → **情報** → **ETC** →

履歴情報表示

- **更新** : 最も新しい履歴を表示
- **i** : 履歴の内容を表示

登録情報を表示する

操作手順

MENU → **情報** → **ETC** →

登録情報表示

- 統一エラーコードは、最後に表示されたコードが表示されたままになります。統一エラーコードについてはナビゲーション対応のETC車載器に同梱の取扱説明書をご覧ください。



外部機器をつなげる

04 ETC2.0サービスを使う

ETC2.0サービスについて

ETC2.0サービスは、従来のETCシステム(→P.109)に加え、高速道路に設置されたDSRC路側アンテナとETC2.0(DSRC)ユニットが双方向通信を行うことにより、道路上の渋滞や事故、合流などの情報をリアルタイムで提供するサービスです。

サービスをご利用いただくためには、ETC2.0(DSRC)ユニットが必要です。

※ 今後サービスが追加された場合は、新しいサービスに対応できないことがあります。

長文読上げ情報

ハイウェイラジオの長文読上げ情報を受信した場合、音声でお知らせします。

ワンポイント

- 読上げ情報は、1回読上げると終了します。
- もう一度読上げ情報を聞く場合は、「**割込情報を呼び出す**」(→P.111)をご覧ください。
- **現在地** を押すと、現在地画面を表示させた状態で、読上げ情報を聞くことができます。

割込情報について

VICS 文字情報・図形情報以外の割込情報を受信できます。

ワンポイント

- 割込情報の音量は、ナビの音量設定で調整できます。(→P.31)

施設情報提供サービス

進行方向先のサービスエリアやパーキングエリアの混雑情報や施設情報を画面や音声で案内します。

電子標識情報

標識の画像を表示して、自動車専用道路に入ったことを知らせます。

ビーコンについて

ETC2.0(DSRC)ユニットのビーコンアンテナで、FM多重放送に加え電波ビーコンと光ビーコンの情報を受信できます。

- ビーコンが設置されている付近の道路交通情報が提供されます。
- ビーコンから受信した最新の渋滞情報を考慮したルート探索が可能です。
- ビーコンからの割り込み情報を受信できます。

割込情報（ビーコン即時案内）を表示する

ビーコンからVICS 情報が受信された場合、VICS 文字情報、または図形情報が自動で表示されます。

操作の前に

- ビーコンユニットを装着していない場合でも、緊急情報が受信された場合は、割込情報が表示されます。

操作手順

▲、または **▼** にタッチして、
割込情報を切り替える

- **文字**：文字情報に切り替え
- **図形**：図形情報に切り替え
- **×**：割り込み情報表示を解除

割込情報を呼び出す

割込情報の表示を【OFF】に設定した場合、受信された割込情報を手動で表示できます。

操作の前に

- 提供時刻より約30分以上経過した割込情報は、表示できません。

操作手順

- MENU** ➡ **情報** ➡
ETC2.0/VICS ➡ ETC2.0呼び出し
 の **割込情報** ➡ **▲**、または **▼**
 にタッチして、割込情報を切り替える
- **文字**：文字情報に切り替え
 - **図形**：図形情報に切り替え
 - **解除**：割込表示を解除（ビーコン受信時のみ）
 - **表示情報**：ETC2.0呼び出しの表示情報に切り替え
 - **読上げ情報**：ETC2.0読上げ情報に切り替え



外部機器をつなげる

05 ステアリングスイッチを使う

ハンズフリー・オーディオ機能共通の操作

スイッチ名称	スイッチ	機能
音量スイッチ	(+)・(-)	・ 押すごとに1ステップずつ音量を変更 ・ 長押しすると、押し続けている間、音量が連続して変化

オーディオ機能の操作

共通操作

スイッチ名称	スイッチ	機能
モード切替スイッチ	(MODE)	■ オーディオがOFFの場合 長押しすると、オーディオの電源をON ■ オーディオがONの場合 ・ 押すごとにモードを切り替え AM→FM→(CD/MP3・WMA・AAC/DVD)→ Bluetooth Audio→(USB/iPod)→外部入力→交通情報→ (SD)→AMに戻ります。 ()：再生、または視聴できない場合は、切り替わりません。 ・ 長押しすると、オーディオの電源をOFF
ミュートスイッチ	(MUTE)	押すごとにオーディオの音声を消音／消音解除

各オーディオ機能の操作

操作項目	スイッチ名称	スイッチ	機能
ラジオ	選局 スイッチ	(∧) ・ (∨)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 押すごとに、プリセットスイッチに記憶させた放送局を切り替え ・ 長押しすると、受信中の周波数に一番近い放送局を自動で選局
CD	選曲 スイッチ	(∧)	・ 次の曲に切り替え
		(∨)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 曲の頭出し ・ 連続で押すと、前の曲に切り替え
MP3 WMA AAC SD USBメモリ Bluetooth Audio	選曲 スイッチ	(∧)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次の曲/ファイルに切り替え ・ 押し続けると、曲/ファイルを早送り
		(∨)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 曲/ファイルの頭出し ・ 連続で押すと、前のファイルに切り替え ・ 押し続けると、曲/ファイルを早戻し
DVD	選曲 スイッチ	(∧)	次のチャプターに切り替え
		(∨)	<ul style="list-style-type: none"> ・ チャプターの頭出し ・ 連続で押すと、前のチャプターに切り替え
iPod	選曲 スイッチ	(∧)	次のファイル (曲) に切り替え
		(∨)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ファイル (曲) の頭出し ・ 連続で押すと、前のファイル (曲) に切り替え



ハンズフリー機能の操作

スイッチ名称	スイッチ	機能
オフフック	()	<ul style="list-style-type: none"> 画面に  が表示されているときに押すと、電話をかける 着信時に押すと、電話をとる
オンフック	()	<ul style="list-style-type: none"> 通話中に押すと、電話を切る 着信時長押しすると、着信を拒否
オンフック/ オフフック	(TEL)	<ul style="list-style-type: none"> 画面に  が表示されているときに押すと、電話をかける 着信時に押すと、電話をとる 通話中に押すと、電話を切る 着信時長押しすると、着信を拒否

地図画面の操作

スイッチ名称	スイッチ	機能
ズームイン (地図詳細)	(詳細)	<ul style="list-style-type: none"> 押すごとに1段階ずつ地図の縮尺を変更 長押しすると、押し続けている間、地図の縮尺が連続して変化
ズームアウト (地図広域)	(広域)	
現在地	(現在地)	現在地画面を表示

01 つながるサービスを利用する

通信ユニットを接続しているときに、サービスを利用できます。

つながるサービスの有効期限を確認する

操作の前に

- ログイン操作が必要です。(管理者のみ操作できます。)

操作手順

MENU → 情報 → 通信サービス

- サービス名と有効期限が表示されます。

配信メッセージについて

次のようなメッセージがサーバーから配信されます。

- ・ 自動地図更新の完了通知
- ・ その他、製品に関する情報

配信メッセージの通知設定をする

メッセージが配信されたときの受信案内表示のする/しないを設定できます。

操作手順

MENU → 情報 → お知らせ

- 通知：タッチするごとにON/OFFが切り替わります。
- 重要なお知らせを受信した場合、通知をOFFにしている場合でも、受信案内が表示されます。



便利な機能

配信メッセージを確認する

メッセージを受信後、すぐに読む場合

操作手順

今すぐ読む ⇒ 確認したいメッセージのタイトルを選択

- **今すぐ読む** : 自動通知がONの場合に表示 (→P.115)
- **後で読む** : 元の画面に戻る

後からメッセージを読む場合

操作手順

MENU ⇒ **情報** ⇒ **お知らせ** ⇒ 確認したいメッセージのタイトルを選択

配信メッセージを読む



番号	内容
①	メッセージが未読の場合に表示
②	メッセージが保護されている場合に表示
③	重要なメッセージで未読の場合に表示
④	自動通知を設定 (→P.115)
⑤	保護以外のメッセージをすべて削除
⑥	メッセージが削除されないように保護
⑦	メッセージを削除

- 受信したメッセージが100件を超えると、送信日時が古いデータから自動で消去されます。

Q&A

Q	A																	
通信ができない。	確認 ① 通信ユニットの近くに金属製の物はありませんか？ 金属製の物を通信ユニットから離し、再度操作してください。																	
	確認 ② 圏外または電波が弱くなっていませんか？ 場所を移動し、再度操作してください。																	
	確認 ③ 通信ユニットの有効期限が切れていませんか？ 有効期限が切れると、すべてのサービスをご利用いただけません。																	
	確認 ④ ①～③が原因ではない場合、回線が混みあっています。 しばらくしてから、再度操作してください。																	
	確認 ⑤ しばらく走行しても圏外の状態が続く場合は、弊社事情によりサービスが停止している可能性があります。サービス停止の有無については、ECLIPSE のお客様サポートページをご確認ください。 ・ URL https://www.denso-ten.com/jp/eclipse/support/																	
LED ランプが緑色以外で点滅する。	<LED 表示について> LED ランプの色で、接続状態を確認できます。																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>点灯パターン</th> <th>状態</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>消灯</td> <td>電源OFF</td> </tr> <tr> <td>橙色の点滅 (1 秒周期)</td> <td>自己診断で問題を検出</td> </tr> <tr> <td>赤色の点滅 (2 秒周期)</td> <td>自己診断で問題を検出</td> </tr> <tr> <td>緑色の点滅 (0.5 秒周期)</td> <td>ネットワークサーチ中</td> </tr> <tr> <td>赤色の点灯</td> <td>圏外状態</td> </tr> <tr> <td>緑色の点灯</td> <td>待ち受け中</td> </tr> <tr> <td>緑色の点滅 (2 秒周期)</td> <td>通信中</td> </tr> <tr> <td>橙色の点灯</td> <td>機器の高温を検出</td> </tr> </tbody> </table>	点灯パターン	状態	消灯	電源OFF	橙色の点滅 (1 秒周期)	自己診断で問題を検出	赤色の点滅 (2 秒周期)	自己診断で問題を検出	緑色の点滅 (0.5 秒周期)	ネットワークサーチ中	赤色の点灯	圏外状態	緑色の点灯	待ち受け中	緑色の点滅 (2 秒周期)	通信中	橙色の点灯
点灯パターン	状態																	
消灯	電源OFF																	
橙色の点滅 (1 秒周期)	自己診断で問題を検出																	
赤色の点滅 (2 秒周期)	自己診断で問題を検出																	
緑色の点滅 (0.5 秒周期)	ネットワークサーチ中																	
赤色の点灯	圏外状態																	
緑色の点灯	待ち受け中																	
緑色の点滅 (2 秒周期)	通信中																	
橙色の点灯	機器の高温を検出																	
LED ランプが赤色で点灯する。	電波環境が悪い可能性があります。ネットワーク圏内になる場所まで車を移動してください。それでも改善しない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。																	
LED ランプが橙色または赤色で点滅する。	通信ユニットが故障した可能性があります。 お買い上げの販売店にご相談ください。																	
LED ランプが橙色で点灯する。	通信ユニットの内部の温度が高温になった可能性があります。通信ユニットは極端に高い温度では動作できないため、エアコンなどで車内の温度を調整してください。それでも改善しない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。																	
電源が入らない。	確認 ① 本機の電源は入っていますか？ 本機の電源を入れてください。																	
	確認 ② 接続コードが外れていませんか？ 接続コードを接続コネクタにしっかり差し込んでください。 しっかり差し込むと、“カチッ”というロック音がします。																	
	確認 ③ ①、②が原因ではない場合、接続コネクタから電源がうまく供給されていない可能性があります。 お買い上げの販売店にご相談ください。																	



02 エコ機能を使う

平均燃費、燃費の履歴をグラフで表示する

平均燃費や燃費の履歴を表示できます。

操作手順



履歴を編集する

過去の燃費の確認や給油量、走行距離などを修正できます。（履歴は最大100件まで保存）

操作手順



編集したい履歴を選択

- **履歴削除** → **削除する** の順にタッチすると、すべての履歴が消去されます。



各項目にタッチして修正・入力 →

完了

- 計測期間：計測開始日/計測終了日を修正・入力
- 走行距離：走行距離を修正・入力
- 給油量：給油量を修正・入力
- **前へ**：前の履歴を表示
- **次へ**：次の履歴を表示
- **本履歴を削除** → **削除する** の順にタッチすると、選択した履歴が削除されます。

エコ運転評価を表示する

全体の運転時間のうち、エコ運転ができた時間の割合を計算し、評価結果を表示したり、エコ運転に関するアドバイスを表示します。

- 操作の前に

- エコ運転の評価期間は、日付が変わった時点でリセットされます。

最新評価を表示する

操作手順



評価履歴を表示する

操作手順



- **履歴削除** → **削除する** の順にタッチすると、評価履歴が消去されます。

03 バックアップ機能を使う

バックアップ機能について

本機はメモリ地点や迂回メモリ地点のデータをSDカードにバックアップすることができます。バックアップしている場合、本機を買い替えたときにデータを引き継ぐことができたり、本機の故障などにより、データが破損したときにバックアップデータを取り込むことができます。

SDカードにバックアップ

✓ 操作の前に

- 地点データの移行操作時は、他の操作はできません。
- 使用できるSDカードの仕様は、「SDカードの仕様」(→P.134)をご覧ください。

パスワードを設定する

✓ 操作の前に

- 地点データを読み込むときや移行するときにはパスワードが必要です。
- パスワードを忘れた場合、初期化すると再度パスワードを設定できますが、本機に登録している地点データも消去されますのでご注意ください。

操作手順

MENU ➡ 設定 ➡ 「ナビ」 ➡

メモリ地点登録・編集 ➡

メモリ地点移行 ➡ パスワードの 設定

- **初期化** : パスワードを初期化



数字4桁のパスワードを入力 ➡ **完了**

- すでにパスワードが設定されている場合は、現在のパスワードを入力後に新しいパスワードを入力します。



もう一度、パスワードを入力 ➡ **完了**

➡ **OK**



便利な機能

地点をSDカードに移す

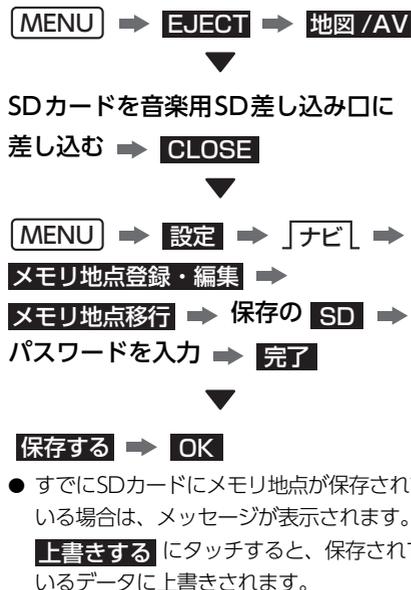
重要

SDカードにデータを移行中は、エンジンスイッチをOFF（LOCK）にしないでください。データが破損するおそれがあります。

操作の前に

- 地点をSDカードに移すと、本機に登録しているメモリ地点と迂回メモリ地点は消去され、パスワードも初期化されます。
- すでに地点データを保存しているSDカードを使用した場合、上書き保存となり、保存していたデータは消去されます。消去されたデータは補償できませんのでご注意ください。

操作手順

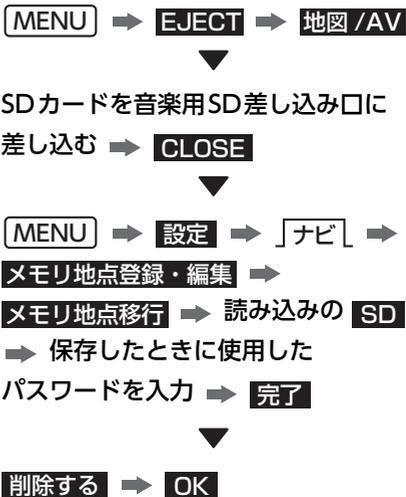


SDカードに保存した地点を本機に移す

操作の前に

- 地点データを移すと、本機に登録していた地点データは、すべて置き換えられます。
- 地点データを移すと、SDカードに保存していた地点データはすべて消去されます。

操作手順



ワンポイント

- 保存できる地点の件数は、ナビにより異なります。保存できる地点の件数や、SDカードへの保存方法などは、データを移すナビの説明書をご覧ください。

04 配信データをダウンロードする

自転車位置マークをダウンロードする

通信ユニットを接続している場合、つながるサービスを使って自転車位置マークをダウンロードして、本機で使用できます。

ダウンロードした自転車位置マークは、自転車位置マーク変更（→P.36）で切り替えることができます。

操作手順

MENU → **設定** → **「デザイン」**

→ **自転車位置マーク設定** →

ダウンロード

- **続きを読む** : コメントの続きを表示



ダウンロードしたいデータを選択



便利な機能

05 システムチェック画面を確認する

✓ 操作の前に

- 本機の取り付けが正しく行われていないと、正確な情報を表示できません。
- パーキングブレーキをかけてからシステムチェック画面を確認してください。

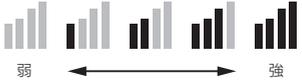
操作手順

MENU → **情報** → **SYSTEM CHECK** → **確認する項目を選択** →
各項目を確認する

- 次の項目を確認できます。

項目		内容	
GPS	GPSアンテナ接続	OK	GPSアンテナが接続されている状態
		NG	GPSアンテナが接続されていない状態
	測位レベル	3D測位	緯度・経度・高度の3次元で測位している状態
		2D測位	緯度・経度の2次元で測位している状態
		NG	測位していない状態
	GPS受信強度		GPSの受信強度レベル
みちびき受信強度		準天頂衛星みちびきからの受信強度	
車両信号	車速パルス	ON	走行している状態
		OFF	停車している状態
	推定速度		速度の表示
	距離補正学習状態		自動で行われる距離補正の学習状況
	パーキング信号	ON	パーキングブレーキがかかっている状態
		OFF	パーキングブレーキがかかっていない状態
	リバース信号	ON	バックギアにシフトしている状態
OFF		バックギア以外にシフトしている状態	
イルミ信号	ON	車のライトが点灯している状態	
	OFF	車のライトが消灯している状態	
メディア	地図SDカード	OK	地図用SDが挿入されている状態
		NG	地図用SDが挿入されていない状態
	音楽用SDカード	OK	音楽用SDが挿入されている状態
		NG	音楽用SDが挿入されていない状態
	USBメモリ/ iPod接続状態*	NG	USBメモリやiPod/iPhoneが接続されていない状態
	USBメモリ接続状態*	OK	USBメモリが接続されている状態
iPod/iPhone接続状態*	OK	iPod/iPhoneが接続されている状態	

システムチェック画面を確認する

項目		内容	
カメラ	フロントカメラ接続	OK	フロントアイカメラが接続されている状態
		NG	フロントアイカメラが接続されていない状態
	バックカメラ接続	OK	バックアイカメラが接続されている状態
NG		バックアイカメラ/カメラ機能拡張BOXが接続されていない状態	
	カメラ機能拡張BOX	OK	カメラ機能拡張BOXが接続されている状態
通信ユニット	通信ユニット接続状態	OK	通信ユニットが接続されている状態
		NG	通信ユニットが接続されていない状態
	通信接続状態	未接続	通信ユニットが通信接続されていない状態
		準備中	通信ユニットが通信接続準備中の状態
		NG	通信ユニットが通信接続ができない状態
		圏外	通信圏外の状態
		通信ユニットの受信状態 	
	通信ユニットの利用期限	通信ユニットの利用期限	
	通信ユニットのシリアル番号	通信ユニットのシリアル番号	
	回線番号	通信ユニットの回線番号	
サーバーとの接続テスト	結果：OK	サーバーと接続されている	
	結果：NG	サーバーと接続されていない	
その他	ETC/ETC2.0 (DSRC) ユニット	NG	ETCユニット/ETC2.0 (DSRC) ユニットが接続されていない状態
	ETCユニット	OK	ETCユニットが接続されている状態
	ETC2.0 (DSRC) ユニット	OK	ETC2.0 (DSRC) ユニットが接続されている状態
	マイク	OK	マイクが接続されている状態
NG		マイクが接続されていない状態	

※ 管理者の設定により、表示されない場合があります。

ワンポイント

- 表示が実際の状態と異なる場合は販売店にお問い合わせください。



便利な機能

01 ナビのソフトウェアを更新する

ソフトウェアを更新する

購入後のナビの性能改善・操作性向上を目的にソフトウェアの更新を行っています。
ソフトウェアの更新はSDカードを使用します。

⚠ 注意

- ソフトウェアの更新は、安全な場所に停車して行ってください。

✓ 操作の前に

- ESNの設定をしている場合、ソフトウェア更新を行うと、ロックがかかりますのでESNの設定を解除してください。(→P.34)
- ソフトウェアの更新をする場合、インターネットに接続できる環境のパソコンと、SDカードとSDカードリーダーが必要です。
- ソフトウェア更新はお客様の責任において実行してください。
- ソフトウェア更新を行うと、前のバージョンに戻すことはできません。
- ソフトウェア更新で適用されるソフトは本機専用です。
- ソフトウェア更新の内容によっては一部の設定が初期化されることがあります。
- 地図用SDは使用できません。
- 地図データは本サービスの更新対象ではありません。

ソフトウェアを更新する

⚠ 注意

- ソフトウェア更新中は、SDカードを抜いたり、エンジンスイッチをOFF (LOCK) にしないでください。

操作手順

MENU → 情報 →

ソフトウェア更新 →

SDカードを挿入する → SDカードを
音楽用SD差し込み口に差し込む



ディスプレイを閉じる →

ソフトウェア更新を実施する →

開始する

- 更新ソフトがインストールされます。
約10分程度かかります。
- 更新中は操作できません。



更新準備完了のメッセージが表示されたら、エンジンスイッチをOFF (LOCK) にした後、もう一度ACC、またはONにする

- プログラム読み込み中画面が表示されているときは、エンジンスイッチをOFF (LOCK) にしないでください。



本機が起動したらSDカードを取り出す

- SDカードの取り出しについては「メディアの出し入れ」(→P.13)をご覧ください。

ソフトウェアのライセンス情報を確認する

操作手順

MENU → 情報 →

オープンソフトウェア情報 → ソフトウェアのライセンス情報を確認する

01 地図データを更新する

通信ユニットを接続している場合、本機は自動で地図データを更新することができます。

自動地図更新について

通信ユニットを接続している場合、つながるサービスを使って、全国の道路の地図差分データ（更新が必要な部分のみを収録したデータ）を配信し、本機の地図データを更新するサービスです。エンジンスイッチをACC、またはONにすると、地図の差分更新データの有無を確認して、自動でデータをダウンロードします。

更新の仕組み

- データをダウンロード後、エンジンスイッチをOFF（LOCK）にして最大10分間書き換え作業を行います。
- 次回起動時から更新したデータが利用できます。

更新タイミング

日本語版は、1ヵ月ごとに差分データを配信します。

日本語版以外は、半年ごとに差分データを配信します。

操作の前に

- サービス内容は予告なく変更されることがあります。最新のサービス情報は、ECLIPSEホームページ（<https://www.denso-ten.com/jp/eclipse/>）に掲載していますのでご確認ください。

ワンポイント

- ダウンロード中も本機の操作ができます。
- ダウンロードにかかる時間は15分程度です。（通信状況やダウンロードするファイル数により時間は変動します。）
- 全国の道路が更新対象となります。
- 施設情報は更新対象ではありません。
- 更新が終わると、更新道路情報のメッセージが配信されます。
- 本機を購入された時期により、最新の地図データに更新するために1ヵ月に複数回の差分更新を実施します。1ヵ月の更新頻度が増える場合、翌月に持ち越して更新することがあります。



地図更新

01 対応メディア・データの仕様

再生できる圧縮ファイルと対応メディア

次の表に「○」が表示されているデータを再生できます。

<音楽ファイル>

音声形式	ファイル拡張子	CD-R/RW	DVD±R/RW	USB	SD
MP3	mp3	○	○	○	○
WMA※1	wma	○	○	○	○
AAC-LC※2、※3	m4a	○	○	○	○

※1 DRM : Digital Rights Management (デジタル著作権管理) システムのWMAファイルやプロテクト録音 (ライセンス管理) されたWMAファイルは再生できません。

※2 DRM : Digital Rights Management (デジタル著作権管理) システムのAACファイルやプロテクト録音 (ライセンス管理) されたAACファイルは再生できません。

※3 iTunesで作成されたAACファイルのみ再生できます。

<動画ファイル>

動画形式	ファイル拡張子	CD-R/RW	DVD±R/RW	USB	SD
WMV	wmv	×	×	○	○
AVI	avi	×	×	○	○
MPEG4	mp4 m4v	×	×	○	○

ワンポイント

- 音楽、または動画以外のファイルに次の拡張子をつけないでください。
・ mp3/wma/m4a/wmv/avi/mp4/m4v
ファイルを誤認識して再生し、大きな雑音が出てスピーカを破損する場合があります。

再生できる圧縮ファイルの仕様について

音楽ファイル

 操作の前に

- 再生可能なファイル容量は、1ファイルにつき2GBまでです。

■ MP3ファイル

フォーマット	MPEG1 Audio Layer Ⅲ、MPEG2 Audio Layer Ⅲ
サンプリング周波数 (kHz)	<ul style="list-style-type: none"> ・ MPEG1 Audio Layer Ⅲ : 32/44.1/48 ・ MPEG2 Audio Layer Ⅲ : 16/22.05/24
ビットレート※ (kbps)	<ul style="list-style-type: none"> ・ MPEG1 Audio Layer Ⅲ : 32~320 ・ MPEG2 Audio Layer Ⅲ : 8~160
チャンネルモード	ステレオ、ジョイントステレオ、デュアルチャンネル、モノラル

※ VBR (可変ビットレート) に対応しています。

 ワンポイント

- 安定した音質で再生するために、96~192kbpsの固定ビットレート、44.1kHzのサンプリング周波数、ステレオのチャンネルモードを推奨します。

■ WMAファイル

フォーマット	WMA Ver.9 Standard Decoder Class3に準拠
サンプリング周波数 (kHz)	32/44.1/48
ビットレート※ (kbps)	<ul style="list-style-type: none"> ・ Ver. 7/8 : 48~192 ・ Ver. 9 (9.1/9.2) : 48~320
チャンネルモード	ステレオ、モノラル

※ VBR (可変ビットレート) に対応しています。

※ ステレオ (2ch) 再生のみ対応しています。

 ワンポイント

- 可逆圧縮 (ロスレス圧縮) には対応していません。
- DRM : Digital Rights Management (デジタル著作権管理) システムのWMAファイルやプロテクト録音 (ライセンス管理) されたWMAファイルは再生できません。

対応メディア・データの仕様

■ AACファイル

フォーマット	AAC-LC (AAC Low Complexity)
サンプリング周波数 (kHz)	11.025/16/22.05/24/32/44.1/48
ビットレート (kbps)	16～320
チャンネルモード	ステレオ、モノラル

- DRM : Digital Rights Management (デジタル著作権管理) システムのAACファイルやプロテクト録音 (ライセンス管理) されたAACファイルは再生できません。
- iTunesで作成されたm4aファイルのみ対応しています。

タグ情報

次の表に「○」が表示されているファイルには、タグ情報と呼ばれる付属文字情報を入力でき、曲のタイトル、アーティスト名などを保存できます。

		ID3				WMA	AAC
		Ver.1.0	Ver.1.1	Ver.2.2	Ver.2.3	Ver.9まで	iTunes-TAG
入力できる項目	TITLE	○	○	○	○	○	○
	ARTIST	○	○	○	○	○	○
	ALBUM	○	○	○	○	○	○
表示できる文字	英数字 (ASCIIコード) 日本語 (S-JISコード)				英数字 (ASCIIコード) 日本語 (Unicode)	英数字 (ASCIIコード) 日本語 (Unicode UTF-8)	

動画ファイル

操作の前に

- 再生可能なファイル容量は、1ファイルにつき4GBまでです。

■ 画像サイズ

対応画像サイズ	サイズ (pixel)	対応画像サイズ	サイズ (pixel)
SQCIF	128×96	VGA	640×480
1/16VGA	160×120	D1 NTSC	720×480
QCIF	176×144	D1 PAL	720×576
QVGA	320×240	HD	1280×720
SIF	352×240	フルHD	1920×1080
CIF	352×288		

■ オーディオコーデック

種類	動画形式	サンプリング周波数 (kHz)	ビットレート (kbps)	チャンネルモード
MP3※1	WMV AVI MPEG4	MPEG1 Audio Layer Ⅲ : 32/44.1/48 MPEG2 Audio Layer Ⅲ : 16/22.05/24	MPEG1 Audio Layer Ⅲ : 32~320 MPEG2 Audio Layer Ⅲ : 8~160	・ステレオ ・ジョイント ステレオ ・デュアル チャンネル ・モノラル
WMA※1、※2 Ver.7/8/9	WMV AVI	32/44.1/48	Ver. 7/8 : 48~192 Ver. 9 (9.1/9.2) : 48 ~320	・ステレオ ・モノラル
AAC-LC ※1、※3、※4 (AAC Low Complexity)	AVI MPEG4	11.025/16/22.05/24/ 32/44.1/48	16~320	・ステレオ ・モノラル

※1 VBR (可変ビットレート) に対応しています。

※2 DRM : Digital Rights Management (デジタル著作権管理) システムのWMAファイルやプロテクト録音 (ライセンス管理) されたWMAファイルは再生できません。

※3 DRM : Digital Rights Management (デジタル著作権管理) システムのAACファイルやプロテクト録音 (ライセンス管理) されたAACファイルは再生できません。

※4 iTunesで作成されたm4aファイルのみ対応しています。

■ ビデオコーデック

種類	動画形式	対応プロファイル
WMV9	WMV AVI	・ Simple Profile ・ Main Profile
MPEG4	AVI MPEG4	・ Simple Profile ・ Advanced Simple Profile
H.264/AVC	AVI MPEG4	・ Baseline Profile ・ Main Profile ・ High Profile



ディスクの仕様

次のディスクを再生できます。

項目	種類	内容
サイズ	12cm	—
CD	音楽CD	<ul style="list-style-type: none"> ・  の表示があるディスク
	CD-R/RW※	<ul style="list-style-type: none"> ・   の表示があるディスク ・ 再生できるデータの仕様については次をご覧ください ・ 再生できる音楽ファイルについて (→P.126) ・ ファイルフォーマットについて (→P.132)
	CD-TEXT	<ul style="list-style-type: none"> ・  の表示があるディスク
	CD-EXTRA/CD Plus	音楽CDとして再生可能
	Mixed-Mode CD	音楽トラックのみ再生可能
	スーパーオーディオCD (SACD)	ハイブリッドディスクのCD層のみ再生可能
DVD	DVD-VIDEO	<p>次のロゴマーク表示があるディスク</p> <ul style="list-style-type: none"> ・  ・ NTSC : NTSCカラー方式 ・   : 地域番号 (リージョンコード)

項目	種類	内容
DVD	DVD-R/RW*	<ul style="list-style-type: none">  の表示があるディスク ビデオモード、VRモードで記録し、ファイナライズ処理をしたデータのみ再生可能 CPRM対応 再生できる音楽データの仕様については次をご覧ください。 <ul style="list-style-type: none"> 再生できる音楽ファイルについて (→P.126) ファイルフォーマットについて (→P.132)
	DVD+R/RW*	<ul style="list-style-type: none">  の表示があるディスク ビデオモード、VRモードで記録し、ファイナライズ処理をしたデータのみ再生可能 再生できる音楽データの仕様については次をご覧ください。 <ul style="list-style-type: none"> 再生できる音楽ファイルについて (→P.126) ファイルフォーマットについて (→P.132)

* インクジェットプリンタでレーベル面を印刷できるディスクは使用しないでください。
ディスクを取り出せなくなる可能性があります。

再生できないディスクについて

次のディスクは故障の原因となりますので、使用しないでください。

- ひびがはいったり、そりが大きいディスク
- シールやテープ、ノリが付着しているディスク
- ハート形など円形以外の特殊形状のディスク
- ディスク保護用のアクセサリ（スタビライザー、保護シール）やCDラベルを使用したディスク
- 音質向上や防振用のアクセサリ（CDリング・プロテクターなど）を使用したディスク

ディスクのファイルフォーマット

■ ディスクフォーマット

フォーマット	CD-ROM MODE1、 CD-ROM XA MODE2 (Form1)
書き込み方法	ディスクアットワンス、セッションアットワンス、 トラックアットワンス

■ ファイルフォーマット

ファイルシステム	ISO9660		拡張フォーマット		UDF
	LEVEL1	LEVEL2	ROMEO形式	JOLIET形式	2.01
フォルダ名 (最大文字数)	半角 8文字	半角 31文字	半角 32文字	半角 32文字※1	半角 32文字
ファイル名 (最大文字数)	8.3形式	半角 31文字	半角 32文字※2	半角 32文字	半角 32文字
表示できる文字	英数字 (ASCIIコード)		英数字 (ASCIIコード) 日本語 (S-JISコード)	英数字 (ASCIIコード) 日本語 (Unicode)	英数字 (ASCIIコード) 日本語 (Unicode)
最大 ディレクトリ階層	8階層 (Rootフォルダ含む)				
1枚のディスクに 書き込み可能な フォルダ数	256個 (Rootフォルダ含む)				
1枚のディスクに 書き込み可能な ファイル数	999個				

※1 区切り文字 “.” 含む

※2 区切り文字 “.”、拡張子含む



ワンポイント

- CD-R、CD-RWは、セッションクローズしている場合のみ再生可能です。

USBメモリの仕様

使用できるUSBメモリは次のフォーマットです。

対応クラス	マストレージクラス
対応USB Ver.	USB2.0
最大消費電流	500mA (規格準拠) ※ 充電電流に関しては1.5A対応 (BC1.2)

- USBメモリ以外は接続しないでください。接続して使用すると、ノイズなどが発生する場合があります。
- 市販のUSB充電コードの種類によっては正しく認識できない場合があります。

USBメモリのファイルフォーマット

ファイルフォーマット	FAT16/FAT32
フォルダ名 (最大バイト数) ※	255バイト
ファイル名 (最大バイト数) ※	255バイト (拡張子含む)
最大ディレクトリ階層	8階層 (Rootフォルダ含む)
保存可能なフォルダ数	3000個
保存可能なファイル数	9999個
1つのフォルダ内に保存可能なフォルダ数	3000個
1つのフォルダ内に保存可能なファイル数	1024個

※ パス名全体の長さの上限は1023バイトです。



SDカードの仕様

次のSDカードが使用できます。

項目	ソフトウェアバージョンアップ用	音楽用	メモリ地点の移行用	オープニング画像の登録用
SDカード	—			
SDHCカード				
容量	4GB ~ 32GB	SDカード：8MB ~ 2GB SDHCカード：4GB ~ 32GB		
SDスピードクラス	Class 2 ~ 10	Class 2 ~ 10		



ワンポイント

- Panasonic製のSDカードのご使用を推奨します。
- miniSDHCカードやmicroSDHCカードを使用する場合は、専用のアダプターをご使用ください。

SDカードのファイルフォーマット

ファイルフォーマット	FAT16/32
フォルダ名 (最大バイト数) ※	255バイト
ファイル名 (最大バイト数) ※	255バイト (拡張子含む)
最大ディレクトリ階層	8階層 (Rootフォルダ含む)
保存可能なフォルダ数	3000個
保存可能なファイル数	9999個
1つのフォルダ内に保存可能なフォルダ数	3000個
1つのフォルダ内に保存可能なファイル数	1024個

※ パス名全体の長さの上限は1023バイトです。

iPodの仕様

対応している iPod の種類（世代）については、ECLIPSE ホームページをご覧ください。
 「お客様サポート」 → 「iPod/iPhone 適合情報」
 (<https://www.denso-ten.com/jp/eclipse/support/>)

Bluetooth®の仕様

動作確認済みの携帯電話の機種については、ECLIPSE ホームページをご覧ください。
 「お客様サポート」 → 「Bluetooth 携帯電話適合情報」 (<https://www.denso-ten.com/jp/eclipse/support/>)

対応 Bluetooth 仕様 / プロファイルについて

ハンズフリー

Bluetooth 仕様	Bluetooth Specification Ver. 1.1 以上※1
プロファイル	<ul style="list-style-type: none"> ・ HFP Ver. 1.0 以上※2 (Hands Free Profile) ・ OPP Ver. 1.2 を推奨 (Object Push Profile) ・ PBAP Ver. 1.1 を推奨 (Phone Book Access Profile)

※1 Ver. 3.0 を推奨

※2 Ver. 1.6 を推奨

Bluetooth Audio

Bluetooth 仕様	Bluetooth Specification Ver. 1.1 以上※1
プロファイル	<ul style="list-style-type: none"> ・ A2DP Ver. 1.0 以上※2 (Advanced Audio Distribution Profile) ・ AVRCP Ver. 1.0 以上※3 (Audio/Video Remote Control Profile)

※1 Ver. 3.0 を推奨

※2 Ver. 1.2 を推奨

※3 Ver. 1.4 を推奨

オープニング画像用データの仕様

次の画像データが使用できます。

画像容量	10MB 以下 (1 ファイル当たり)
画素数	最大 2000 万画素
ファイル拡張子	.jpg、.jpeg (JPEG2000 は非対応)
最大ディレクトリ階層	8 階層 (Root フォルダ含む)
保存可能なフォルダ数	3000 個
保存可能なファイル数	9999 個
1つのフォルダ内に保存可能なフォルダ数	3000 個
1つのフォルダ内に保存可能なファイル数	1024 個



02 知っておいていただきたいこと

道路管理者等からのお知らせとお願い

プローブ情報の利用及び取り扱いについて

国土交通省、東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社、西日本高速道路株式会社、首都高速道路株式会社、阪神高速道路株式会社、本州四国連絡高速道路株式会社、名古屋高速道路公社、福岡北九州高速道路公社及び広島高速道路公社（以下、「道路管理者」と言います。）

は、ETC2.0及びITSスポット対応カーナビ※1からプローブ情報を収集する場合における情報の利用や取り扱いについて、次の通りお知らせします。

プローブ情報をご提供いただくことで、より精度の高い道路交通情報などをドライバーの方々に提供することなどが可能となり、道路がより使いやすくなると期待されます。また、交通事故の削減や道路渋滞の緩和など環境負荷低減の取り組みにも活用する予定です。

※1 製品により、ITS車載器、DSRCユニット、DSRC車載器等と呼ばれていることがあります。

1. プローブ情報

(1) ここで「プローブ情報」とは、ETC2.0及びITSスポット対応カーナビに記録された走行位置の履歴などの情報で、道路管理者が管理するITSスポット（DSRC路側無線装置）※2と無線通信を行うことによりETC2.0及びITSスポット対応カーナビから収集される情報を言います。

なお、このプローブ情報から車両又は個人を特定することはできません。プローブ情報として収集する情報は次の通りです。

- ・ ETC2.0及びITSスポット対応カーナビに関する情報（無線機に関する情報（製造メーカー、型番等）、カーナビゲーションに関する情報（製造メーカー、型番等））
- ・ 車両に関する情報※3
- ・ 走行位置の履歴※4
- ・ 急な車両の動きの履歴※4

※2 道路管理者とプローブ情報の収集に関する協定等を結んだ者が管理するITSスポットを含みます。

※3 車載器のセットアップの際にご提供いただいた車両情報の一部です。なお、この情報に、車台番号や、自動車登録番号又は車両番号の4桁の一連番号は含まれないため、車両又は個人を特定することはできません（例：「品川500あ1234」では「1234」の部分は含まれません）。

※4 走行開始地点や走行終了地点などの個人情報にかかわる情報は、収集されません。

2. プローブ情報の利用目的

(1) 道路管理者は、プローブ情報を道路交通情報や安全運転支援情報の提供などドライバーへのサービス、道路に関する調査・研究、道路管理の目的に利用します。※5

※5 例えば、収集した走行位置の履歴を統計的に処理することで、区間の走行所要時間や、渋滞の影響を高い精度で把握し、ドライバーに情報提供することができます。また、急な車両の動きを統計的に処理することで、道路上の障害物の検知や、走行に注意が必要な箇所を把握し、ドライバーに情報提供することが考えられます。

(2) 道路管理者は、(1)の目的以外でプローブ情報を利用しません。

3. プローブ情報の収集

- (1) 道路管理者は、道路管理者が管理するITSスポット※2によって、プローブ情報を収集する場合があります。
- (2) ETC2.0及びITSスポット対応カーナビ利用者は、設定により、1. (1) で示す情報のうちカーナビゲーションに関する情報、走行位置の履歴、急な車両の動きの履歴について、道路管理者への提供の可否を選択することができます。※6
 選択の方法は、「**割込情報を設定する**」(→P.54)をご覧ください。

※6 カーナビゲーションに関する情報、走行位置の履歴、急な車両の動きの履歴を提供する機能の無いカーナビゲーションは該当しません。

- (3) ETC2.0及びITSスポット対応カーナビ利用者は、カーナビゲーションに関する情報、走行位置の履歴、急な車両の動きの履歴を提供することで、これを利用した様々な追加サービスの提供を受けられる場合があります。

4. プローブ情報の第三者への提供

- (1) 道路管理者は、2. (1) の目的のため、プローブ情報を統計的に処理した情報を、他の情報提供主体、大学等の研究機関、その他第三者に提供する場合があります。
- (2) 道路管理者は、ETC2.0及びITSスポット対応カーナビ、ITSスポット等の関係設備について、障害発生時の対応や、これらの研究・開発の目的のため、プローブ情報又はこれを統計的に処理した情報を、製造・開発メーカーに提供する場合があります。
- (3) 道路管理者は、(1) 及び(2) 以外でプローブ情報を第三者に提供しません。

5. プローブ情報の取り扱い

- (1) 道路管理者は、プローブ情報を安全に管理し、情報の漏えい等の防止に努めます。
- (2) 道路管理者は、プローブ情報が不要となった時点で、当該プローブ情報を消去します。
- (3) 道路管理者は、プローブ情報の提供先における情報の安全管理について、提供先を適切に指導します。

6. 問い合わせ先

国土交通省 道路局道路交通管理課高度道路交通システム推進室

03-5253-8111(代)

東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社、西日本高速道路株式会社、首都高速道路株式会社保全・交通部管制技術グループ、阪神高速道路株式会社情報システム部システム技術課、本州四国連絡高速道路株式会社保全計画部保全管理課、名古屋高速道路公社、福岡北九州高速道路公社、広島高速道路公社

次のホームページでも説明をご覧ください。

国土交通省ホームページ：

http://www.mlit.go.jp/road/ITS/j-html/spot_dsrc/index.html

2015年7月(国土交通省発表)

GPSの測位について

- GPSマークが表示されてから走行してください。測位状態が不十分なときに走り出すと自転車位置がずれる場合があります。
- お買いあげ後、初めてご使用になるときや長時間バッテリーをはずしておいた場合などは、現在地を正しく表示しないことがあります。しばらくするとGPSの測位によって表示位置などが修正されます。

— 準天頂衛星みちびきについて —

本機は、準天頂衛星みちびきからの受信に対応しています。準天頂衛星は、日本のほぼ天頂（真上）を通る軌道を持つ人工衛星による衛星システムです。

山間部や高層ビル街などGPS信号が届きにくい場所でも受信しやすいため、測位精度の向上に効果を発揮します。ただし、時間帯によっては受信できない場合があります。

本機で使用するデータについて

- 本システムではエラーコード等の情報を記録しています。取得したデータは当社ナビの品質向上の為に利用する事があります。
- 悪路走行中などの振動の激しい場合は、ディスクおよびSDカードのデータを読み取れなくなり正常に作動しないことがあります。
- 本機は精密機器であり、静電気、電気的なノイズ、振動等により記録されたデータが消失する場合があります。
- 地図データ更新時に必要な場合などを除き、本機以外の製品で地図用SDを使用しないでください。データが破損するおそれがあります。

免責事項

- 地図データを使用したことにより発生したお客様本人および第三者のいかなる損害にも、弊社はその責任を負いかねます。
 - 地図データの誤字・脱字・位置ずれ等表記又は内容に関する誤りに対して、取り替え・代金の返却はいたしかねます。
 - 地図データに含まれる機能がお客様の特定目的に適合することを、弊社は保証するものではありません。
 - 本機を使用中にメディアや機器のデータなどが消失した場合、消失したデータの補償はできませんのでご容赦ください。
 - なお、次のような場合、補償はいたしかねますので、予めご了承ください。
 - 本機の故障、誤作動、または不具合等により、あるいは本機が電気的なノイズの影響を受けたことにより、お客様が記録されたSDカード内のデータ等が変化・消失した場合。
 - お客様、または第三者が本機の使用を誤ったことにより、SDカード内の地図データや基本プログラム、お客様がSDカードに記録されたデータ等が変化・消失した場合。
 - 本機の故障・修理に際し、お客様が記録されたSDカード内のデータ等が変化・消失した場合。
- ※ なお、本機を装着もしくはご使用されたときは、上記の内容を承認されたものとみなさせていただきます。

再生時の注意事項について

- 寒いときや雨降りのときは、本機内部に結露が発生することがあります。この場合、音がとんだり、再生が停止したりしますので、しばらくの間、換気または除湿してからご使用ください。
- 気温が低いときにヒーターをつけた直後では、CD読み取り部のレンズに結露が発生することがあります。このような場合は1時間ほどそのままの状態で放置しておけば結露が取り除かれ、正常に作動するようになります。何時間たっても正常に戻らない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- プレーヤー内部を保護するため、異常が生じるとプレーヤーは自動で停止します。画面のメッセージにしたがって操作しても動かない場合は、故障のおそれがありますのでお買い上げの販売店にご相談ください。

液晶パネルについて

- 液晶画面に直射日光が当たると光が反射し画面が見づらくなりますので、直射日光をささぎってください。

電装品の使用について

- 本機の近くで強力な電氣的ノイズを発生する電気機器を使用すると、その影響で画面の乱れ、タッチ操作不能、雑音などの異常が発生する場合があります。その場合、電気機器を遠ざけるか、ご使用を控えてください。
例) インバータ、イオン発生器など

Bluetooth[®] 機器使用上の注意事項について

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。
（上記3種の無線局を以下「他の無線局」と略します）

この機器を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。万一、この機器から「他の無線局」に対して有害な電波干渉事例が発生した場合には、速やかに使用場所を変更して電波干渉を回避してください。

この機器の使用周波数帯は2.4GHz帯です。変調方式としてFH-SS変調方式を採用しています。想定干渉距離は10m以下です。

この機器は全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能です。

操作の前に

- 本機は、電波法および電気通信事業法の基準に適合しています。本機に貼り付てあるシールはその証明です。シールをはがさないでください。
- 本機を分解・改造すると、法律により罰せられることがあります。

ディスクの取り扱いについて

- ディスクは直射日光をさけ、必ずケースに入れて保管してください。ディスクがそり、使用できなくなるおそれがあります。
- 記録面に触れないように持ってください。ディスクが汚れ、音とびをすることがあります。
- ディスクが汚れた場合は、市販のディスククリーナーでディスクの内側中心から外側方向へ軽く拭きとってください。
- 新しいディスクには、センターホールや外周部に“バリ”があることがあり、そのまま使用すると、正常に作動しない場合があります。
ボールペンなどで取り除いてからご使用ください。

03 お手入れについて

本機のお手入れについて

- タッチパネルは傷がつきやすいのでご注意ください。汚れをおとす場合は、柔らかい布（シリコンクロスなど）で軽く押さえるようにして拭いてください。布の上からであって爪などの硬い物で強くこすらないでください。
- 汚れがひどい場合は、水でうすめた台所用洗剤にひたした布をよく絞ってからふきとり、乾いた布でしあげてください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。
- ベンジンやシンナーなどの揮発性のある薬品やツヤ出し剤は使用しないでください。変質したり、塗装がはげることがあります。

アンテナのお手入れについて

- 掃除をする場合は、タオルや柔らかい布などで軽く押えるようにして拭いてください。



ワンポイント

- アンテナ部からコードを取りはずさないでください。
無理に取りはずすと動作できなくなり、再使用もできません。
- コードのコネクタ部分に力をかけないでください。



04 バッテリーの交換について

バッテリーの交換時について

バッテリーを交換したとき（バッテリーの⊕ターミナルを接続）は、エンジンスイッチをACC、またはONにするとプログラムの読み込みが開始されます。プログラム読み込み中は絶対にバッテリーターミナルをはずさないでください。



バッテリーの交換について

本機やバッテリーを取りはずした場合、一部（下記表）を除き、本機に保存されている情報が初期化されます。車の点検やバッテリーの交換、地図データ年度更新サービスを行う際は、ご注意ください。

操作の前に

- ESN の設定をしている場合、バッテリーの交換などを行うと、ESN のロックがかかります。ESN のロックを解除する方法については、「**ロックを解除する**」（→P.34）をご覧ください。

初期化されない情報

項目	内容	項目	内容
地図デザイン設定	地図色・案内ルート色の設定	お気に入り	ハンズフリーで設定したお気に入り
目的地	記憶された目的地履歴	発信/着信履歴	記憶された発信/着信履歴
ルート学習	ルート学習結果	エコ機能	燃費の設定やこれまでの履歴
メモリ地点	登録したメモリ地点（帰り先を含む）	オープニング画	オープニング画の設定
迂回メモリ地点	登録した迂回メモリ地点	バックアイカメラ	バックアイカメラのガイド線表示設定・調整したガイド線
販売店の設定	設定した販売店の情報	Bluetooth	Bluetoothの設定
ラジオ	プリセットスイッチに記憶された放送局	ステアリングスイッチ	ステアリングスイッチの設定
電話帳	登録した電話帳データ		

ワンポイント

- 一度初期化された内容は元に戻せません。ご注意ください。

05 地図収録データについて

地図データについて

道路・地名・施設情報・料金は地図データ作成後、変更されることがありますので、現場の状況と異なることがあります。

なお、このGPS ボイスナビゲーションシステムの「地図」は国土交通省 国土地理院発行の地形図、および地形図をもとに、一般財団法人 日本デジタル道路地図協会作成の「全国デジタル道路地図データベース」と株式会社 ゼンリンの地図情報を付加して、株式会社 トヨタマップマスターが製作したものです。

- 地図の作成に当たり、できる限り正確なものを提供できるよう道路の改良、新規開通などの情報収集や現地調査などを行っております。しかしながら、道路・地名・施設情報・料金などは日々刻々と変化しており、その性質上、道路の抜け、道路形状・道路名称・施設名称・料金の間違いなどを完全にゼロにすることはできません。この点に留意してご利用ください。
- 幅が3m 未満の区間を含む道路は、原則として地図データに収録されていません。道路工事や最新の測量により、幅が3m 未満の区間を含むと判定された道路は、地図データベースの更新時に削除されることがあります。

地図データベースについて

いかなる形式においても、著作権者に無断でこの地図の全部、または一部を複製し、利用することを固く禁じます。

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の20万分の1地勢図、5万分の1地形図、2万5千分の1地形図、1万分の1地形図及び数値地図50mメッシュ(標高)を使用しました。(測量法 第30条に基づく成果使用承認 平27情使 第534号-002号)

この地図の作成に当たっては、国土情報整備事業の一環として国土交通省国土地理院において作成された、国土数値情報を使用しました。

この地図作成に当たっては、一般財団法人 日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースを使用しました。(測量法 第44条に基づく成果使用承認 12-040T)

©2013 一般財団法人 日本デジタル道路地図協会
ZENRIN CO.,LTD. & (株) トヨタマップマスター

交通規制データの出典について

この地図に使用している交通規制データは、道路交通法及び警察庁の指導に基づき全国交通安全活動推進センターが公開している交通規制情報を使用して、(株)トヨタマップマスターが作成したものを使用しています。

道路交通規制の優先について

このデータが現場の交通規制と違うときは、現場の交通規制標識・標示等にしたがってください。

交通事故多発地点について

この地図に使用している事故多発地点データは、警察庁および国土交通省のデータをもとに作成しました。

渋滞考慮探索及び周辺迂回路探索について

JARTIC/VICS の情報を使用しています。

統計交通情報について

統計交通情報データは、JARTIC / VICSの情報を使用しています。

ボトルネック踏み切りデータについて

この地図に使用しているボトルネック踏み切りデータは、国土交通省のデータをもとに作成しました。

スマートIC (ETC 専用) について

スマートIC はETC 専用のインターチェンジのため、実際の走行の際にはETC を使用できる状態でなければご利用できません。また、スマートIC は乗降方向(上り下り)や時間帯、車種が限定される箇所がありますので、必ず現場の交通規制標識・標示等にしたがってください。

道路交通情報データについて

道路交通情報データは、公益財団法人日本道路交通情報センターから提供されます。データ作成には、一般財団法人道路交通情報通信システムセンター (VICSセンター) の技術が用いられています。

高速道路料金データについて

使用している高速道路・都市高速の料金データは、2016年2月現在のものです。(一部新設道路を除く)

個人宅電話番号・名称データについて

この地図に使用している個人宅電話番号・名称データは日本ソフト販売株式会社の「Bellemax®」(発行年月: 2016年6月) のデータを使用しています。



ご参考

市街図収録都市リスト

北海道

札幌市、函館市、小樽市、旭川市、室蘭市、釧路市、帯広市、北見市、夕張市、岩見沢市、網走市、留萌市、苫小牧市、稚内市、美唄市、芦別市、江別市、赤平市、紋別市、士別市、名寄市、三笠市、根室市、千歳市、滝川市、砂川市、歌志内市、深川市、富良野市、登別市、恵庭市、伊達市、北広島市、石狩市、当別町、釧路町

青森県

青森市、弘前市、八戸市、黒石市、五所川原市、十和田市、三沢市、むつ市

岩手県

盛岡市、宮古市、大船渡市、花巻市、北上市、久慈市、遠野市、一関市、陸前高田市、釜石市、二戸市、奥州市、滝沢村

宮城県

仙台市、石巻市、塩竈市、気仙沼市、白石市、名取市、角田市、多賀城市、岩沼市、大崎市、七ヶ浜町、利府町

秋田県

秋田市、能代市、横手市、大館市、男鹿市、湯沢市、鹿角市、由利本荘市、大仙市

山形県

山形市、米沢市、鶴岡市、酒田市、新庄市、寒河江市、上山市、村山市、長井市、天童市、東根市、尾花沢市、南陽市

福島県

福島市、会津若松市、郡山市、いわき市、白河市、須賀川市、喜多方市、相馬市、二本松市、南相馬市、西郷村

茨城県

水戸市、日立市、土浦市、古河市、石岡市、結城市、龍ヶ崎市の、下妻市、常総市、常陸太田市、高萩市、北茨城市、笠間市、取手市、牛久市、つくば市、ひたちなか市、鹿嶋市、潮来市、守谷市、筑西市、坂東市、神栖市、つくばみらい市、大洗町、東海村

栃木県

宇都宮市、足利市、栃木市、佐野市、鹿沼市、日光市、小山市、真岡市、大田原市、矢板市、那須塩原市

群馬県

前橋市、高崎市、桐生市、伊勢崎市、太田市、沼田市、館林市、渋川市、藤岡市、富岡市、安中市、玉村町

埼玉県

さいたま市、川越市、熊谷市、川口市、行田市、秩父市、所沢市、飯能市、加須市、本庄市、東松山市、春日部市、狭山市、羽生市、鴻巣市、深谷市、上尾市、草加市、越谷市、蕨市、戸田市、入間市、朝霞市、志木市、和光市、新座市、桶川市、久喜市、北本市、八潮市、富士見市、三郷市、蓮田市、坂戸市、幸手市、鶴ヶ島市、日高市、吉川市、ふじみ野市、白岡市、三芳町、毛呂山町、越生町、滑川町、嵐山町、小川町、川島町、吉見町、鳩山町、ときがわ町、横瀬町、皆野町、長瀬町、小鹿野町、東秩父村、美里町、神川町、上里町、寄居町、宮代町、杉戸町、松伏町

千葉県

千葉市、銚子市、市川市、船橋市、館山市、木更津市、

松戸市、野田市、茂原市、成田市、佐倉市、東金市、旭市、習志野市、柏市、勝浦市、市原市、流山市、八千代市、我孫子市、鴨川市、鎌ヶ谷市、君津市、富津市、浦安市、四街道市、袖ヶ浦市、八街市、印西市、白井市、富里市、南房総市、匝瑳市、香取市、山武市、いすみ市、大網白里市、酒々井町、栄町、多古町、東庄町、九十九里町、芝山町、横芝光町、一宮町、睦沢町、長生村、白子町、長柄町、長南町、大多喜町、御宿町

東京都

千代田区、中央区、港区、新宿区、文京区、台東区、墨田区、江東区、品川区、目黒区、大田区、世田谷区、渋谷区、中野区、杉並区、豊島区、北区、荒川区、板橋区、練馬区、足立区、葛飾区、江戸川区、八王子市、立川市、武蔵野市、三鷹市、青梅市、府中市、昭島市、調布市、町田市、小金井市、小平市、日野市、東村山市、国分寺市、国立市、福生市、狛江市、東大和市、清瀬市、東久留米市、武蔵村山市、多摩市、稲城市、羽村市、あきる野市、西東京市、瑞穂町、日の出町、檜原村、奥多摩町

神奈川県

横浜市、川崎市、相模原市、横須賀市、平塚市、鎌倉市、藤沢市、小田原市、茅ヶ崎市、逗子市、三浦市、秦野市、厚木市、大和市、伊勢原市、海老名市、座間市、南足柄市、綾瀬市、葉山町、寒川町、大磯町、二宮町、中井町、大井町、松田町、山北町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町、愛川町、清川村

新潟県

新潟市、長岡市、三条市、柏崎市、新発田市、小千谷市、加茂市、十日町市、見附市、村上市、燕市、糸魚川市、妙高市、五泉市、上越市、阿賀野市、佐渡市

富山県

富山市、高岡市、魚津市、氷見市、滑川市、黒部市、砺波市、小矢部市、射水市

石川県

金沢市、七尾市、小松市、輪島市、珠洲市、加賀市、羽咋市、白山市、野々市市、内灘町

福井県

福井市、敦賀市、小浜市、大野市、勝山市、鯖江市、あわら市、越前市

山梨県

甲府市、富士吉田市、都留市、山梨市、大月市、韮崎市、南アルプス市、甲州市、中央市

長野県

長野市、松本市、上田市、岡谷市、飯田市、諏訪市、須坂市、小諸市、伊那市、駒ヶ根市、中野市、大町市、飯山市、茅野市、塩尻市、佐久市、千曲市、東御市、軽井沢町、下諏訪町

岐阜県

岐阜市、大垣市、高山市、多治見市、関市、中津川市、美濃市、瑞浪市、羽島市、恵那市、美濃加茂市、土岐市、各務原市、可児市、山県市、瑞穂市、下呂市、岐南町、笠松町、坂祝町、富加町

静岡県

静岡市、浜松市、沼津市、熱海市、三島市、富士宮市、伊東市、島田市、富士市、磐田市、焼津市、掛川市、藤枝市、御殿場市、袋井市、下田市、裾野市、湖西市、伊豆市、御前崎市、伊豆の国市、牧之原市、清水町

愛知県

名古屋市、豊橋市、岡崎市、一宮市、瀬戸市、半田市、春日井市、豊川市、津島市、碧南市、刈谷市、豊田市、安城市、西尾市、蒲郡市、犬山市、常滑市、江南市、小牧市、稲沢市、新城市、東海市、大府市、知多市、知立市、尾張旭市、高浜市、岩倉市、豊明市、日進市、田原市、愛西市、清須市、北名古屋市、弥富市、みよし市、あま市、長久手市、東郷町、豊山町、大口町、扶桑町、大治町、蟹江町、飛島村、阿久比町、東浦町、南知多町、美浜町、武豊町、幸田町

三重県

津市、四日市市、伊勢市、松阪市、桑名市、鈴鹿市、名張市、尾鷲市、亀山市、鳥羽市、熊野市、いなべ市、伊賀市、玉城町、度会町

滋賀県

大津市、彦根市、長浜市、近江八幡市、草津市、守山市、栗東市、東近江市

京都府

京都市、福知山市、舞鶴市、綾部市、宇治市、宮津市、亀岡市、城陽市、向日市、長岡京市、八幡市、京田辺市、京丹後市、木津川市、大山崎町、久御山町、井手町、宇治田原町、笠置町、和束町、精華町、南山城村

大阪府

大阪市、堺市、岸和田市、豊中市、池田市、吹田市、泉大津市、高槻市、貝塚市、守口市、枚方市、茨木市、八尾市、泉佐野市、富田林市、寝屋川市、河内長野市、松原市、大東市、和泉市、箕面市、柏原市、羽曳野市、門真市、摂津市、高石市、藤井寺市、東大阪市、泉南市、四條畷市、交野市、大阪狭山市、阪南市、島本町、豊能町、能勢町、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町、太子町、河南町、千早赤阪村

兵庫県

神戸市、姫路市、尼崎市、明石市、西宮市、洲本市、芦屋市、伊丹市、相生市、豊岡市、加古川市、赤穂市、西脇市、宝塚市、三木市、高砂市、川西市、小野市、三田市、加西市、篠山市、養父市、たつの市、猪名川町、稲美町、播磨町

奈良県

奈良市、大和高田市、大和郡山市、天理市、橿原市、桜井市、五條市、御所市、生駒市、香芝市

和歌山県

和歌山市、海南市、橋本市、有田市、御坊市、田辺市、新宮市、紀の川市、岩出市

鳥取県

鳥取市、米子市、倉吉市、境港市

島根県

松江市、浜田市、出雲市、益田市、大田市、安来市、江津市

岡山県

岡山市、倉敷市、津山市、玉野市、笠岡市、井原市、総社市、高梁市、新見市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、真庭市、美作市、浅口市、和気町、早島町、里庄町、矢掛町、鏡野町、勝央町、奈義町、西粟倉村、久米南町、美咲町、吉備中央町

広島県

広島市、呉市、竹原市、三原市、尾道市、福山市、府中市、三次市、庄原市、大竹市、東広島市、廿日市市、府中町、海田町、熊野町、坂町

山口県

下関市、宇部市、山口市、萩市、防府市、下松市、岩国市、光市、長門市、柳井市、美祢市、周南市、山陽小野田市、和木町

徳島県

徳島市、鳴門市、小松島市、阿南市

香川県

高松市、丸亀市、坂出市、善通寺市、観音寺市、さぬき市、東かがわ市

愛媛県

松山市、今治市、宇和島市、八幡浜市、新居浜市、西条市、大洲市、伊予市、四国中央市

高知県

高知市、室戸市、安芸市、南国市、土佐市、須崎市、宿毛市、土佐清水市、四万十市

福岡県

北九州市、福岡市、大牟田市、久留米市、直方市、飯塚市、田川市、柳川市、八女市、筑後市、大川市、行橋市、豊前市、中間市、小郡市、筑紫野市、春日市、大野城市、宗像市、太宰府市、古賀市、福津市、嘉麻市、朝倉市、糸島市、那珂川町、宇美町、篠栗町、志免町、須恵町、新宮町、久山町、粕屋町、芦屋町、水巻町、岡垣町、遠賀町、刈田町、吉富町

佐賀県

佐賀市、唐津市、鳥栖市、多久市、伊万里市、武雄市、鹿島市

長崎県

長崎市、佐世保市、島原市、諫早市、大村市、平戸市、松浦市、五島市、長与町、時津町、波佐見町

熊本県

熊本市、八代市、人吉市、荒尾市、水俣市、玉名市、山鹿市、菊池市、宇土市、天草市

大分県

大分市、別府市、中津市、日田市、佐伯市、臼杵市、津久見市、竹田市、豊後高田市、杵築市、宇佐市

宮崎県

宮崎市、都城市、延岡市、日南市、小林市、日向市、串間市、西都市、えびの市

鹿児島県

鹿児島市、鹿屋市、枕崎市、阿久根市、出水市、指宿市、西之表市、垂水市、薩摩川内市、霧島市、いちき串木野市、南さつま市、奄美市、伊佐市

沖縄県

那覇市、宜野湾市、石垣市、浦添市、名護市、糸満市、沖縄市、豊見城市、うるま市、宮古島市、南風原町

※ 上記のエリア内でも市街図データが収録されていない場合があります。

VICIS 情報有料放送サービス契約約款

VICIS 情報有料放送サービス契約約款

第1章 総則

(約款の適用)

第1条 一般財団法人道路交通情報通信システムセンター（以下「当センター」といいます。）は、放送法（昭和25年法律第132号）第147条の規定に基づき、このVICIS 情報有料放送サービス契約約款（以下「この約款」といいます。）を定め、これによりVICIS 情報有料放送サービスを提供します。

(約款の変更)

第2条 当センターは、この約款を変更することがあります。この場合には、サービスの提供条件は、変更後のVICIS 情報有料放送サービス契約約款によります。

(用語の定義)

第3条 この約款においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。

- (1) VICIS サービス
当センターが自動車を利用中の加入者のために、FM多重放送局から送信する、道路交通情報の有料放送サービス
- (2) VICIS サービス契約
当センターからVICIS サービスの提供を受けるための契約
- (3) 加入者
当センターとVICIS サービス契約を締結した者
- (4) VICIS デスクランブラー
FM多重放送局からのスクランブル化（攪乱）された電波を解読し、放送番組の視聴を可能とするための機器

第2章 サービスの種類等

(VICIS サービスの種類)

第4条 VICIS サービスには、次の種類があります。

- (1) 文字表示型サービス
文字により道路交通情報を表示する形態のサービス
- (2) 簡易図形表示型サービス
簡易図形により道路交通情報を表示する形態のサービス
- (3) 地図重畳型サービス
車載機のもつデジタル道路地図上に情報を重畳表示する形態のサービス

(VICIS サービスの提供時間)

第5条 当センターは、原則として一週間に概ね120時間以上のVICIS サービスを提供します。

第3章 契約

(契約の単位)

第6条 当センターは、VICIS デスクランブラー1台毎に1のVICIS サービス契約を締結します。

(サービスの提供区域)

第7条 VICIS サービスの提供区域は、当センターの電波の受信可能な地域（全都府県域の区域で概ねNHK-FM放送を受信することができる範囲内）とします。ただし、そのサービス提供区域であっても、電波の状況によりVICIS サービスを利用することができない場合があります。

(契約の成立等)

第8条 VICIS サービスは、VICIS 対応FM受信機（VICIS デスクランブラーが組み込まれたFM受信機）を購入したことにより、契約の申込み及び承諾がなされたものとみなし、以後加入者は、継続的にサービスの提供を受けることができます。

(VICIS サービスの種類の変更)

第9条 加入者は、VICIS サービスの種類に対応したVICIS 対応FM受信機を購入することにより、第4条に示すVICIS サービスの種類の変更を行うことができます。

(契約上の地位の譲渡又は承継)

第10条 加入者は、第三者に対し加入者としての権利の譲渡又は地位の承継を行うことができます。

(加入者が行う契約の解除)

第11条 当センターは、次の場合には加入者がVICIS サービス契約を解除したものとみなします。

- (1) 加入者がVICIS デスクランブラーの使用を将来にわたって停止したとき
- (2) 加入者の所有するVICIS デスクランブラーの使用が不可能となったとき

(当センターが行う契約の解除)

第12条

- 1 当センターは、加入者が第16条の規定に反する行為を行った場合には、VICIS サービス契約を解除することがあります。また、第17条の規定に従って、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、VICIS サービス契約は、解除されたものと見なされます。
- 2 第11条又は第12条の規定により、VICIS サービス契約が解除された場合であっても、当センターは、VICIS サービスの視聴料金の払い戻しをいたしません。

第4章 料金

(料金の支払い義務)

第13条 加入者は、当センターが提供するVICIS サービスの料金として、契約単位ごとに加入時に別表に定める定額料金の支払いを要します。なお、料金は、加入者が受信機を購入する際に負担していただいております。

第5章 保守

(当センターの保守管理責任)

第14条 当センターは、当センターが提供するVICIS サービスの視聴品質を良好に保持するため、適切な保守管理に努めます。ただし、加入者の設備に起因する視聴品質の劣化に関してはこの限りではありません。

(利用の中止)

第15条

- 1 当センターは、放送設備の保守上又は工事にやむを得ないときは、VICIS サービスの利用を中止することがあります。
- 2 当センターは、前項の規定によりVICIS サービスの利用を中止するときは、あらかじめそのことを加入者にお知らせします。ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

第6章 雑則

(利用に係る加入者の義務)

第16条 加入者は、当センターが提供するVICIS サービスの放送を再送信又は再配分することはできません。

(免責)

第17条

- 1 当センターは、天災、事変、気象などの視聴障害による放送休止、その他当センターの責めに帰すべきことのできない事由によりVICIS サービスの視聴が不可能ない困難となった場合には一切の責任を負いません。また、利用者は、道路形状が変更した場合等、合理的な事情がある場合には、VICIS サービスが一部表示されない場合があることを了承するものとします。但し、当センターは、当該変更においても、変更後3年間、当該変更に対応していない旧デジタル道路地図上で、VICIS サービスが可能な限度で適切に表示されるように、合理的な努力を傾注するものとします。
- 2 VICIS サービスは、FM放送の電波に多重して提供されていますので、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、加入者が当初に購入した受信機によるVICIS サービスの利用ができなくなります。当センターは、やむを得ない事情があると認められる場合には、3年以上の期間を持って、VICIS サービスの「お知らせ」画面等により、加入者に周知のうえ、本放送の伝送方式の変更を行うことがあります。

[別表]

視聴料金 300円（税込）
ただし、車載機購入価格に含まれております。

商標・著作権について

■ 商標について

- SD Logo is a trademark of SD-3C,LLC.
miniSD Logo is a trademark of SD-3C, LLC.
microSD Logo is a trademark of SD-3C, LLC.
SDHC Logo is a trademark of SD-3C, LLC.
miniSDHC Logo is a trademark of SD-3C, LLC.
microSDHC Logo is a trademark of SD-3C, LLC.
-  is a trademark of DVD Format / Logo Licensing Corporation.
-  Manufactured under license from Dolby Laboratories. Dolby, Dolby Audio, Pro Logic, and the double-D symbol are trademarks of Dolby Laboratories.

Made for
 iPhone | iPod

- Use of the Made for Apple badge means that an accessory has been designed to connect specifically to the Apple products identified in the badge, and has been certified by the developer to meet Apple performance standards. Apple is not responsible for the operation of this device or its compliance with safety and regulatory standards.
- Please note that the use of this accessory with an Apple product may affect wireless performance.
- Apple, iPod and iPhone are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries. The trademark "iPhone" is used in Japan with a license from Aiphone K.K.
- iTunes is a trademark of Apple Inc.
- QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。



- Bluetooth®ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc. が所有権を有します。株式会社デンソーテンは使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。
- 「マップコード」は、株式会社デンソーの登録商標です。
- VICSリンクデータベースの著作権は（財）日本デジタル道路地協協会、（財）日本交通管理技術協会が有しています。
- VICSおよび本機に付与された  のマーク・ロゴタイプは一般財団法人道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。
- Microsoft, Windows, Windows Media are either registered trademarks or trademarks of Microsoft Corporation in the United States and/or other countries.
- This product is protected by certain intellectual property rights of Microsoft. Use or distribution of such technology outside of this product is prohibited without a license from Microsoft.

- DynaFontは、DynaComware Taiwan Inc.の登録商標です。
- The typefaces included herein are solely developed by DynaComware Taiwan Inc.
- その他記載されている会社名・商品名等は、各社の商標および登録商標です。

■ 著作権について

- 本機は、ロヴィコーポレーションが保有する米国特許およびその他の知的財産権で保護されたコピー防止技術を採用しています。リバース・エンジニアリングまたは分解は禁止されています。
- MP3/WMA/AAC ファイルを作成する場合、放送やレコード、録音物、録画物、実演などを録音したものは、個人として楽しむ場合は、著作権法上、権利者に無断では使用できません。
- お客様が個人的にワイド画面で視聴する限りにおいては問題ありませんが、営利目的、または公衆に視聴させることを目的として画面の圧縮・引き伸ばしなどを行うと、著作権法上で保護されている著作権者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意ください。
- iPod および iTunes は、著作権の無いマテリアル、または法的に複製・再生を許諾されたマテリアルを個人が私的に複製・再生するために使用許諾されるものです。著作権の侵害は法律上禁止されています。

07 お問い合わせ先について

修理に関するお問い合わせ

本機の修理は、販売店にて受け付けています。保証期間中は、保証書に記載の保証規定にもとづいて無料で修理いたします。製品に保証書を添えて申し込んでください。

- 保証期間は、同梱の保証書でご確認ください。
- 保証書は、販売店名や購入日の記載を確認のうえ、大切に保管してください。
- 保証期間が過ぎている場合は、有料で修理をお引き受けしています。
- 出張による修理や点検は行っていません。
- 製品の機能を維持するために必要な“補修用性能部品”は、製造打ち切り後も最低6年間は保有しています。



ワンポイント

- 修理や点検の際にかかる本機の取り付け／取り外し費用は、保証期間内においても基本的に有償となります。

メールでのお問い合わせ

お客様サポートページに記載されている注意事項を確認してから「お問い合わせフォーム」にアクセスし、必要事項を記入のうえ、送信してください。

- 「お客様サポート」→「お問合せ」
(<https://www.denso-ten.com/jp/eclipse/support/inquiry/agree.html>)

故障とお考えになる前に

使用環境や設定の問題で、本機を操作できない場合があります。また、故障ではなく製品自体の仕様である可能性も考えられます。

ECLIPSE のお客様サポートページには、よくある問い合わせ内容をまとめた「FAQ」を準備しています。修理や点検を申し込む前に、お客様サポートページの内容をご確認ください。
「お客様サポート」→「FAQ」 (<https://www.denso-ten.com/jp/eclipse/support/>)

VICS・ITSスポットの お問い合わせ先について

- VICS車載機、ETC2.0（DSRC）ユニットの調子や使用方法、受信の可否に関して
- 地図表示（レベル3）の内容に関して
- VICS情報の受信エリアや内容の概略に関して

これらの内容のお問い合わせは、お買い上げいただいた販売店にご相談ください。

- 文字表示（レベル1）の内容に関して
- 簡易図形表示（レベル2）の内容に関して
- ETC2.0サービスにて提供される道路交通情報、ETC2.0サービス安全運転支援案内に関して
- VICSの概念、サービス提供エリアに関して

これらの内容のお問い合わせは、VICS センター お客様相談窓口までご連絡ください。

【窓口】 VICS センター お客様相談窓口

【電話番号】 0570-00-8831

(PHS、IP 電話等を除く)

【受付時間】 9：30～17：45

(土曜、日曜、祝日、年末年始休暇を除く)

【FAX 番号】 03-3562-1719 (24時間受付)

【URL】 <https://www.vics.or.jp/>

ホームページからも連絡先をご覧ください。

連絡先およびアドレスは、予告なしに変更・休止することがありますのでご了承ください。

- VICSの最新情報やFM多重放送局の周波数の情報などは、ホームページをご覧ください。

なお、お問い合わせ先の判断に迷うような場合には、まずお買い上げいただいた販売店までご連絡ください。

08 仕様

<GPSアンテナ>

寸法	33(W)×12.8(H)×36(D)mm (突起部を除く)
重量	約88 (g)
電源電圧	4.5±0.5V
消費電流	10mA以上 30mA以下
動作温度	-30℃～+85℃
保存温度	-40℃～+100℃

<ディスプレイ>

液晶パネル	7型ワイド低反射パネル
画素数	1,152,000画素 (800 (H) × 480 (V) × 3)
有効画素率	99.99%以上
表示方法	透過型カラーフィルター方式
駆動方式	TFT (薄膜トランジスタ) アクティブマトリクス方式
バックライト	LED

<ラジオ>

受信周波数	・ AM 522～1,629kHz ・ FM 76～95MHz
実用感度	・ AM 14dB μ V (S/N20dB) ・ FM 12dBf (S/N30dB)
周波数特性	30～15,000Hz (FM)

<CD・DVD>

ワウ・フラッタ	測定限界以下
高調波歪み率	0.01% (0dB, 1kHz)
周波数特性	20～20,000Hz
S / N比	97dB (1kHz)
ダイナミックレンジ	105dB

<SDカード>

高調波歪み率	0.01%
周波数特性	40～16,000Hz
S/N比	90dB

<通信ユニット> ※接続時

外形寸法	約50mm × 70mm × 16mm
質量 (重量)	約43g
使用電源	DC5V ± 5% (本機より供給)
最大消費電力	3W
システム方式	HSDPA/W-CDMA 方式
通信速度	パケット通信 (ベストエフォート)
	送信 :
	受信 :
防水性	非防水性

- ・ 通信ユニットは、電気通信事業法第56条第2項の規定に基づく端末機器の設計について認定を受けています。
- ・ 通信ユニットは電波法第38条の24第1項の規定に基づく認証を受けています。

<共通部>

高調波歪み率	0.01% (0dB、1kHz)
周波数特性	20～20,000Hz
S / N 比	97dB (1kHz)
定格出力	16W×4 (1kHz、歪1%、4×4Ω負荷)
最大出力	MOS-FET 49W×4
適合負荷インピーダンス	4Ω (各チャンネル)
電源電圧	DC13.2V (10.5-15.8V) アース専用
動作温度範囲	-20°C～+65°C
保存温度範囲	-40°C～+85°C
消費電流	<ul style="list-style-type: none"> ・ 0.5W×4出力時 約2.5A ・ 最大約12A
外形寸法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 横幅180mm ・ 高さ100mm ・ 奥行165mm
質量 (重量)	約2.4kg

製品の仕様および外観等の変更により、本書の内容が本機と一致しない場合がありますのでご了承ください。



アルファベット

AUX.....	94
Bluetooth® オーディオ.....	96
機器の接続.....	96
操作画面.....	97
Bluetooth® 機器の設定.....	47
機器の接続を切る.....	48
機器の設定確認・変更.....	50
機器の登録.....	47
接続する機器の変更.....	48
登録した機器の削除.....	48
登録した機器の情報確認・変更.....	49
DVD.....	83
VIDEO モード.....	83
VR モード.....	85
ESN.....	33
設定.....	34
設定解除.....	35
ロック解除.....	34
ETC.....	109
設定.....	54
ETC2.0 サービス.....	110
割込情報の設定.....	54
割込情報の表示.....	111
iPod.....	92
操作画面.....	93
SD カード.....	90
音楽.....	90
動画.....	91
USB メモリ.....	88
音楽.....	88
動画.....	89
VICS.....	75
VICS WIDE.....	75
VICS 交通情報の表示.....	77
VICS 交通情報の表示設定.....	76
VICS 文字情報・図形情報の表示.....	76
気象・災害情報エリアの表示.....	78
緊急情報の表示.....	78
受信する放送局の変更.....	79
統計データ.....	75
VTR.....	94

あ

インターチェンジの指定.....	68
迂回メモリ地点の登録.....	41
迂回メモリ地点の編集.....	74
削除.....	74
修正.....	74
エコ機能.....	118
燃費の計算.....	51
燃費の設定.....	51
オーディオ.....	80
Bluetooth® の仕様.....	135
iPod の仕様.....	135
SD カードについて.....	80
SD カードの仕様.....	134
USB メモリについて.....	80
USB メモリの仕様.....	133
再生できないディスクについて.....	131
再生できる圧縮ファイルと 対応メディア.....	126
再生できる圧縮ファイルの仕様.....	127
ディスクについて.....	80
ディスクの仕様.....	130
オーディオの設定変更.....	42
DVD 初期設定の変更.....	42
ラジオアンテナの上げ/下げ.....	42
お問い合わせ先について.....	148
音楽ディスク.....	82
音質の調整.....	43
BAL/FAD (音量バランス) の設定.....	45
イコライザーの選択.....	44
音質効果の設定.....	45
車両の設定.....	43
ポジションの設定.....	45
音量の設定.....	31
オーディオの音量調整.....	31
音声案内の音量調整.....	31
スイッチの操作音調整.....	32
ハンズフリーの音量調整.....	32

か

カメラ機能拡張 BOX.....107
 設定.....53
 画面の設定.....28
 映像画面への時刻表示.....29
 オープニング画像の設定.....30
 角度の調整.....28
 画質の設定.....28
 テーマカラーの設定.....28
 ピクチャーインピクチャーの表示.....29
 ライト点灯時の画面設定.....28
 クイックガイド.....12
 言語設定.....30
 故障とお考えになる前に.....148
 ご利用ガイド.....12

さ

座標表示.....20
 システムチェック画面の確認.....122
 施設マークの表示.....59
 施設表示画面の項目変更.....60
 施設の情報を見る.....60
 仕様.....150
 情報画面.....22
 ステアリングスイッチ.....112
 設定.....54
 セキュリティ.....33
 設定.....34
 設定解除.....35
 ロック解除.....34
 設定画面.....23
 設定の初期化.....56
 ソフトウェアの更新.....124
 ライセンス情報の確認.....124

た

地図画面.....20
 地図収録データについて.....143
 地図データの更新.....125
 地図の表示切り替え.....58
 案内図の切り替え.....59
 拡大図の解除.....59
 市街図の表示.....58
 地図の縮尺の切り替え.....58
 地図の向きの切り替え.....58
 地点の登録.....40
 地点の編集.....74
 通過する道路の指定.....69
 つながるサービス.....115
 Q&A.....117
 配信メッセージ.....115
 有効期限の確認.....115
 ディスプレイの設定.....28
 映像画面への時刻表示.....29
 オープニング画像の設定.....30
 角度の調整.....28
 画質の設定.....28
 テーマカラーの設定.....28
 ピクチャーインピクチャーの表示.....29
 ライト点灯時の画面設定.....28
 デモ走行.....24
 電話帳の転送.....100
 お気に入りの登録.....102
 電話帳・履歴データの編集.....101
 電話をかける・切る・受ける.....103
 着信中の操作.....104
 通話中の操作.....105

な

ナビの基本機能.....24
 ナビの設定変更.....36
 自車位置マークの設定.....36
 地図デザインの設定.....36
 ナビ詳細設定の変更.....37
 ナビのソフトウェア更新.....124
 ライセンス情報の確認.....124



は

ハイウェイモード画面の見方.....	61
配信データのダウンロード.....	121
自車位置マークのダウンロード.....	121
バックアイカメラ.....	106
ガイド線の調整.....	52
視点の切り替え.....	106
バックアップ機能.....	119
SDカードにバックアップ.....	119
保存した地点を本機に移す.....	120
ハンズフリー.....	98
手動接続.....	99
着信中の操作.....	104
通話中の操作.....	105
電話をかける・切る・受ける.....	103
フロントアイカメラ.....	108
自動表示の設定変更.....	53

ま

メニュー画面.....	18
メモリ地点の登録.....	40
メモリ地点の編集.....	74
削除.....	74
修正.....	74
目的地案内の中断／再開.....	72
目的地検索.....	62
緯度経度から検索.....	65
帰り先を目的地に設定する.....	66
施設／ジャンルから検索.....	64
住所から検索.....	62
追加データから検索.....	65
提携駐車場の検索.....	66
電話番号から検索.....	63
フリーワード検索.....	66
マップコードから検索.....	65
名称から検索.....	62
メモリ地点から検索.....	64
目的地周辺の駐車場検索.....	67
履歴から検索.....	63
目的地の順番並べ替え.....	69
目的地の削除.....	72
目的地の追加.....	69
目的地の履歴削除.....	72
文字の入力方法.....	26

ら

ラジオ.....	81
交通情報放送.....	81
ルート探索.....	71
全ルートの再表示.....	72
到着予想時刻／残距離表示の切り替え... ..	71
ルート情報の表示.....	71
ルートの再探索.....	73
区間ごとの探索条件の変更.....	73
探索条件の変更.....	73

VICS マーク一覧

VICS 情報を受信した場合、次のマークが表示されます。

表示	情報内容	表示	情報内容	表示	情報内容
	事故		左折禁止		入り口閉鎖
	故障車		直進禁止		大型通行止め
	路上障害		片側交互通行		入り口規制
	注意		チェーン規制		出口規制
	注意 (地震警戒宣言)		進入禁止		速度規制 30 km/h
	工事		駐車場 / 臨時駐車場 空 / 空		SA PA 情報 空
	火災		駐車場 / 臨時駐車場 満 / 満		SA PA 情報 満
	雨		駐車場 / 臨時駐車場 混雑 / 混雑		SA PA 情報 混雑
	凍結		駐車場 / 臨時駐車場 不明 / 不明		SA PA 情報 不明
	雪		駐車場 / 臨時駐車場 閉鎖 / 閉鎖		イベント
	作業		対面通行		気象速報
	通行止め		車線規制		災害速報
	右折禁止		徐行		特別警報

表示されるマークは実際と異なることがあります。また、複数の規制を代表して1つのマークで表示されることがあります。

施設表示の凡例

表示	内容	表示	内容	表示	内容	表示	内容
	高速・都市高・有料道路		官公庁		道の駅		寺院
	国道		都道府県庁		フェリーターミナル		教会
	主要地方道		市役所・東京23区役所		港湾		霊園・墓地
	県道		町村・東京以外区役所		空港・飛行場		城・城跡
	その他の道路 (巾5.5m以上)		警察署		学校		名所・観光地など
	その他の道路 (巾3.0m以上)		消防署		幼稚園		ゴルフ場
	トンネルまたは整備計画区間 (上記各道路で表示あり)		郵便局		病院・医院		スキー場
	私鉄		インターチェンジ		電力会社・発電所		海水浴場
	JR		スマートインターチェンジ		電話局		アイススケート場
	水域		サービスエリア		銀行・信用金庫・農協		マリナー・ヨットハーバー
	都道府県界		パーキングエリア		デパートなど		陸上競技場・体育館
	緑地		駐車場入口		ホテル・旅館など		キャンプ場
	駅舎・敷地		駐車場出口		ビル		公園
	踏切		信号機		工場		温泉
	ボトルネック踏切※		駐車場		灯台		山
	事故多発地点		駅		神社		その他の施設

※ 列車が頻繁に通過するため、通過するのに時間がかかる踏み切り。

表示されるマークの位置は実際と異なることがあります。また、複数の施設を代表して1つのマークで表示することがあります。

商品のアフターサービスに関するお問い合わせは、
お買い求めの販売店またはお客様相談窓口までお願い致します。

株式会社デンソーテン「お客様相談窓口」

通話料
無料

0120-022210

携帯電話・PHSからもご利用になれます。

受付時間 午前9:30～午後5:30(土・日・祝日・弊社休業日を除く)

お客様サポート:製品情報や適合情報、ダウンロードサービスなどご利用になれます。

<https://www.denso-ten.com/jp/eclipse/support/>

株式会社デンソーテン

〒652-8510 神戸市兵庫区御所通1丁目2番28号